

資料1

包括支援センターの活動実績

(令和5年1月31日現在)

○ 各地域包括支援センター名称等

名 称	運営方法	運営事業者	担当地区
富里市基幹型 地域包括支援センター	直営	富里市(高齢者福祉課)	全域
富里市北部 地域包括支援センター	委託	株式会社 千葉総合介護サービス	北部地区 (富里北中学校区)
富里市中部東 地域包括支援センター	委託	医療法人社団 知己会	中部東地区 (富里中学校区のうち、富里小 学校及び根木名小学校区)
富里市中部西 地域包括支援センター	委託	社会福祉法人 富里市社会福祉協議会	中部西地区 (富里中学校区のうち、富里第 一小学校及び七栄小学校区)
富里市南部 地域包括支援センター	委託	社会福祉法人 清郷会	南部地区 (富里南中学校区)

○ 各センターの人員等

名 称	人 数	職種内訳	備 考
富里市基幹型 地域包括支援センター	7	介護支援専門員 1名 保健師 2名 社会福祉士 1名 事務職(行政職) 3名	・1名が生活支援コーディネー ターと認知症地域支援推進員を 兼務。
富里市北部 地域包括支援センター	4	主任介護支援専門員 1名 看護師 1名 社会福祉主事 1名 生活支援コーディネーター 1名	・主任介護支援専門員が管理者 を兼務 ・2名が認知症地域支援推進員 を兼務。
富里市中部東 地域包括支援センター	5	主任介護支援専門員 1名 看護師 2名 社会福祉士 1名 生活支援コーディネーター 1名	・主任介護支援専門員が管理者 を兼務 ・3名が認知症地域支援推進員 を兼務。
富里市中部西 地域包括支援センター	5	管理者 1名 主任介護支援専門員 1名 看護師 1名 社会福祉士 1名 生活支援コーディネーター 1名	
富里市南部 地域包括支援センター	6	管理者 1名 主任介護支援専門員 1名 看護師 1名 社会福祉士 1名 生活支援コーディネーター 1名 事務員 1名	・2名が認知症地域支援推進員 を兼務。

総合相談支援事業・権利擁護事業の実績【相談内容別件数一覧表】

○地域包括支援センター 総合相談・権利擁護事業関係(令和4年度相談業務等記録状況 総括表)

(令和5年1月31日現在)

月	介護予防実態調査	介護相談	医療疫 病	施設 病院	心理的 問題	経済的 問題	生活 問題	高齢者 虐待	成年後見 制度	高齢者 サービス	苦 情	見守り等	高齢者 サービス 訪問調査	介護保険 サービス	在支実態 把握業務	敬老事業 関係	認知症	消費者 問題	計	
4月	0	79	42	45	0	22	46	4	20	6	1	289	0	183	0	0	32	2	771	
5月	0	91	51	41	0	26	46	11	10	3	4	288	1	198	0	0	29	0	799	
6月	0	91	48	47	1	33	55	11	8	6	0	883	0	223	0	0	29	0	1,435	
7月	0	135	37	37	0	28	37	2	11	162	3	374	0	176	0	0	18	0	1,020	
8月	0	113	45	52	0	33	48	19	12	14	1	158	0	140	0	1	10	0	646	
9月	0	79	31	45	0	25	42	17	9	4	0	185	0	148	0	0	18	0	603	
10月	0	99	38	43	0	22	46	17	5	7	0	212	0	218	0	0	9	2	718	
11月	0	89	33	62	2	18	45	16	18	10	6	151	0	254	0	0	20	1	725	
12月	0	95	40	31	0	13	48	12	16	6	1	220	0	215	0	0	19	0	716	
1月	0	112	43	75	0	20	38	19	23	4	1	146	0	209	0	0	31	1	722	
2月																				
3月																				
計	0	983	408	478	3	240	451	128	132	222	17	2,906	1	1,964	0	1	215	6	8,155	

＜相談の形態＞

月	来所	電話	訪問	関係機関	FAX	その他
4月	79	419	124	73	0	30
5月	71	417	145	126	0	35
6月	69	429	777	102	0	49
7月	208	421	303	57	0	25
8月	47	442	79	71	0	10
9月	51	390	91	85	0	6
10月	48	421	116	96	1	10
11月	73	495	110	30	3	14
12月	63	449	155	44	2	9
1月	75	496	101	30	3	10
2月						
3月						
計	784	4,379	2,001	714	9	198

＜高齢者虐待等に関する対応内訳＞

分類	相談延べ件数 (全包括合計)	対応実人数 (全包括合計)
高齢者虐待	128	25

①基幹型地域包括支援センター 総合相談・権利擁護事業関係(令和4年度相談業務等記録状況)

(令和5年1月31日現在)

月	介護予防実態調査	介護相談	医療疫 病	施設 病院	心理的 問題	経済的 問題	生活 問題	高齢者 虐待	成年後見 制度	高齢者 サービス	苦 情	見守り等	高齢者 サービス 訪問調査	介護保険 サービス	在支実態 把握業務	敬老事業 関係	認知症	消費者 問題	計
4月	0	5	12	2	0	14	5	2	0	5	1	58	0	12	0	0	5	0	121
5月	0	6	9	4	0	12	11	4	0	1	1	100	0	14	0	0	1	0	163
6月	0	1	9	4	0	15	4	4	0	0	0	69	0	10	0	0	7	0	123
7月	0	10	6	4	0	12	6	0	0	153	3	37	0	12	0	0	4	0	247
8月	0	7	4	7	0	17	11	10	1	5	1	25	0	7	0	0	1	0	96
9月	0	5	3	3	0	20	9	5	0	1	0	34	0	7	0	0	1	0	88
10月	0	14	3	6	0	7	4	6	1	1	0	72	0	6	0	0	0	1	121
11月	0	3	8	3	2	8	15	4	1	7	1	6	0	13	0	0	4	1	76
12月	0	5	8	5	0	9	9	4	1	3	1	16	0	8	0	0	6	0	75
1月	0	12	7	7	0	11	8	5	2	2	0	8	0	10	0	0	6	1	79
2月																			
3月																			
計	0	68	69	45	2	125	82	44	6	178	8	425	0	99	0	0	35	3	1,189

《相談の形態》

月	来所	電話	訪問	関係機関	FAX	その他
4月	17	31	2	62	0	6
5月	10	35	1	109	0	9
6月	12	23	10	77	0	12
7月	164	37	1	45	0	2
8月	9	32	3	48	0	2
9月	6	23	4	54	0	1
10月	8	26	2	83	0	2
11月	15	42	1	14	2	3
12月	9	42	1	20	0	2
1月	21	36	1	17	0	4
2月						
3月						
計	271	327	26	529	2	43

②一ア 北部地域包括支援センター 総合相談・権利擁護事業関係(令和4年度相談業務等記録状況)

(令和5年1月31日現在)

月	介護予防実態調査	介護相談	医療疫 病	施 設 病 院	心理的 問 題	経済的 問 題	生 活 問 題	高齢者 虐 待	成年後見 制 度	高齢者 サービス	苦 情	見守り等	高齢者 サービス 訪問調査	介護保険 サービス	在支実態 把握業務	敬老事業 関 係	認 知 症	消費者 問 題	計
4月	0	17	1	13	0	0	5	0	1	0	0	25	0	35	0	0	4	0	101
5月	0	17	0	6	0	1	1	0	0	0	0	30	0	35	0	0	2	0	92
6月	0	10	1	19	0	1	4	0	1	0	0	178	0	49	0	0	2	0	265
7月	0	10	2	10	0	0	1	0	2	2	0	31	0	35	0	0	1	0	94
8月	0	16	5	12	0	0	4	0	2	1	0	12	0	34	0	0	0	0	86
9月	0	19	1	11	0	0	5	2	2	0	0	32	0	28	0	0	1	0	101
10月	0	16	1	9	0	0	3	5	0	0	0	26	0	52	0	0	1	1	114
11月	0	14	2	16	0	0	0	2	0	2	0	36	0	46	0	0	2	0	120
12月	0	15	7	6	0	1	8	0	0	0	0	26	0	24	0	0	2	0	89
1月	0	19	3	5	0	4	7	9	0	0	0	18	0	37	0	0	0	0	102
2月																			
3月																			
計	0	153	23	107	0	7	38	18	8	5	0	414	0	375	0	0	15	1	1,164

《相談の形態》

月	来所	電話	訪問	関係機関	FAX	その他
4月	25	62	6	0	0	8
5月	22	64	6	0	0	0
6月	22	72	161	1	0	9
7月	19	57	13	0	0	5
8月	11	61	10	0	0	4
9月	20	59	17	0	0	5
10月	18	67	24	3	0	2
11月	21	74	17	5	0	3
12月	16	57	11	5	0	0
1月	20	71	10	0	1	0
2月						
3月						
計	194	644	275	14	1	36

②一イ 中部東地域包括支援センター 総合相談・権利擁護事業関係(令和4年度相談業務等記録状況)

(令和5年1月31日現在)

月	介護予防実態調査	介護相談	医療疫 病	施 設 病 院	心理的 問 題	経済的 問 題	生 活 問 題	高齢者 虐 待	成年後見 制 度	高齢者 サービス	苦 情	見守り等	高齢者 サービス 訪問調査	介護保険 サービス	在支実態 把握業務	敬老事業 関 係	認 知 症	消費者 問 題	計
4月	0	17	12	13	0	2	12	0	10	0	0	110	0	48	0	0	7	0	231
5月	0	22	22	14	0	1	6	2	7	1	0	77	0	73	0	0	17	0	242
6月	0	34	16	7	0	3	21	4	4	1	0	265	0	59	0	0	9	0	423
7月	0	41	6	12	0	0	10	0	4	2	0	110	0	57	0	0	4	0	246
8月	0	30	11	8	0	0	10	4	3	2	0	69	0	46	0	0	4	0	187
9月	0	21	7	8	0	0	16	0	0	0	0	54	0	48	0	0	6	0	160
10月	0	26	12	6	0	0	3	1	0	1	0	51	0	85	0	0	1	0	186
11月	0	15	9	16	0	1	8	0	1	0	0	53	0	107	0	0	8	0	218
12月	0	31	15	7	0	0	5	1	0	1	0	66	0	81	0	0	6	0	213
1月	0	29	13	10	0	1	6	0	0	1	1	60	0	77	0	0	6	0	204
2月																			
3月																			
計	0	266	123	101	0	8	97	12	29	9	1	915	0	681	0	0	68	0	2,310

《相談の形態》

月	来所	電話	訪問	関係機関	FAX	その他
4月	16	167	32	11	0	3
5月	18	160	33	17	0	11
6月	11	147	245	14	0	5
7月	10	150	71	9	0	6
8月	9	154	7	22	0	2
9月	6	135	13	13	0	0
10月	4	151	30	5	1	1
11月	15	169	23	8	0	2
12月	17	166	15	16	2	3
1月	13	148	34	10	1	2
2月						
3月						
計	119	1,547	503	125	4	35

②一ウ 中部西地域包括支援センター 総合相談・権利擁護事業関係(令和4年度相談業務等記録状況)

(令和5年1月31日現在)

月	介護予防実態調査	介護相談	医療疫 病	施設 病院	心理的 問題	経済的 問題	生活 問題	高齢者 虐待	成年後見 制度	高齢者 サービス	苦 情	見守り等	高齢者 サービス 訪問調査	介護保険 サービス	在支実態 把握業務	敬老事業 関係	認知症	消費者 問題	計
4月	0	13	14	7	0	4	8	1	5	1	0	63	0	63	0	0	8	2	189
5月	0	15	7	2	0	12	7	3	1	1	3	53	0	52	0	0	5	0	161
6月	0	8	13	6	0	13	9	0	2	2	0	203	0	58	0	0	2	0	316
7月	0	13	5	4	0	12	7	2	0	3	0	88	0	42	0	0	0	0	176
8月	0	13	13	9	0	13	2	4	0	2	0	41	0	29	0	0	2	0	128
9月	0	2	13	6	0	4	7	6	1	3	0	39	0	35	0	0	7	0	123
10月	0	18	6	9	0	8	3	1	4	0	0	37	0	34	0	0	3	0	123
11月	0	11	1	4	0	6	10	3	4	1	0	34	0	56	0	0	6	0	136
12月	0	12	3	0	0	1	11	2	0	1	0	48	0	68	0	0	4	0	150
1月	0	24	8	18	0	3	9	4	4	1	0	31	0	52	0	0	11	0	165
2月																			
3月																			
計	0	129	83	65	0	76	73	26	21	15	3	637	0	489	0	0	48	2	1,667

《相談の形態》

月	来所	電話	訪問	関係機関	FAX	その他
4月	12	110	54	0	0	13
5月	6	68	71	0	0	15
6月	10	73	199	8	0	23
7月	6	58	98	1	0	12
8月	6	100	20	0	0	2
9月	4	92	27	0	0	0
10月	8	87	23	0	0	5
11月	10	87	32	0	1	6
12月	9	89	48	0	0	4
1月	4	124	30	0	1	4
2月						
3月						
計	75	888	602	9	2	84

②—エ 南部地域包括支援センター 総合相談・権利擁護事業関係(令和4年度相談業務等記録状況)

(令和5年1月31日現在)

月	介護予防実態調査	介護相談	医療疫 病	施設 病院	心理的 問題	経済的 問題	生活 問題	高齢者 虐待	成年後見 制度	高齢者 サービス	苦 情	見守り等	高齢者 サービス 訪問調査	介護保険 サービス	在支実態 把握業務	敬老事業 関係	認知症	消費者 問題	計
4月	0	26	3	10	0	2	16	1	4	0	0	33	0	25	0	0	8	0	128
5月	0	31	13	15	0	0	21	2	2	0	0	28	1	24	0	0	4	0	141
6月	0	38	9	11	1	1	17	3	1	3	0	168	0	47	0	0	9	0	308
7月	0	61	18	7	0	4	13	0	5	2	0	108	0	30	0	0	9	0	257
8月	0	47	12	16	0	3	21	1	6	4	0	11	0	24	0	1	3	0	149
9月	0	32	7	17	0	1	5	4	6	0	0	26	0	30	0	0	3	0	131
10月	0	25	16	13	0	7	33	4	0	5	0	26	0	41	0	0	4	0	174
11月	0	46	13	23	0	3	12	7	12	0	5	22	0	32	0	0	0	0	175
12月	0	32	7	13	0	2	15	5	15	1	0	64	0	34	0	0	1	0	189
1月	0	28	12	35	0	1	8	1	17	0	0	29	0	33	0	0	8	0	172
2月																			
3月																			
計	0	366	110	160	1	24	161	28	68	15	5	515	1	320	0	1	49	0	1,824

《相談の形態》

月	来所	電話	訪問	関係機関	FAX	その他
4月	9	49	30	0	0	0
5月	15	90	34	0	0	0
6月	14	114	162	2	0	0
7月	9	119	120	2	0	0
8月	12	95	39	1	0	0
9月	15	81	30	18	0	0
10月	10	90	37	5	0	0
11月	12	123	37	3	0	0
12月	12	95	80	3	0	0
1月	17	117	26	3	0	0
2月						
3月						
計	125	973	595	37	0	0

委託型地域包括支援センターの活動実績

(ア) 北部地域包括支援センター

○ 地域ケア会議等

(令和5年1月31日現在)

開催日	場所	参加者数	内容
令和4年7月7日(木)	北部コミュニティセンター	22人	富里市北部地区の地域資源について

○ 地域ケア個別会議等

開催日	場所	参加者数	内容
令和4年12月2日(金)	対象者自宅	7人	適切な介護方法について

○ 自主活動

開催日	場所	内容
毎月	広報	北部地域包括支援センター便り発行
毎週月曜日 毎週水曜日 毎週木曜日午前 毎週木曜日午後	北部地域包括支援センター	とみさと健康ちょきん体操 75回 462人
毎月第1・第3水曜日	北部地域包括支援センター	絵手紙教室 9回 46人
毎月第4月曜日	北部地域包括支援センター	認知症やその家族のための交流会 お気楽談笑会 71人
11月29日 12月2日	北部地域包括支援センター	認知症サポーター養成講座 2回 21人

(イ) 中部東地域包括支援センター

○ 地域ケア会議等

(令和5年1月31日現在)

開催日	場所	参加者数	内容
実施なし	—	—	—

○ 地域ケア個別会議等

開催日	場所	参加者数	内容
令和4年6月7日(火)	すこやかセンター	13人	今後の方針について

○ 自主活動

開催日	場所	内容
毎月	広報	中部東地域包括支援センター便り、健康便り発行
毎月第4火曜日	オンライン	オンライン講座 10回 53人
毎週金曜日	オンライン	オンラインちょきん体操 41回 306名
毎月第3火曜日	地区集会所(巡回)	認知症おしゃべり会 5回 6人
毎週月曜日	中部地域包括支援センター 隣接の畑	農活(市民農園 運営) 19回 82人
11月1日	富里中央公園	みんなで歩き隊 1回 15人
12月19日	大和ニュータウン自治会館	救急医療情報キット作成会 1回 4人

(ウ) 中部西地域包括支援センター

○ 地域ケア会議等

(令和5年1月31日現在)

開催日	場所	参加者数	内容
実施なし	—	—	—

○ 地域ケア個別会議等

開催日	場所	参加者数	内容
未実施	—	—	—

○ 自主活動

開催日	場所	内容
毎月	広報	中部西地域包括支援センター便り発行
随時	各会場	ミニ講座等 11回 158人
毎週月曜日	福祉センター	さとしくん健康ちょきん体操 12回 240人

(エ) 南部地域包括支援センター

○ 地域ケア会議等

(令和5年1月31日現在)

開催日	場所	参加者数	内容
令和4年7月23日	南部地域包括支援センター	—	2025年に向けた富里市の地域包括システム構築を考えよう

○ 地域ケア個別会議等

開催日	場所	参加者数	内容
未実施	—	—	—

○ 自主活動

開催日	場所	内容
毎月	広報	南部地域包括支援センター便り発行
4月・7月・10月	コンビニ、商店、診療所、薬局、郵便局、飲食店	南部地域包括支援センター便り季刊号発行 生活支援コーディネーターと連携しぱっぱか便りと併せて配布。
毎月第2木曜日	南部地域包括支援センター	小物づくりサロン 17回 89人
毎月第1週月曜日 第2週火曜日 第3週木曜日 第4週金曜日	市内スーパー4店舗	買物支援(立沢台・葉山住民) 中止
偶数月第1水曜日	南部地域包括支援センター	認知症の方の家族の寄り合い 0人
令和5年5月28日	南部地域包括支援センター	ボッチャ体験会 1回 13人

地域ケア会議

自立支援型地域ケア会議 実施状況

(令和5年1月31日現在)

	日程	事例数	参加者
1回目	令和4年 7月20日(木)	1件	11人
	【事例①】 身体の状態により機能訓練やリハビリが望めない対象者の自立支援に繋がる目標や活動について。		
2回目	令和4年 9月22日(木)	1件	13人
	【事例②】 要支援2から要支援1になりデイサービスの回数が減った対象者が継続的に楽しめる地域資源について。		
3回目	令和4年11月24日(木)	1件	11人
	【事例③】 対象者の運動量の確保、動きやすい環境整備について。 (効果的な福祉用具や住宅改修を提案してくれるリハビリ専門職について)		
4回目	令和5年 1月26日(木)	1件	13人
	【事例④】 適切な運動の継続と、事業対象者を卒業した後に運動できる地域資源について。		

職種

主任介護支援専門員
 保健師・看護師
 社会福祉士・理学療法士
 管理栄養士・歯科衛生士
 生活支援コーディネーター

認知症初期集中支援チーム 相談関係

(令和5年1月31日現在)

月	相談件数		初回 訪問対象者	チーム員 会議開催数	支援 開始者数	支援対象外	支援終了 ケース数	モニタ リング数
	認知症関係	その他						
4月	44	0	0	1	0	6	1	1
5月	29	0	0	1	0	4	2	1
6月	28	0	0	0	0	3	0	2
7月	24	0	0	1	0	2	0	2
8月	14	0	0	1	0	2	1	1
9月	7	0	0	0	0	2	0	1
10月	13	0	0	1	0	5	0	1
11月	30	0	1	1	1	3	0	0
12月	26	0	0	1	0	5	0	0
1月	26	0	0	1	0	2	1	0
2月								
3月								
計	241	0	1	8	1	34	5	9

《相談の形態》

月	来所	電話	訪問	関係機関	FAX	その他	会議	受診 (受診同行)	計
4月	9	6	5	8	0	2	9	5	44
5月	5	8	1	4	0	3	8	0	29
6月	1	10	6	10	0	1	0	0	28
7月	1	4	8	2	0	1	8	0	24
8月	2	2	2	3	0	0	5	0	14
9月	0	2	1	4	0	0	0	0	7
10月	0	4	0	1	0	0	8	0	13
11月	1	4	10	5	0	2	8	0	30
12月	0	2	10	2	0	3	8	1	26
1月	2	4	4	3	0	4	9	0	26
2月									
3月									
計	21	46	47	42	0	16	63	6	241

一般介護予防事業 実施状況

(令和5年1月31日現在)

○ はつらつ健康教室

施設名	延べ参加者数
南部地域包括支援センター、 CSKスーパーシニアハウス	22人

○ はつらつ健康サポーター養成講座

施設名	延べ参加者数
南部地域包括支援センター、 CSKスーパーシニアハウス	236人

○ 筋力アップのための健康づくり教室の実績

教室	延べ参加者数
しっかり！筋力アップ基礎講座	169人
筋力アップ教室（フォローアップ教室を含む）	521人
ロコモ予防サポーター養成講座	38人
合 計	728人

○ とみさと健康ちょきん体操の実績

地区名	団体数
北部地区	4団体
中部東地区	7団体
中部西地区	3団体
南部地区	2団体
合 計	16団体

※令和4年度に実施した団体数

○ 介護予防出前講座の実績

講座名	開催日	開催団体等	参加者数	備考
歯科医師講座	8月18日	新中沢親和会		中止
管理栄養士講座	2月24日	富里市シルバークラブ連合会	29人	予定
合 計				

○ 健康・介護・介護予防電話相談事業(いきいきテレフォン)の相談実績

着信件数(間違い・切れた含む)	回 答 件 数	間違い・切れた
135件	211件	12件

相談内容(複数回答)	回 答 件 数	
気になる症状・行動	26件	
病気	95件	
妊娠・出産・育児	0件	
健康管理	12件	
美容	0件	
メンタルヘルス	6件	
介護	33件	
問い合わせ	39件	
その他(間違い・切れた)	—	12件

時間帯	件数	適 用	割 合
日中の相談件数	79件	午前 8:00 ~ 午後 6:00 の集計	64.2%
夜間・早朝の相談件数	44件	午後 6:00 ~ 午前 8:00 の集計	35.8%
計	123件	(着信件数135件) - (間違い・切れた12件) = 123件	

○ボランティアポイントの実績

項 目	実 績
登録者数	6人
活動実績(のべ回数)	43回
活動実績(のべ時間数)	86時間
登録事業所数	9施設

介護給付等費用適正化事業 実施状況

(令和5年1月31日現在)

○ 富里市介護保険居宅介護支援事業者・サービス事業者連絡会の開催

開催回数	実事業所数	延べ出席者数	備考
6回	50事業所	217人	偶数月に開催

※多職種による顔の見える研修会含む

家族介護事業 実施状況

(令和5年1月31日現在)

○ 紙おむつ等助成事業の実績

申込人数	延べ利用人数	助成券利用数	備考
180人	1,681人	2,977件	

○ 成田地区SOSネットワーク事業の実績

依頼件数	うち富里市民	管内協力店舗数	うち富里市内店舗数
28件	7人	176事業所	34事業所

その他事業 実施状況

(令和5年1月31日現在)

○ 介護相談員派遣事業の実績

訪問施設数等	訪問回数	連絡会議	備考
介護相談員 8名 訪問事業所 9事業所 ○あきばさん家 ○イルカの家 ○おたがいさま ○かめりあ ○こころあいホーム ○サルビアホーム ○龍岡ケアセンター ○美郷 ○ゆうのわ	17回	4回	

○ 緊急通報装置設置事業の実績

利用者数	設置機種内訳	
	固定型	携帯型
96人	32人	64人

医療・介護連携推進事業 実施状況

(令和5年1月31日現在)

(ア)地域の医療・介護の資源の把握

- 医療と介護の資源マップ

発行	備考
令和4年3月	・「認知症ケアパス・医療介護マップ」として医療介護資源の把握と共にマップを発刊(3年毎)

(イ)在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

- 富里市在宅医療介護連携推進会議の開催実績

開催回数	開催日	備考
1回	令和4年10月26日(水)	構成員:医師連絡協議会、歯科医師連絡協議会、薬剤師会、居宅介護支援事業者・サービス事業者連絡会、訪問看護事業所、医療相談員、地域包括支援センター管理者、行政職員

(ウ)切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

- 市独自の医療・介護連携シートの作成・活用推進
- 退院支援会議等への参加

(エ)医療・介護関係者の情報共有の支援

- 市独自の医療・介護連携シートの作成・活用推進(再掲)
- 救急医療情報キットの配布

(オ)在宅医療・介護連携に関する相談支援

- 各地域包括支援センターにおいて介護相談等の支援を実施
- 富里市高齢者健康・介護電話相談「いきいきテレフォン」の実施

(カ)医療・介護関係者の研修

- 「多職種による顔の見える研修会」の開催実績

開催日	内容	講師	参加人数
令和5年1月19日(木)	(オンラインで実施) 「コロナ禍における入退院の現状と情報共有について」 事例検討	日吉台病院 医療相談員 海上 漢氏 成田富里徳洲会病院 医療ソーシャルワーカー 小川 和紀氏	34人

(キ)地域住民への普及啓発

- 認知症ケアパス・医療介護マップや介護保険サービス事業者ガイドブックの配布
- エンディングノート/人生ノートの配布
- 人生セミナーの実施

認知症対策 実施状況

(令和5年1月31日現在)

○ 認知症カフェの開催実績

0

名称	開催回数	参加者数	場所	実施主体
あい愛オレンジカフェ 毎月第4水曜日開催	8回	113人	福祉センター	NPO法人 あい愛
あい愛オレンジカフェ 毎月第1水曜日開催	1回	6人	こころあいホーム	NPO法人 あい愛
キャロットカフェ 毎月第3日曜日開催	4回	38人	成田富里徳洲会病院 北部地域包括支援センター	キャロットクラブ
中部オレンジカフェ 毎月第3火曜日開催	0回	0人	中部東地域包括 支援センター	中部東地域包括 支援センター

○ 認知症サポーター養成講座の開催実績

対象別	実施回数	参加者数	備考
市民	14回	121人	市職員を含む
小学生	1回	14人	
合計	15回	135人	

○ 富里市高齢者見守り事業者ネットワーク事業協定事業者の状況

協定事業者数	業種別					
	新聞配達	商品配達	検針	保険・介護	郵便	その他
72事業所	8事業所	25事業所	2事業所	18事業所	4事業所	15事業所

※その他 …… ゴミ収集事業者・し尿処理事業者・ガソリンスタンド等

生活支援体制整備事業 実施状況

(令和5年1月31日現在)

①生活支援コーディネーターの活動

(ア)地域における高齢者の日常生活支援に係る支援ニーズと生活支援サービス提供主体の活動のマッチング等

- 生活支援・・・買い物支援(とくし丸等)、有償ボランティアサービス、移動支援(デマンド交通等)
- 介護予防・・・通いの場(ちょきん体操、ポッチャ、体操クラブ、サロン、お散歩サークル、農活等)
- 認知症関連・・・認知症家族の会、認知症お喋り会、アルツハイマー月間等

(イ)地域に不足するサービスの創出及びサービスの担い手の養成、活動する場の確保

- わたしのギャラリー開催

開催期間	場所	参加人数
令和4年8月1日(月)～ 令和4年8月31日(水)	北部コミュニティセンター	46人
令和5年2月1日(水)～ 令和5年2月28日(火)	観光交流拠点「末廣農場」	41人

- 認知症サポーター養成講座、ひまわりプロジェクト(南部包括)

(ウ)関係者間の情報共有・生活支援サービス提供主体間の連携の体制づくり

民生委員	住民団体	民間事業者	社会福祉協議会	その他
82件	119件	51件	98件	29件

(エ)日常生活支援の担い手となるボランティア等の養成に関する業務

- 生活支援サービスの担い手発掘(有償ボランティア団体、ボランティアセンターとの連携)

(オ)会議・研修等

- 地域ケア会議(自立支援型地域ケア会議 全5回、個別地域ケア会議)
- 生活支援コーディネーター連絡会(月1回)
- 生活支援コーディネーターフォローアップ研修
- 多職種による顔の見える研修会
- 富里市地域福祉セミナー 他

(カ)普及啓発

- 生活支援体制整備事業広報紙「ぱっぱかだより」発行(年3回)
- 富里市介護保険居宅介護支援事業者・サービス事業者連絡会研修「生活支援体制整備事業について」

②定期的な情報共有・連携強化の場の構築、運営に関する業務

協議体	開催日	内容
ひよし地区ささえあい協議体 (北部地域)	4月14日 他10回	・「ひよし生活応援隊」立ち上げについて ・グリーンスローモビリティについて

- 浩養座談会、富里の明日を考える会、地区社協総会、七栄ふれあい会、新中沢親和会定例会等

市内指定居宅介護支援事業所 実地指導予定一覧

資料2-1

	介護保険 事業所番号	事業所-名称	事業所-所在地	市実施 年度	県実施 年度	指定有効期間	実地指導等 実施日
1	1274000023	在宅介護支援センター龍岡	富里市七栄653-73	R7予定	H27	令和2年4月1日～ 令和8年3月31日	
2	1274000049	指定居宅介護支援事業所 九十九荘	富里市立沢新田192番地16	R7予定	H29	令和2年4月1日～ 令和8年3月31日	
3	1274000189	在宅介護相談センター日吉台	富里市日吉倉13-8 CSKビル2F	R2	H26	令和4年5月1日～ 令和10年4月30日	R2.12.15
4	1274000288	あずみ苑中沢	富里市中沢359-32	R8予定	H26	令和4年11月1日～ 令和10年10月31日	
5	1274000528	夢乃けあぷらん	富里市御料910-6 コーポ石井7 102号室	R3		令和元年9月1日～ 令和7年8月31日	R4.1.14
6	1274000577	居宅介護支援事業所つばめ	富里市日吉台5-43-2	R6予定	H26	令和元年11月1日～ 令和7年10月31日	
7	1274000684	居宅介護支援センター富里おたがいさま	富里市御料694-3	R4	H29	令和4年10月1日～ 令和10年9月30日	R4.6.17
8	1274000734	ケアプランセンターハートフルりはびり舎	富里市七栄646-195	R1		平成29年11月1日～ 令和5年10月31日	R2.1.24
9	1274000767	あい愛葉山ケアプラン	富里市御料1139-32	R5予定		令和元年5月1日～ 令和6年4月30日	

富里市地域密着型事業所 実地指導予定一覧

資料2-2

	事業所名	住所	電話番号	実施事業サービス	指導監査 実施日 指定期間内	日程	指定有効期間
1	デイサービスはぴねす	日吉台3-34-10	0476-85-7879	地域密着型通所介護	実施済	R1. 11. 18	H30. 4. 1~R6. 3. 31
2	グループホームおたがいさま	御料694-3	0476-92-9501	介護予防認知症対応型通所介護 認知症対応型通所介護	未実施	令和6年度実施予定	H31. 4. 1~R7. 3. 31
3	グループホームおたがいさま	御料694-3	0476-92-9501	介護予防認知症対応型共同生活介護 認知症対応型共同生活介護	実施済	R4. 11. 18	R4. 12. 1~R10. 11. 30
4	こころあいホーム H17. 4. 1開所	御料1139-32	0476-91-1072	介護予防認知症対応型共同生活介護 認知症対応型共同生活介護	実施済	R5. 2. 2	H29. 4. 1~R5. 3. 31
5	サルビアホーム H29. 6. 30完成、H29. 8. 1開所	御料1139-41	0476-33-3382	介護予防小規模多機能型居宅介護 小規模多機能型居宅介護	実施済	R2. 1. 22	H29. 8. 1~R5. 7. 31
6	デイサービス美郷	七栄880-10	0476-85-8328	地域密着型通所介護	実施済	R4. 2. 10	R4. 9. 1~R10. 8. 31
7	デイハウスかめりあ	七栄639-6	0476-36-5123	地域密着型通所介護	実施済	R3. 1. 14	H30. 10. 1~R6. 9. 30
8	デイサービスあきばさん家	七栄188-4	0476-37-6922	地域密着型通所介護	実施済	R3. 12. 16	R4. 9. 1~R10. 8. 31
9	イルカの家デイサービス	日吉倉3014-11	0476-92-8518	地域密着型通所介護	実施済	H31. 3. 18	R3. 10. 1~R9. 9. 30
10	デイサービスゆうのわ	日吉台4-19-41	0476-85-7375	地域密着型通所介護	未実施	令和5年度実施予定	R2. 10. 1~R8. 9. 30
11	エミナスの風	日吉倉239-12	0476-37-8885	小規模多機能型居宅介護	未実施	令和5年度実施予定	R4. 3. 25~R10. 3. 24
12	宅老所あきばさん家	七栄496-4	0476-29-4412	地域密着型通所介護	未実施	令和6年度実施予定	R4. 8. 1~R10. 7. 31

令和4年度富里市実地指導実施報告について

●実地指導

地域密着型事業所（こころあいホーム／御料1139-32）

令和5年2月2日（木）13:30～15:30 実施

* 認知症対応型共同生活介護 定員9名

利用者 9名 （令和5年1月末現在）

- ・ 重要事項説明書において、損害賠償責任保険に会社の住所、連絡先を記載すること。
利用者負担の3割負担の記載をすること。
- ・ 相談窓口、苦情対応について、「富里市健康福祉部高齢者福祉課（直通）0476-93-4980 受付時間8:30～17:15（土日祝日及び年末年始を除く）、千葉県国民健康保険団体連合会 介護保険課苦情処理係 043-254-7428 受付時間 9:00～17:00（土日祝日及び年末年始を記載すること）。
- ・ 施設サービス計画書の余白に被保険者番号を記載すること。
- ・ 運営規定について、運営方針の部分に「利用者一人ひとりの人格を尊重し」と記載すること。
- ・ 「ハラスメント対策」、「感染症対策」、「業務継続に向けた取組」「認知症介護基礎研修の受講」、「会議や多職種連携におけるICTの活用」を記載すること。

● 集団指導

地域密着型事業所

令和5年3月17日（金）開催（場所：すこやかセンター2階会議室1）

地域密着型事業所対象 10:00～11:00開催

指導事項

- （1）感染症等発症時における業務継続実施について
- （2）新型コロナウイルス感染症対策について
- （3）実地指導後の留意点について

居宅介護支援事業所

令和5年3月17日（金）開催（場所：すこやかセンター2階会議室1）

居宅介護支援事業所対象 13:00～14:00開催

- （1）感染症等発症時における業務継続実施について
- （2）新型コロナウイルス感染症対策について
- （3）実地指導及びケアプラン点検後の留意点について
- （4）生活援助算定の判断における再確認について
- （5）軽度者に対する福祉用具貸与の取り扱いについて

富里市高齢者保健福祉計画・第9期
介護保険事業計画策定に係る調査報告書

令和5年3月

富里市

目 次

1	調査の概要	1
1	1 調査の目的	1
2	2 調査の種類・調査対象者・調査方法等	1
3	3 留意事項	1
2	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	2
1	1 封筒の宛名のあなたについて	2
2	2 あなたの家族や生活状況について	6
3	3 からだを動かすことについて	9
4	4 食べることについて	16
5	5 毎日の生活について	22
6	6 地域での活動について	30
7	7 たすけあいについて	40
	あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします	40
8	8 健康について	46
9	9 認知症にかかる相談窓口の把握について	55
10	10 住民相互のたすけあいサービスについて	57
11	11 地域での通いの場について	59
12	12 移動手段について	62
13	13 終活について	64
14	14 情報の入手方法について	66
15	15 その他	69
16	16 自由回答	71
	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査項目による高齢者のリスク判定分析	72
3	在宅介護実態調査	82
	【A票 調査対象者ご本人様について】	82
	【B票 主な介護者の方について】	97

1 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、令和6年度から8年度までを計画期間とする「富里市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」を策定するうえでの基礎調査として活用するため、65歳以上の高齢者及び要介護認定を受けて在宅で生活されている方から、日頃の状況や高齢者福祉・介護保険に対するご意見・ご要望を把握するために実施したものです。

2 調査の種類・調査対象者・調査方法等

調査名	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
対象者	市内在住の65歳以上の高齢者 (要介護認定を受けていない方)
実施時期	令和4年12月1日から12月23日
配布・回収方法	郵送による配布・回収
配布数	2,000
回収数	1,206
回収率	60.3%

	在宅介護実態調査
対象者	市内在住の要介護認定を受け、自宅で生活する方
実施時期	令和3年12月から令和4年12月
配布・回収方法	認定調査員による聞き取り調査
回収数	441

3 留意事項

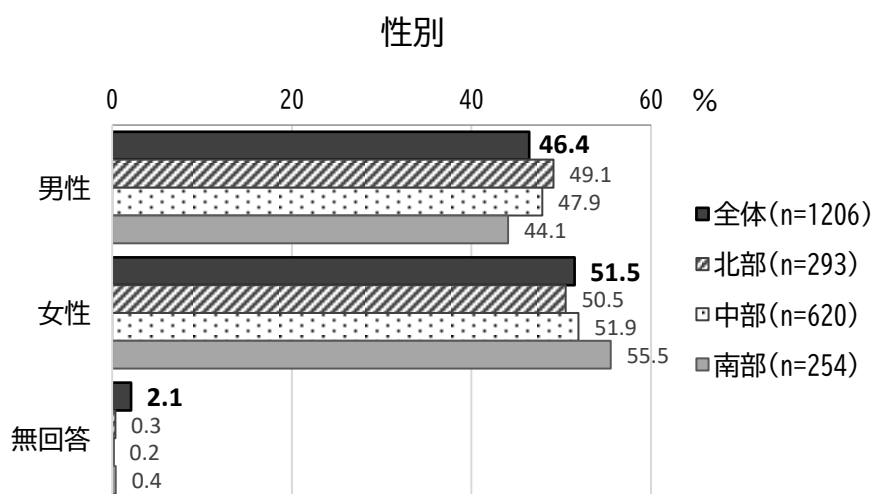
- 設問のなかには前問に答えた人のみが回答する「限定設問」があり、その設問においては表中の回答者数が全体より少なくなっています。また、設問ごとに全回答者数を $n=〇〇$ で表示しています。
- 設問には1つのみ答える単数回答（SA：シングルアンサー）と、複数回答（MA：マルチアンサー）があります。MAの集計においては、回答者がその選択肢を選択した割合を算出しており、その割合の合計は100.0%にならないところがあります。
- 割合は選択肢ごとに小数第二位で四捨五入しているため、表によってはその割合の合計が100.0%にならないものがあります。
- 選択肢の語句が長い場合、本文や図表では省略した表現を用いています。

2 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

1 封筒の宛名のあなたについて

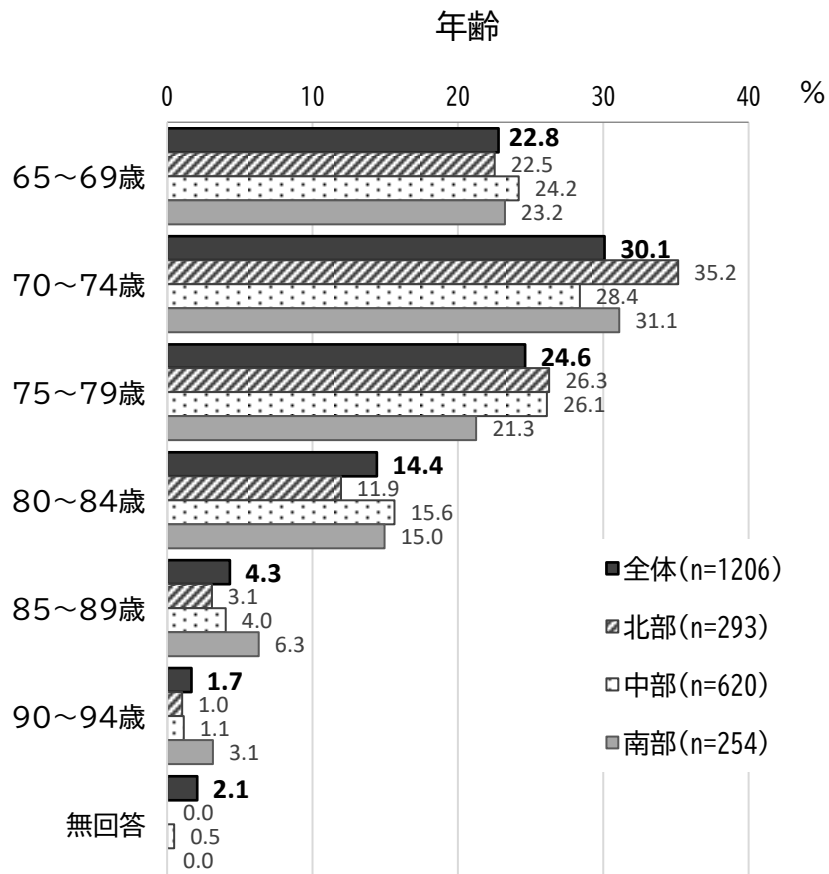
問1 あなたの性別について

回答者は、「男性」46.4%、「女性」51.5%とほぼ同じ割合となっています。



問2 あなたの年齢について

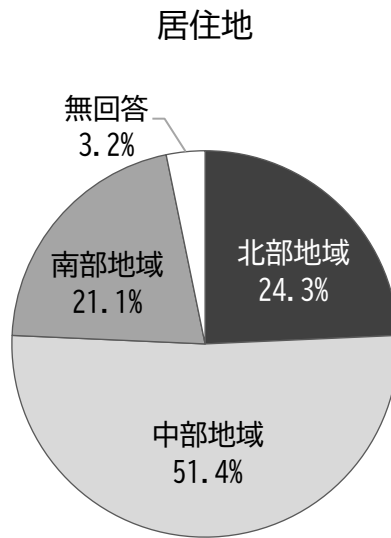
年齢は、「70～74歳」の割合が最も高く30.1%、次いで「75～79歳」が24.6%となっています。また、いわゆる前期高齢者（65～74歳）の割合は52.9%となっています。75歳以上の後期高齢者は45.0%となっています。



問3 あなたのお住まいについて

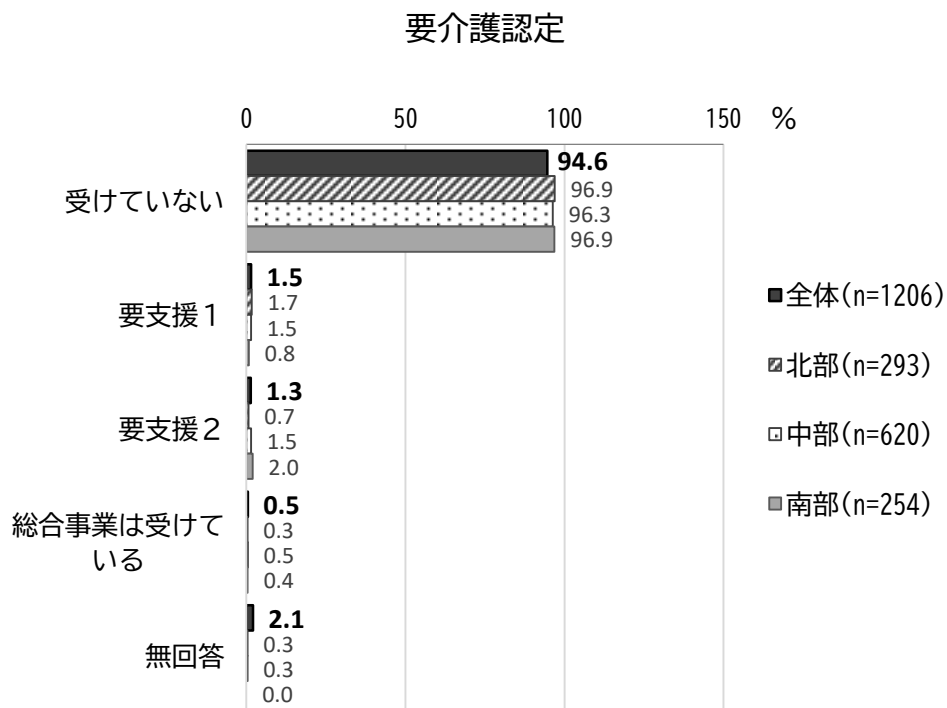
住んでいる地域については、小学校区を、日常生活圏域（中学校区）に変換し割合を算出しています。

「中部地域」が最も高く 51.4%、次いで「北部地域」24.3%、「南部地域」21.1%となっています。



問4 要介護認定を受けていますか

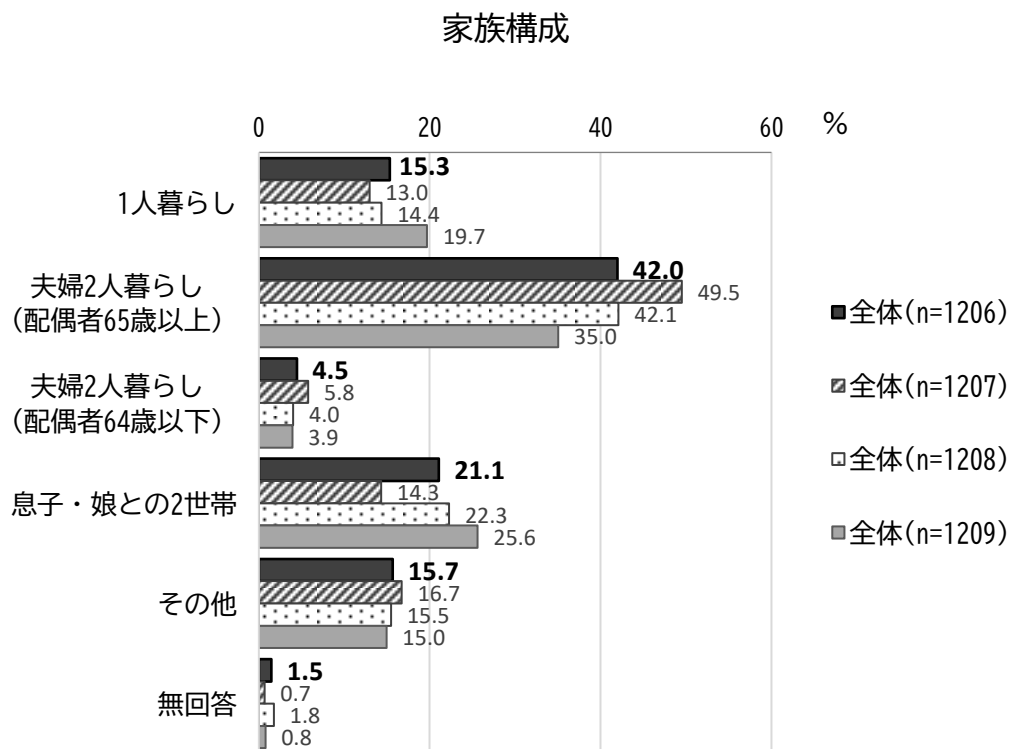
「受けていない」が94.6%と圧倒的に高くなっています。「要支援1」、「要支援2」と「総合事業は受けている」の合計が3.3%となっています。



2 あなたの家族や生活状況について

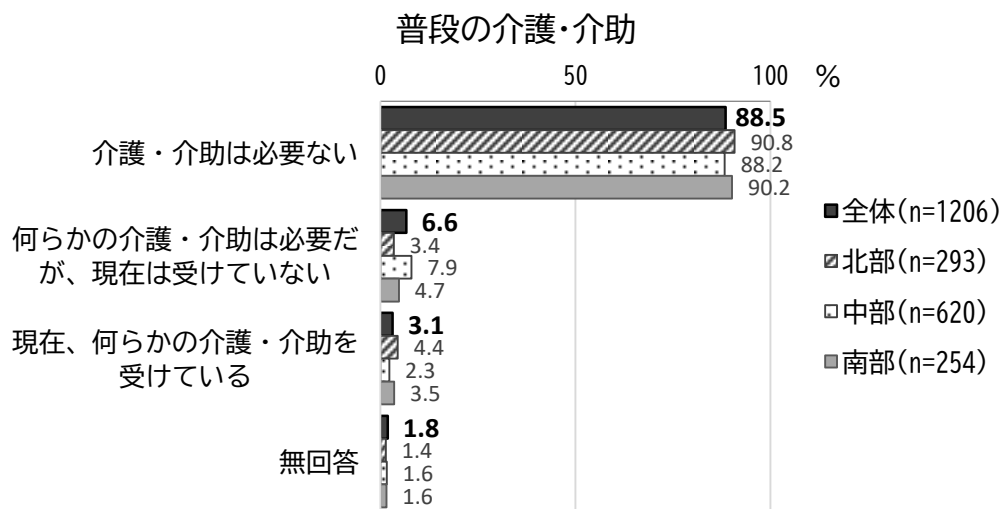
問1 家族構成をお教えてください。

家族構成については、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が最も高く42.0%、次いで「息子・娘との2世帯」が21.1%となっています。



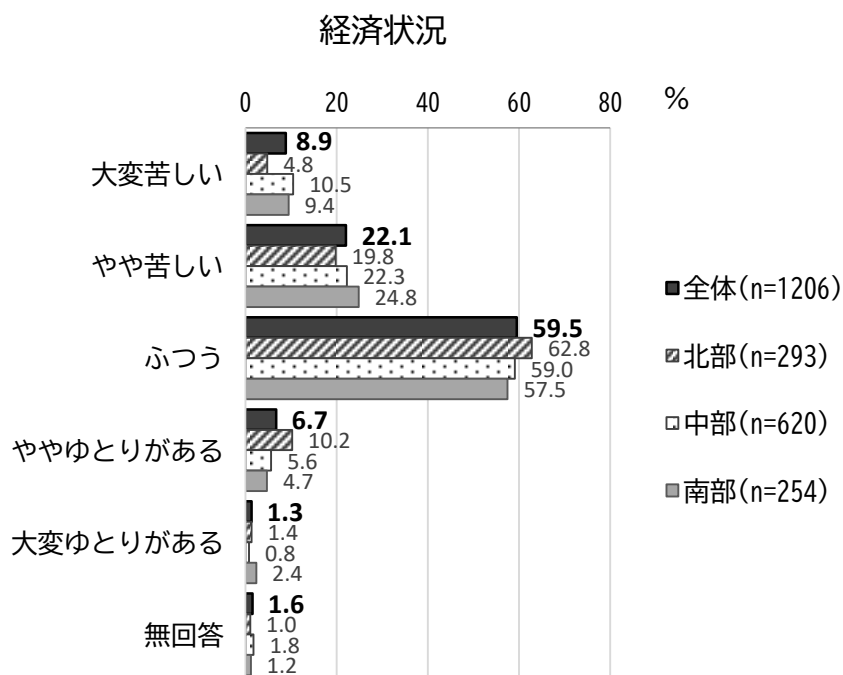
問2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。

「介護・介助は必要ない」が88.5%と圧倒的に高くなっています。次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が6.6%となっています。



問3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。

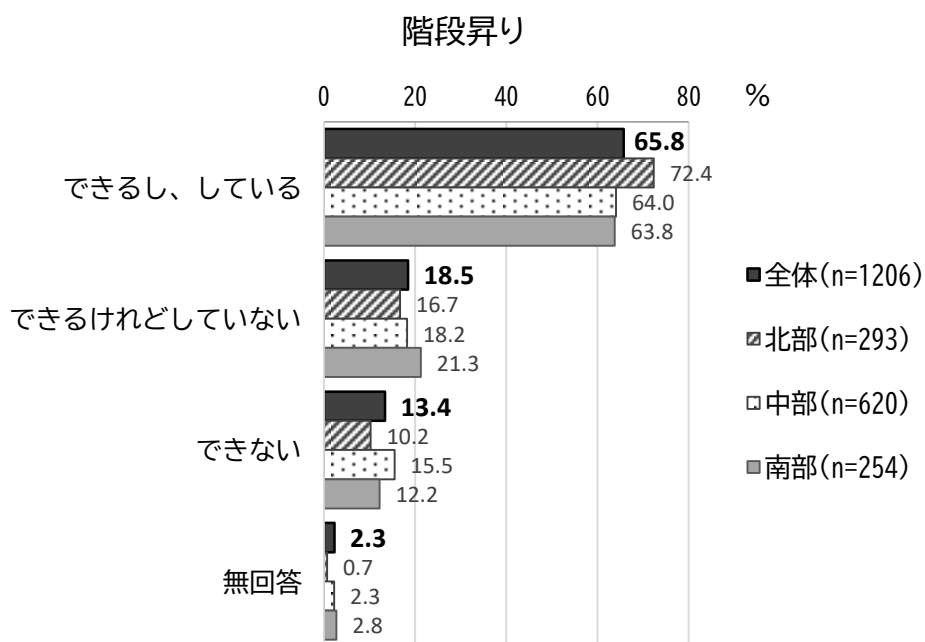
経済的な暮らしの状況については、「ふつう」が最も高く 59.5%となっています。「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせると 31%、「大変ゆとりがある」と「ややゆとりがある」を合わせると 8.0%であり、「ふつう」を除いて比較すると、経済的には苦しいと感じている人のほうが多くなっています。



3 からだを動かすことについて

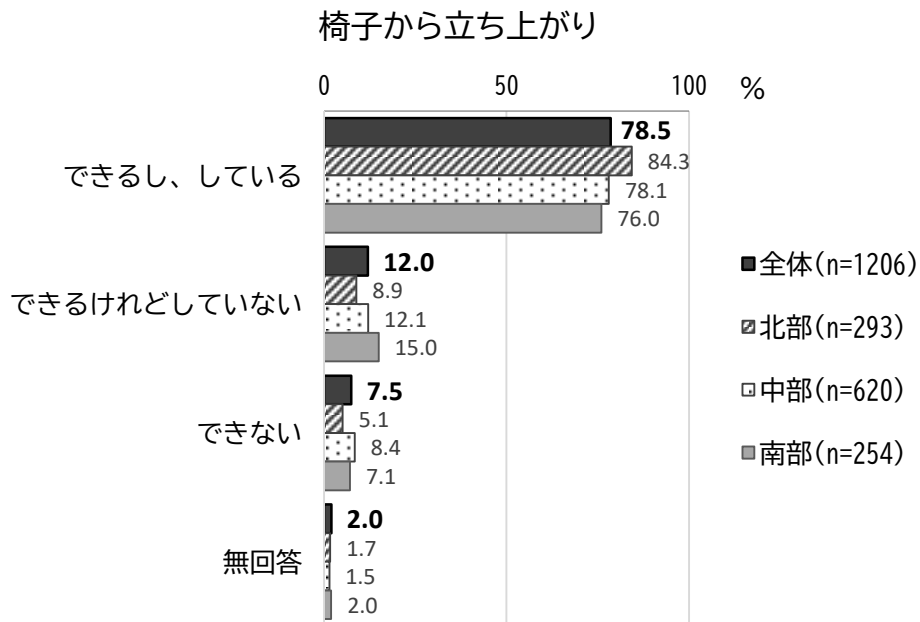
問1 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。

「できるし、している」は65.8%、「できるけれどしていない」18.5%、「できない」13.4%となっています。



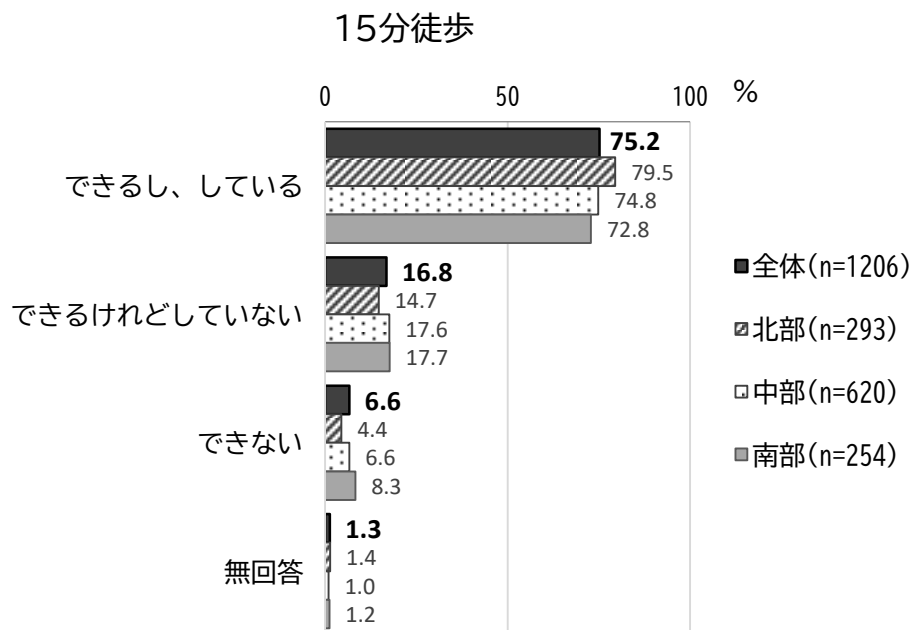
問2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。

「できるし、している」は78.5%、「できるけれどしていない」12.0%、「できない」7.5%となっています。



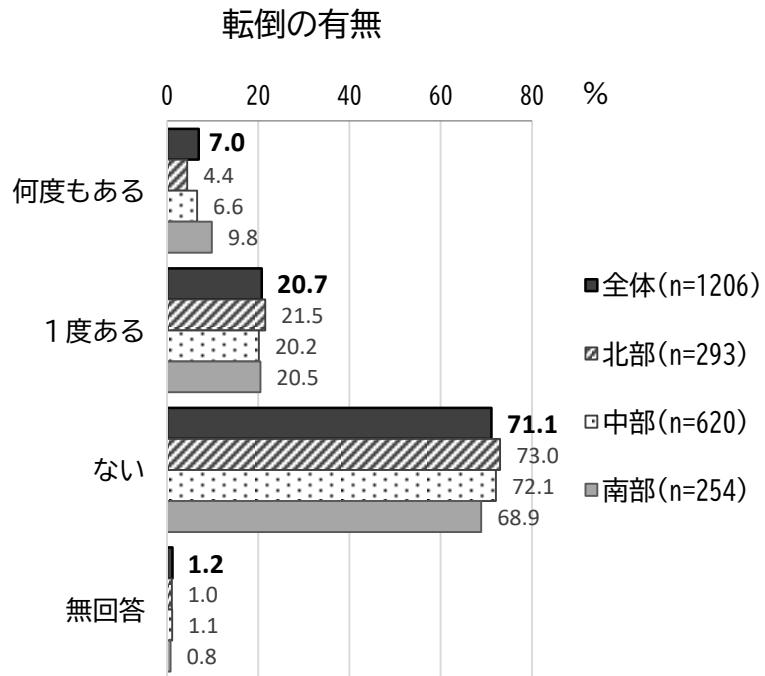
問3 15分位続けて歩いていますか。

「できるし、している」は75.2%、「できるけれどしていない」16.8%、「できない」6.6%となっています。



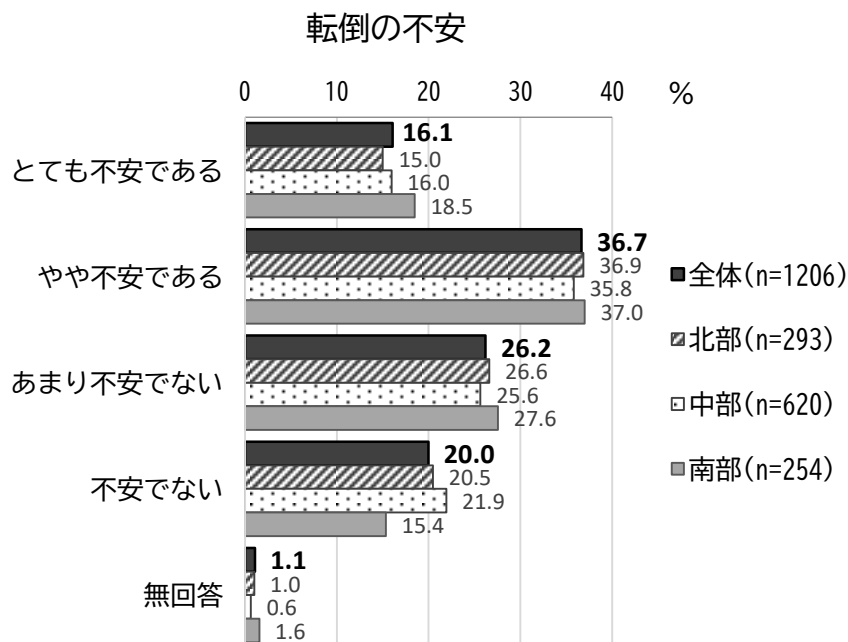
問4 過去1年間に転んだ経験がありますか。

「何度もある」は7.0%、「一度ある」20.7%、「ない」71.1%となっています。



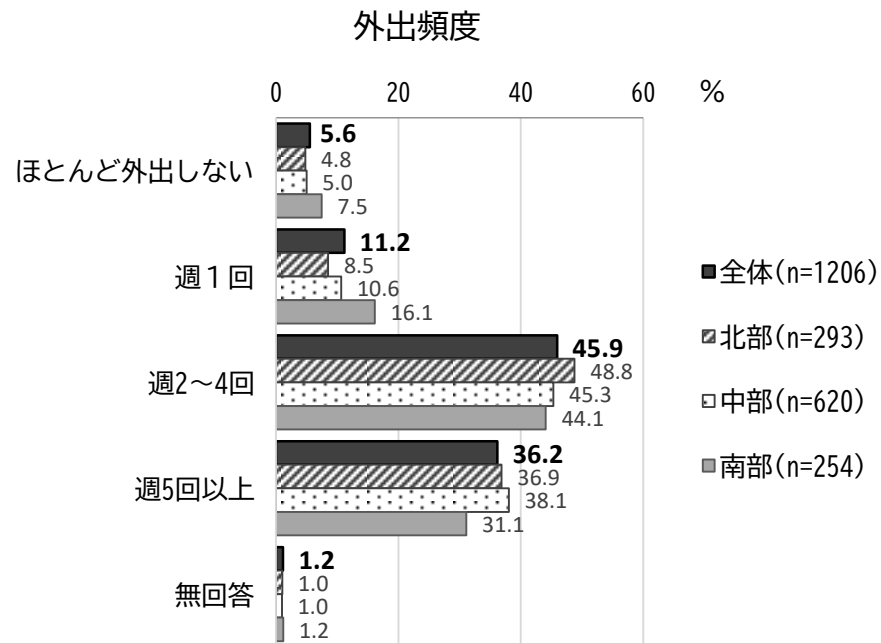
問5 転倒に対する不安は大きいですか。

「とても不安である」と「やや不安である」を合わせると52.8%、「あまり不安でない」と「不安でない」を合わせると46.2%となり、転倒について不安に思っている人が半数を超えています。



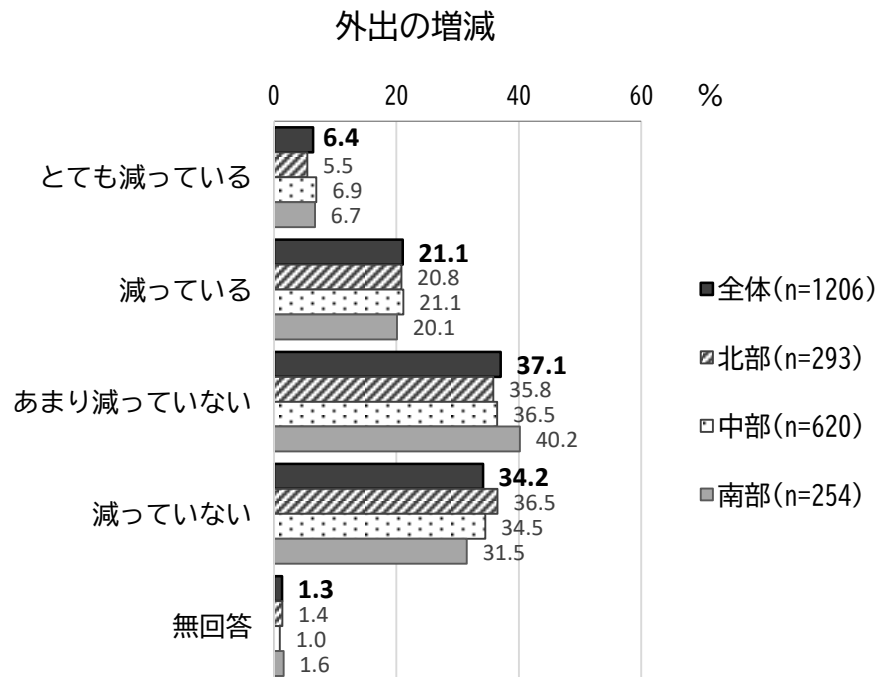
問6 週に1回以上は外出していますか。

外出頻度は「週2～4回」が最も高く45.9%、次いで「週5回以上」で36.2%となっています。「ほとんど外出しない」は5.6%となっています。



問7 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。

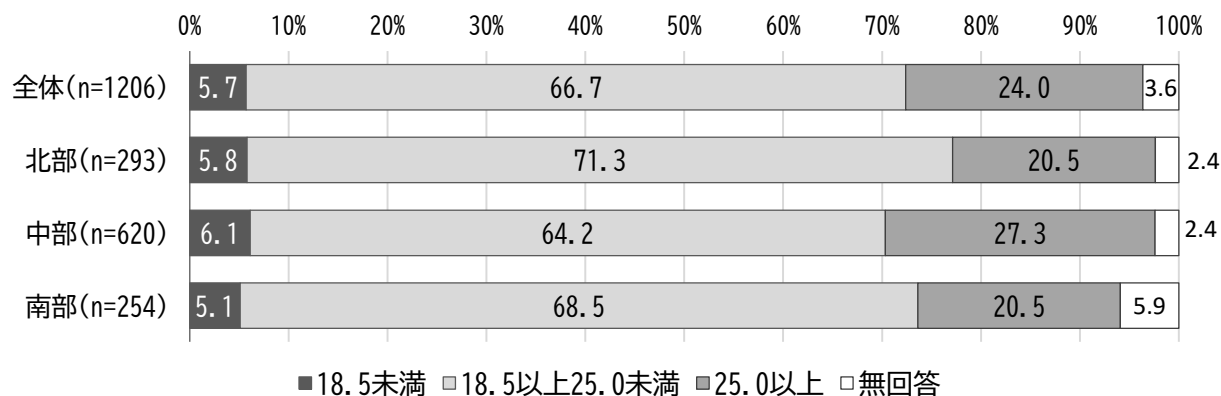
「減っていない」と「あまり減っていない」を合わせると71.3%となり、大多数の人は外出の回数は減っていないことになります。



4 食べることについて

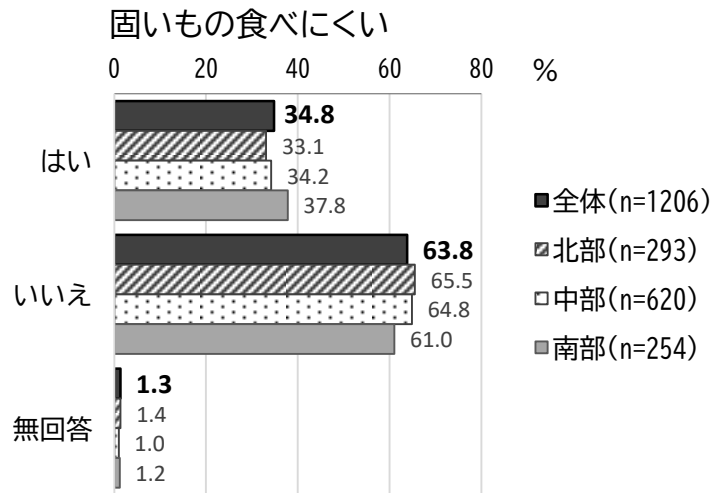
問1 身長・体重を教えてください。

身長と体重からBMIを算出し、18.5未満（低体重）、18.5以上25.0未満（普通体重）、25.0以上（肥満）の3カテゴリーに分けると、18.5未満は5.7%、18.5以上25.0未満は66.7%、25.0以上は24.0%となっています。



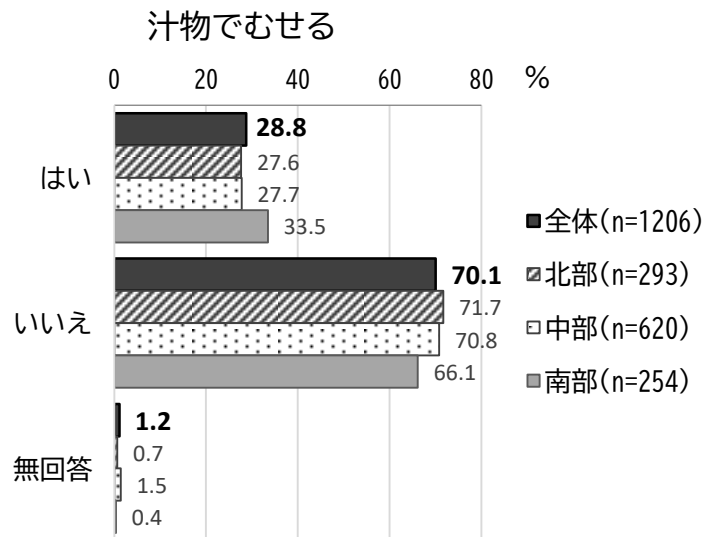
問2 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。

「はい」が34.8%となっており、食べにくくなった人が全体の3割半となっています。



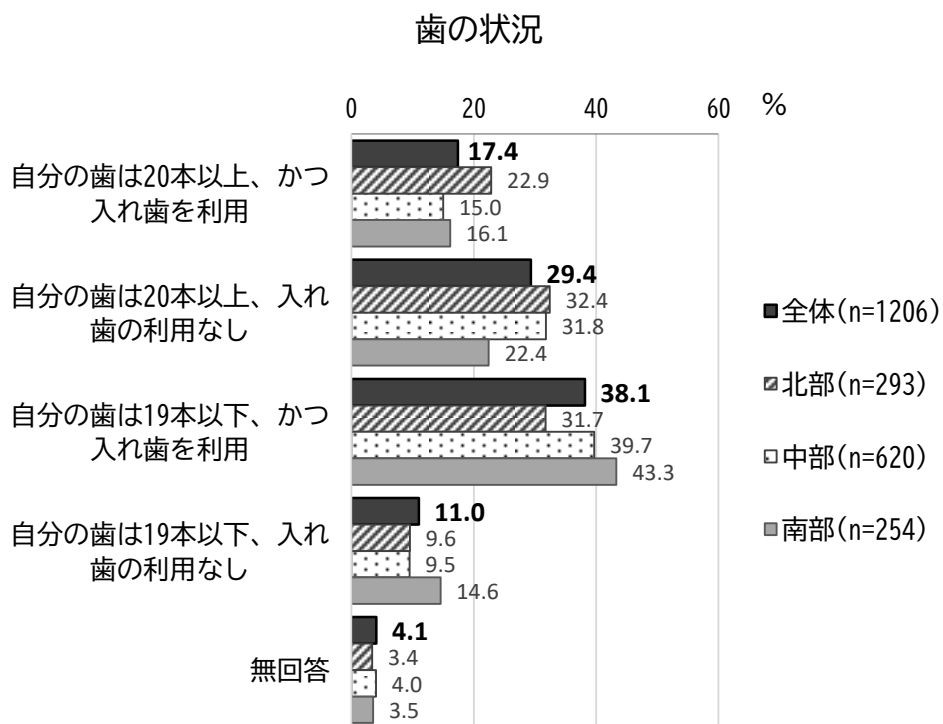
問3 お茶や汁物等でむせることがありますか。

「はい」が28.8%となっており、お茶や汁物でむせる人は全体の3割弱となっています。



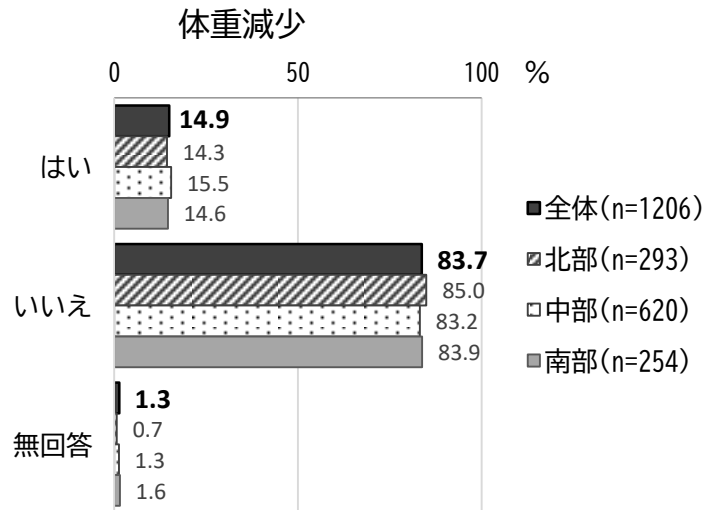
問4 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

自分の歯が20本以上残っている人は46.8%、入れ歯の利用をしている人は55.5%となっています。



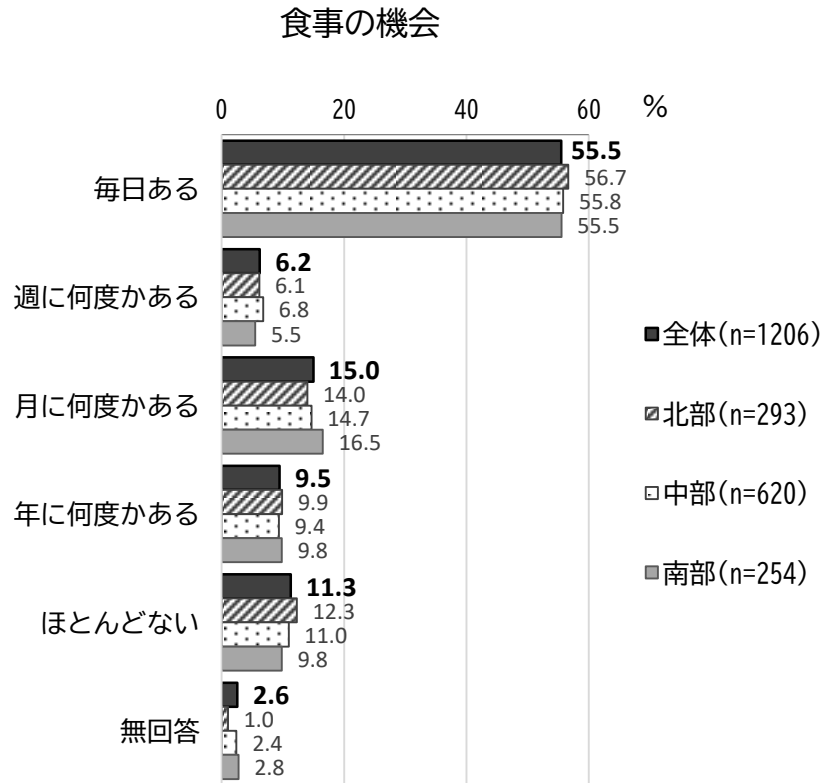
問5 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。

体重減少があった人は14.9%であり、大多数の人には体重減少はありませんでした。



問6 どなたかと食事をとる機会がありますか。

「毎日ある」が最も高く 55.5%、次いで「月に何度かある」が 15.0%となっています。

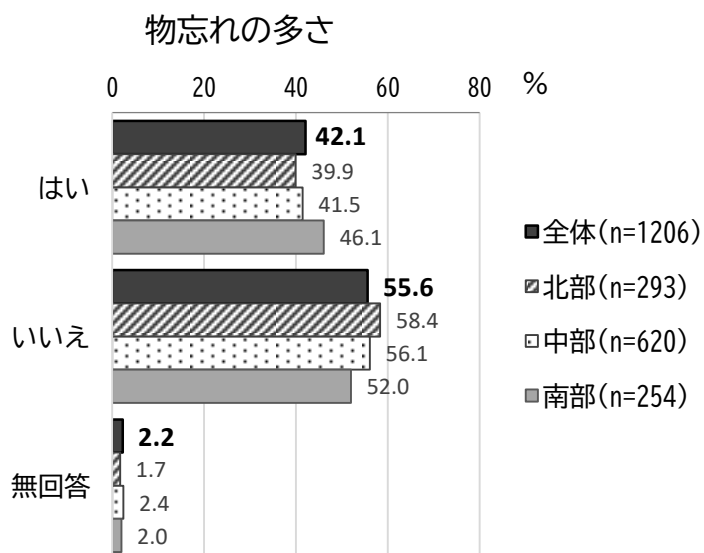


		合計	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
		(人)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
全体		1,206	55.5	6.2	15.0	9.5	11.3	2.6
世帯類型	1人暮らし	185	4.3	13.0	33.0	17.3	29.7	2.7
	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	506	63.2	4.0	13.0	8.9	9.3	1.6
	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	54	64.8	3.7	11.1	3.7	11.1	5.6
	息子・娘との2世帯	254	65.7	7.1	9.4	8.3	6.3	3.1
	その他	189	69.3	5.8	12.2	6.3	4.8	1.6

5 毎日の生活について

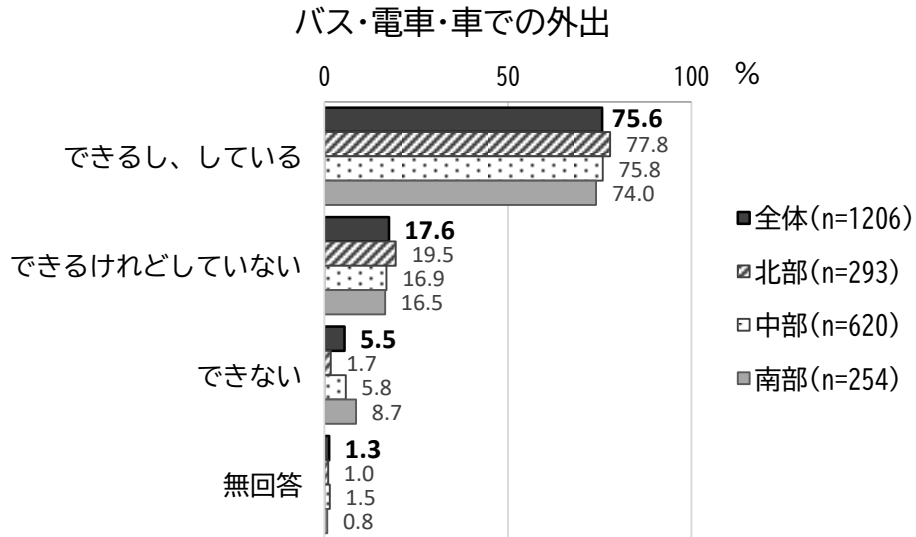
問1 物忘れが多いと感じますか。

「はい」は42.1%となっており、物忘れが多いと感じている人は4割強となっています。



問2 バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可)

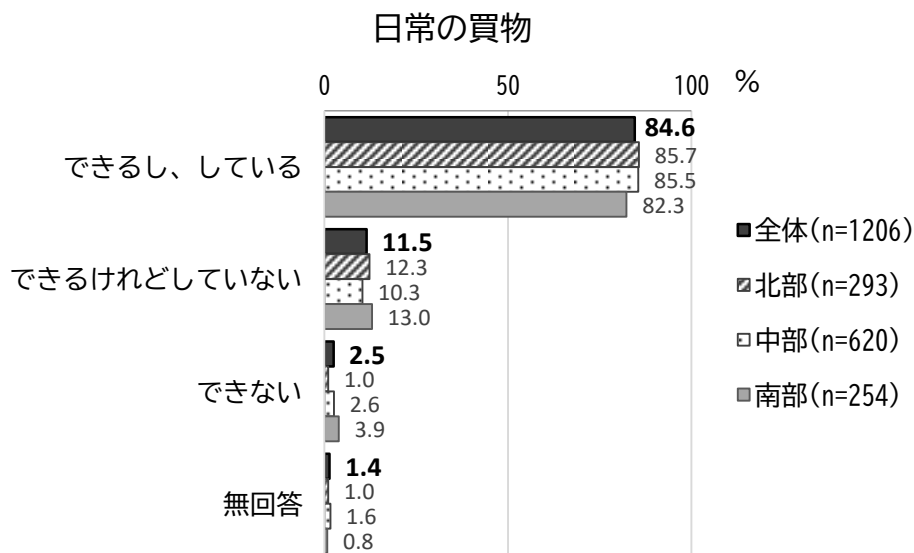
「できるし、している」が75.6%、「できるけれどしていない」が17.6%、「できない」が5.5%となっています。



		合計 (人)	できるし、して いる (%)	できるけれど していない (%)	できない (%)	無回答 (%)
全体		1,206	75.6	17.6	5.5	1.3
圏域 日常生活	北部	293	77.8	19.5	1.7	1.0
	中部	620	75.8	16.9	5.8	1.5
	南部	254	74.0	16.5	8.7	0.8
年齢	65～69歳	275	85.8	11.6	1.8	0.7
	70～74歳	363	77.1	17.9	3.9	1.1
	75～79歳	297	74.7	19.9	3.0	2.4
	80～85歳	174	70.1	21.8	7.5	0.6
	85歳以上	72	43.1	20.8	34.7	1.4

問3 自分で食品・日用品の買物をしていますか。

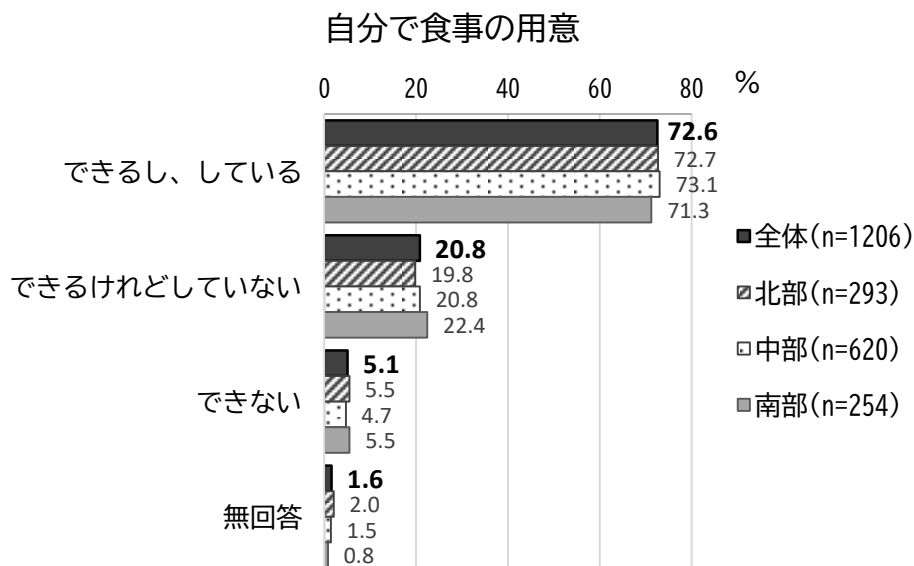
「できるし、している」が84.6%、「できるけれどしていない」が11.5%、「できない」が2.5%となっています。



		合計 (人)	できるし、している (%)	できるけれど していない (%)	できない (%)	無回答 (%)
全体		1,206	84.6	11.5	2.5	1.4
性別	男性	560	80.4	16.4	1.6	1.6
	女性	621	88.2	7.2	3.4	1.1
年齢	65～69歳	275	90.9	6.9	1.1	1.1
	70～74歳	363	87.9	8.8	1.9	1.4
	75～79歳	297	83.8	12.5	1.7	2.0
	80～85歳	174	78.7	17.2	2.9	1.1
	85歳以上	72	61.1	25.0	13.9	0.0

問4 自分で食事の用意をしていますか。

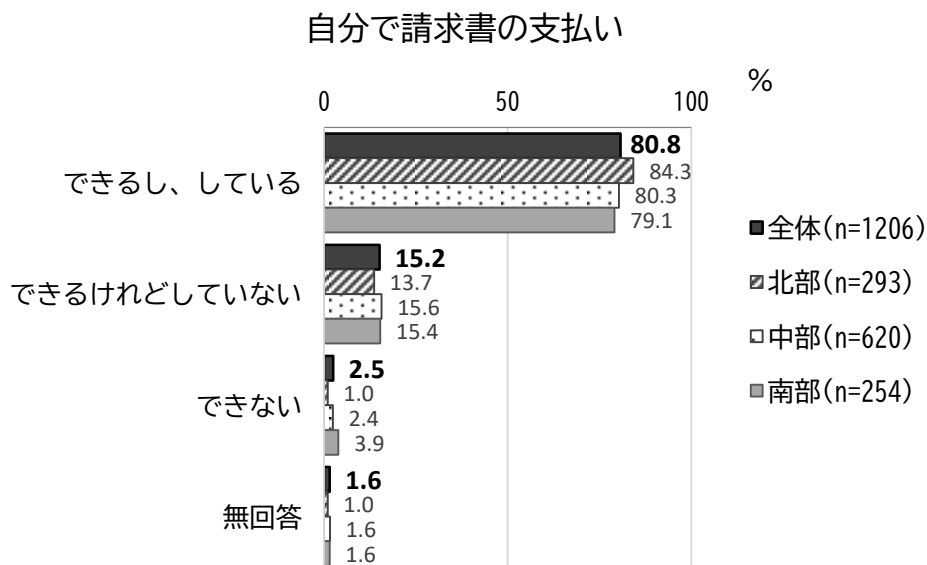
「できるし、している」が72.6%、「できるけれどしていない」が20.8%、「できない」が5.1%となっています。



		合計 (人)	できるし、している (%)	できるけれど していない (%)	できない (%)	無回答 (%)
全体		1,206	72.6	20.8	5.1	1.6
性別	男性	560	50.0	38.9	9.3	1.8
	女性	621	92.8	4.7	1.3	1.3
年齢	65～69歳	275	78.9	15.6	4.7	0.7
	70～74歳	363	73.6	20.4	3.9	2.2
	75～79歳	297	71.0	22.6	4.4	2.0
	80～85歳	174	67.8	26.4	5.2	0.6
	85歳以上	72	59.7	23.6	15.3	1.4

問5 自分で請求書の支払いをしていますか。

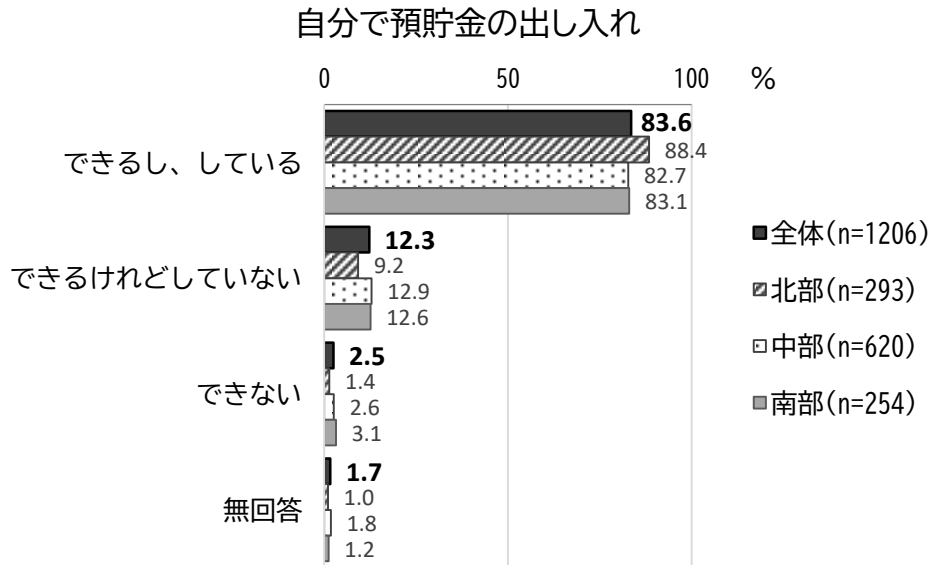
「できるし、している」が80.8%、「できるけれどしていない」が15.2%、「できない」が2.5%となっています。



		合計 (人)	できるし、している (%)	できるけれど していない (%)	できない (%)	無回答 (%)
全体		1,206	80.8	15.2	2.5	1.6
年齢	65～69歳	275	86.2	11.3	1.5	1.1
	70～74歳	363	82.1	14.0	2.5	1.4
	75～79歳	297	79.1	16.8	1.3	2.7
	80～85歳	174	78.7	17.2	2.9	1.1
	85歳以上	72	65.3	25.0	9.7	0.0

問6 自分で預貯金の出し入れをしていますか。

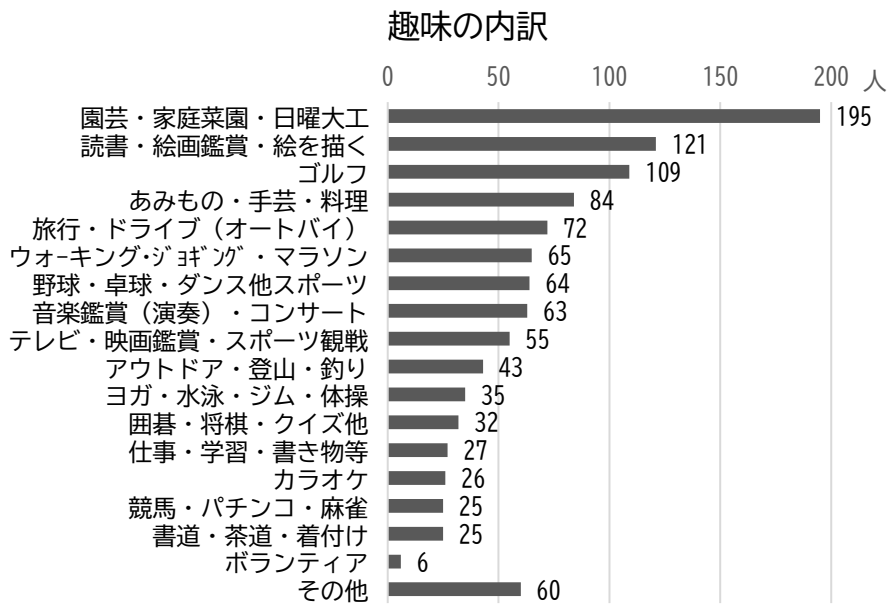
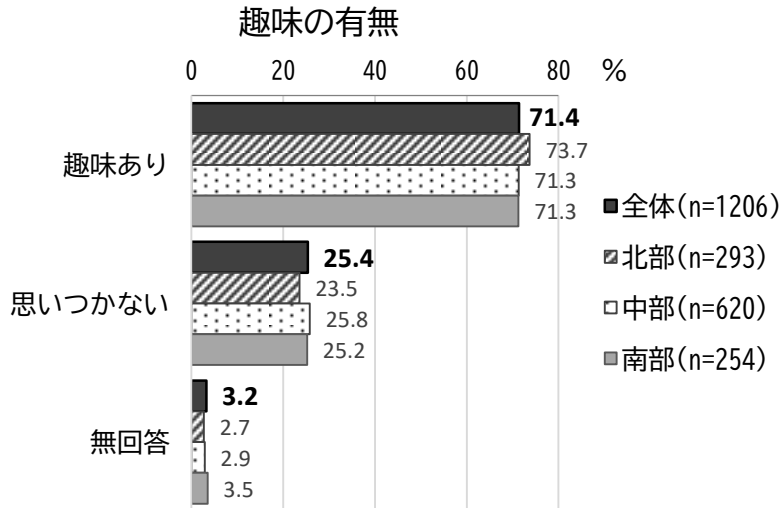
「できるし、している」が83.6%、「できるけれどしていない」が12.3%、「できない」が2.5%となっています。



		合計 (人)	できるし、している (%)	できるけれど していない (%)	できない (%)	無回答 (%)
全体		1,206	83.6	12.3	2.5	1.7
年齢	65～69歳	275	90.2	7.6	1.1	1.1
	70～74歳	363	84.0	12.4	1.9	1.7
	75～79歳	297	83.8	11.8	2.0	2.4
	80～85歳	174	78.7	17.2	2.9	1.1
	85歳以上	72	68.1	19.4	12.5	0.0

問7 趣味はありますか。

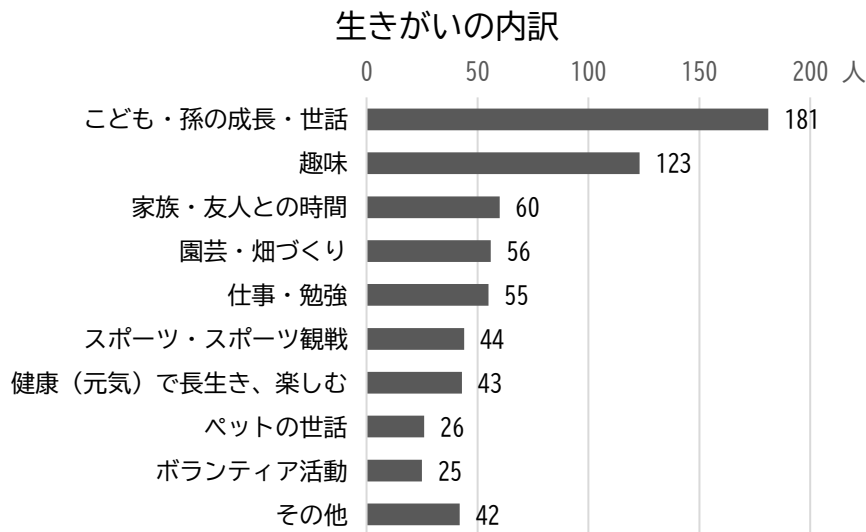
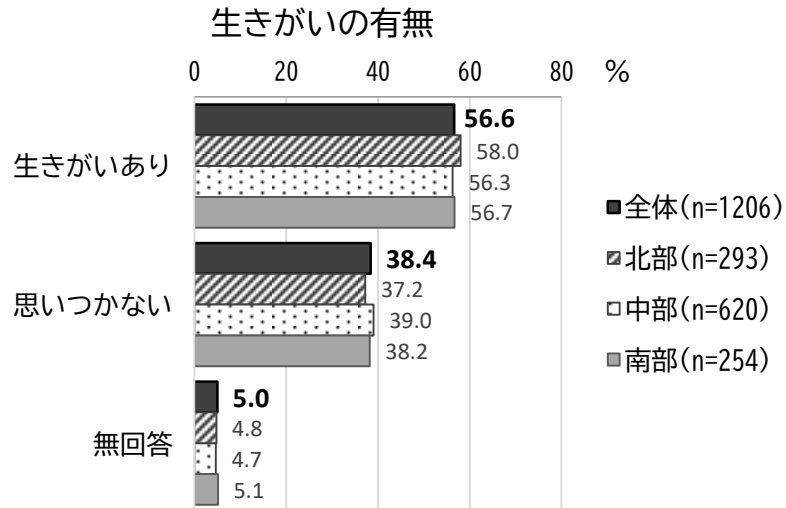
「趣味あり」が71.4%となっています。その内訳を分類すると、「園芸・家庭菜園・日曜大工」が195人、「読書・絵画鑑賞・絵を描く」が121人、「ゴルフ」109人などとなっています。



		合計 (人)	趣味あり (%)	思いつかない (%)	無回答 (%)
全体		1,206	71.4	25.4	3.2
性別	男性	560	72.1	25.0	2.9
	女性	621	70.7	26.1	3.2
年齢	65～69歳	275	70.9	26.2	2.9
	70～74歳	363	72.2	25.9	1.9
	75～79歳	297	75.1	21.5	3.4
	80～85歳	174	71.8	23.0	5.2
	85歳以上	72	51.4	44.4	4.2

問8 生きがいがありますか。

「生きがいあり」は56.6%となっています。その内訳を分類すると、「こども・孫の成長・世話」が181人、「趣味」123人、「家族・友人との時間」60人などとなっています。



		合計 (人)	生きがいあり (%)	思いつかない (%)	無回答 (%)
全体		1,206	56.6	38.4	5.0
性別	男性	560	54.6	41.3	4.1
	女性	621	58.3	36.1	5.6
年齢	65～69歳	275	59.3	38.5	2.2
	70～74歳	363	54.3	40.8	5.0
	75～79歳	297	56.2	37.0	6.7
	80～85歳	174	59.2	33.9	6.9
	85歳以上	72	51.4	44.4	4.2

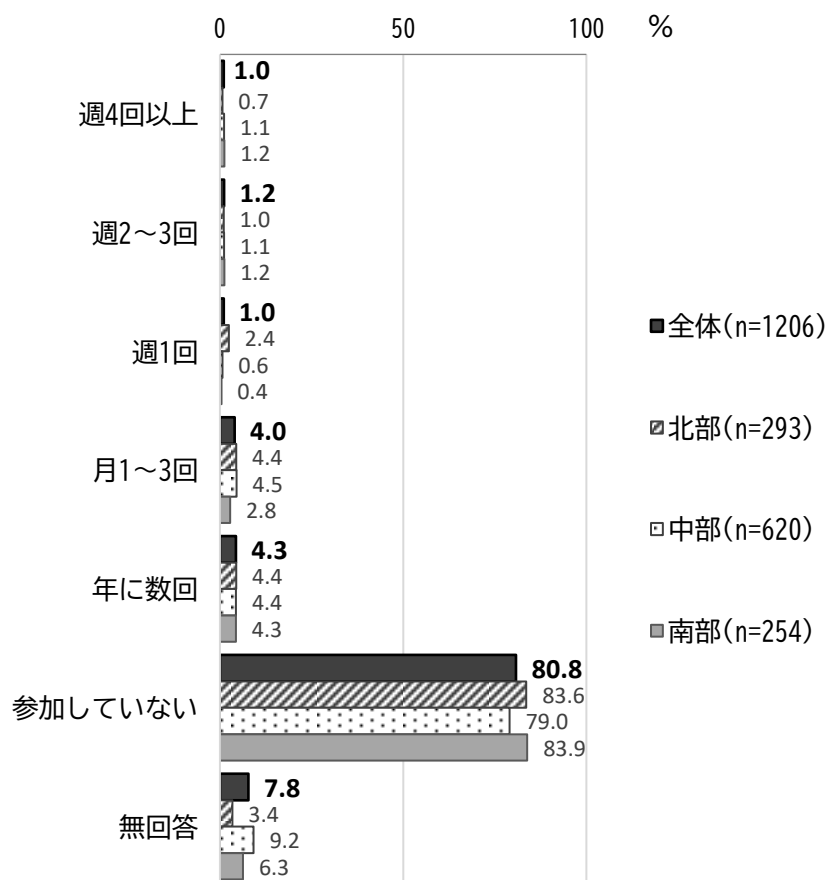
6 地域での活動について

問1 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

※①～⑧それぞれに回答してください。

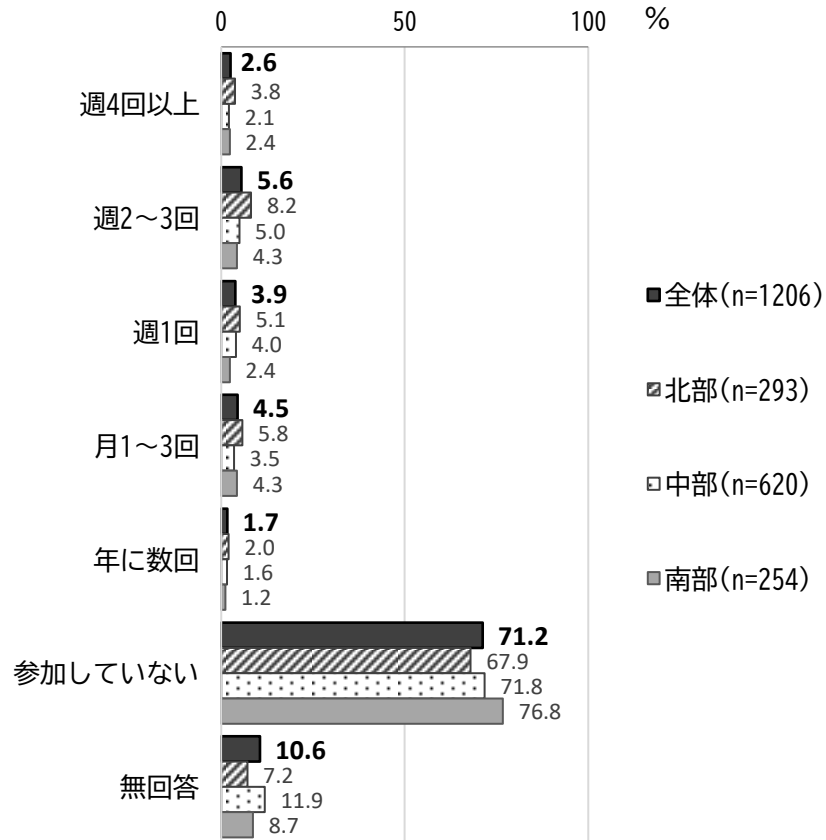
ボランティアグループへの参加頻度は、「参加していない」が最も高く80.8%、次いで「年に数回」が4.3%となっています。参加している人は、合わせて11.5%となっています。

①ボランティア



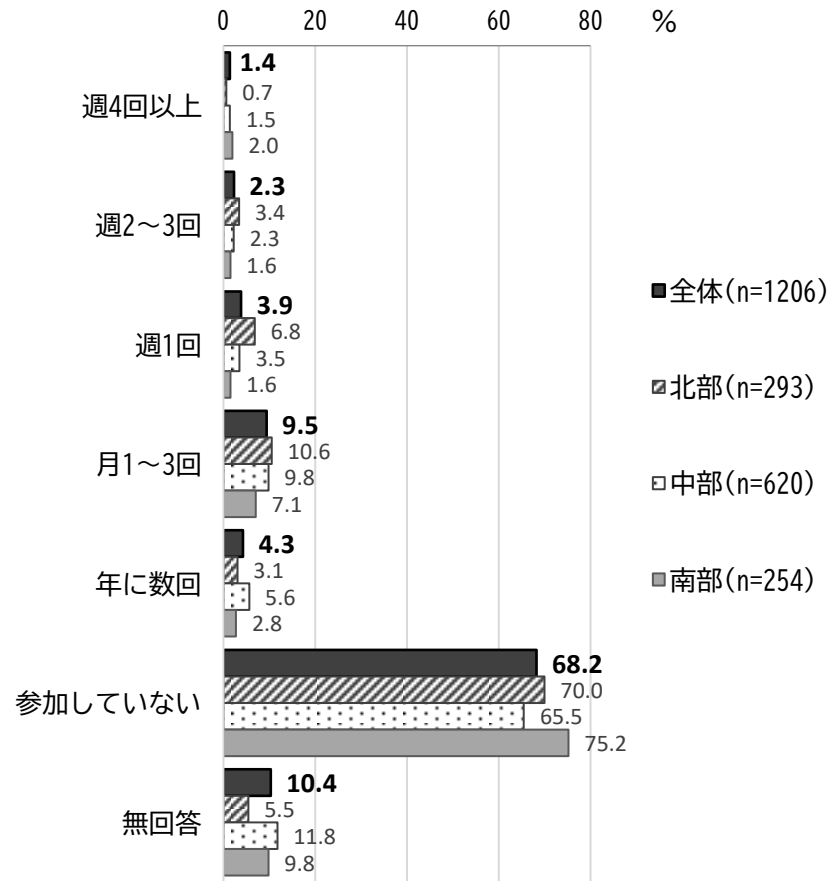
スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度については、「参加していない」が最も高く71.2%、次いで「週2～3回」で5.6%となっています。参加している人は、合わせて18.3%となっています。

②スポーツクラブ



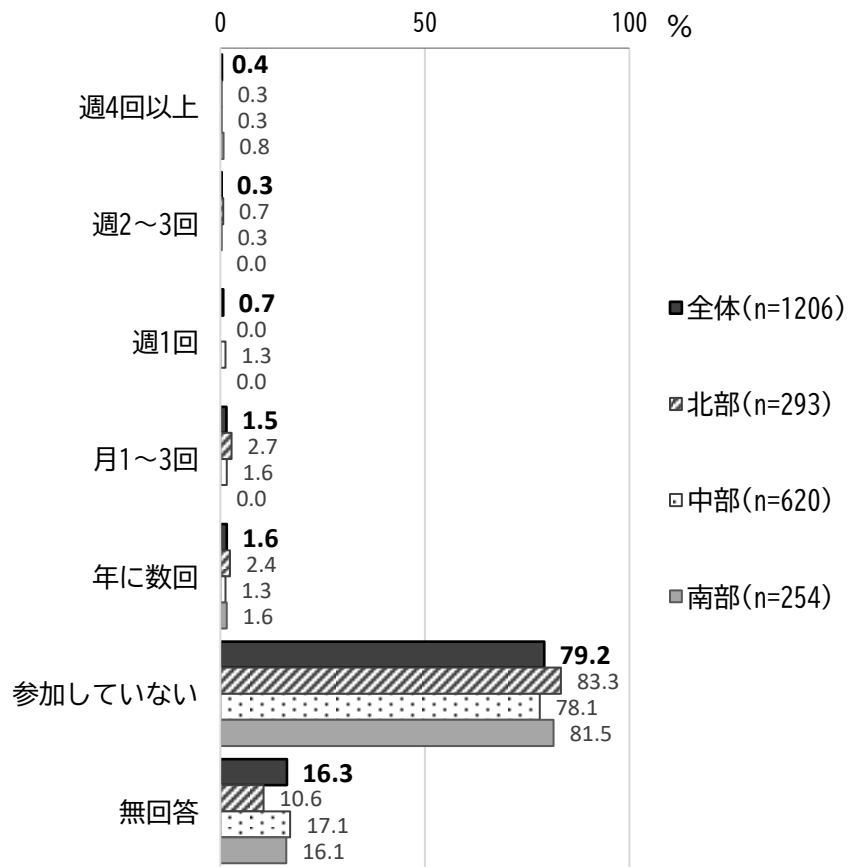
趣味のグループへの参加頻度は、「参加していない」が最も高く 68.2%、次いで「月1～3回」が 9.5%となっています。参加している人は、合わせて 21.4%となっています。

③趣味のグループ



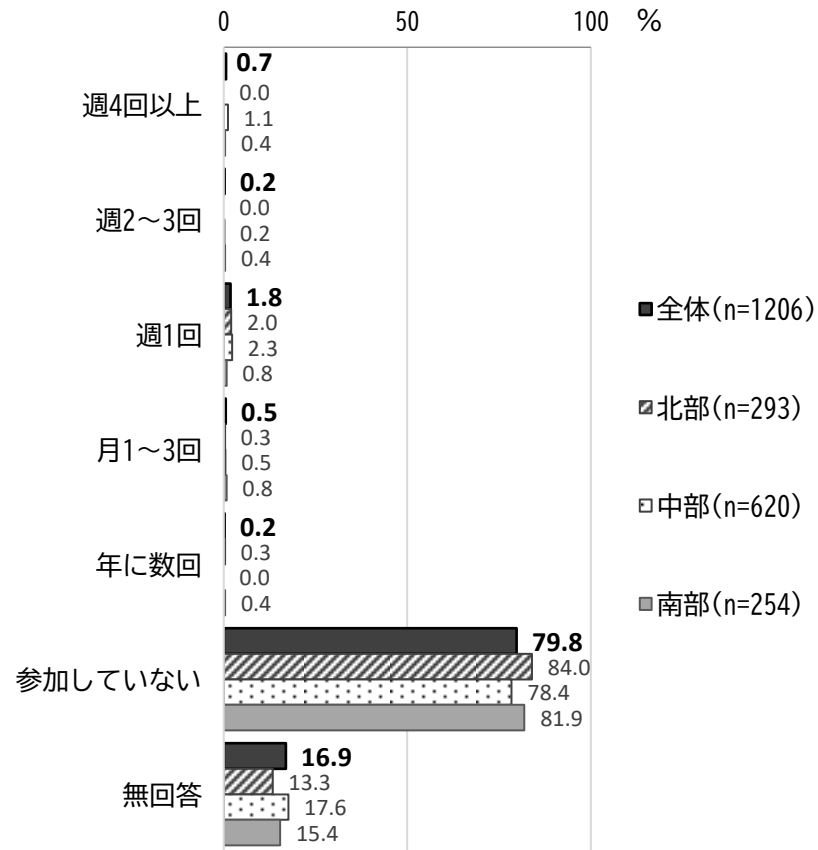
学習・教養サークルへの参加頻度は、「参加していない」が最も高く 79.2%、次いで「年に数回」で 1.6%となっています。参加している人は、合わせて 4.5%となっています。

④学習サークル



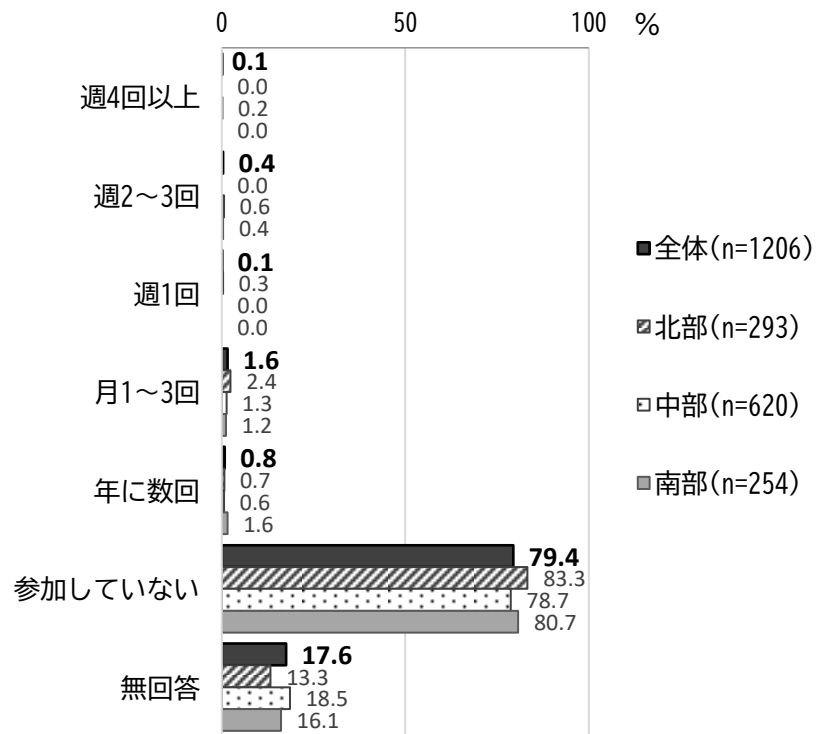
とみさと健康ちょきん体操への参加頻度は、「参加していない」が最も高く 79.8%、次いで「週1回」が1.8%となっています。参加している人は、合わせて3.4%となっています。

⑤とみさと健康ちょきん体操



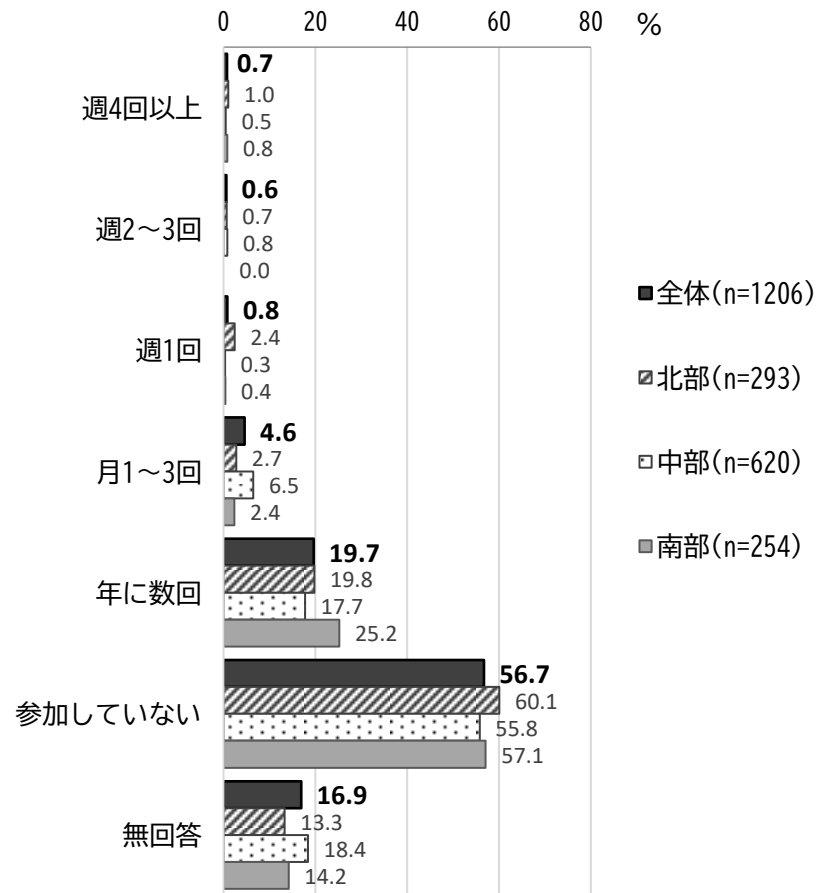
シルバークラブへの参加頻度は、「参加していない」が最も高く 79.4%、次いで「月1～3回」が 1.6%となっています。参加している人は、合わせて 3%となっています。

⑥シルバークラブ



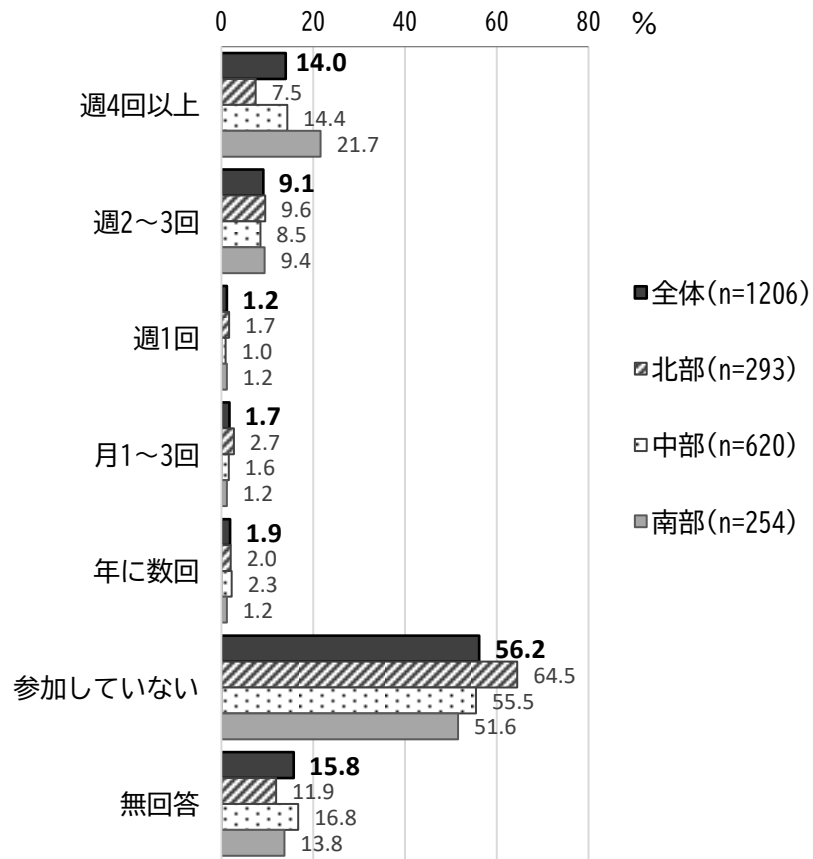
自治会への参加頻度は、「参加していない」が最も高く56.7%、次いで「年に数回」で19.7%となっています。参加している人は、合わせて26.4%となっています

⑦自治会



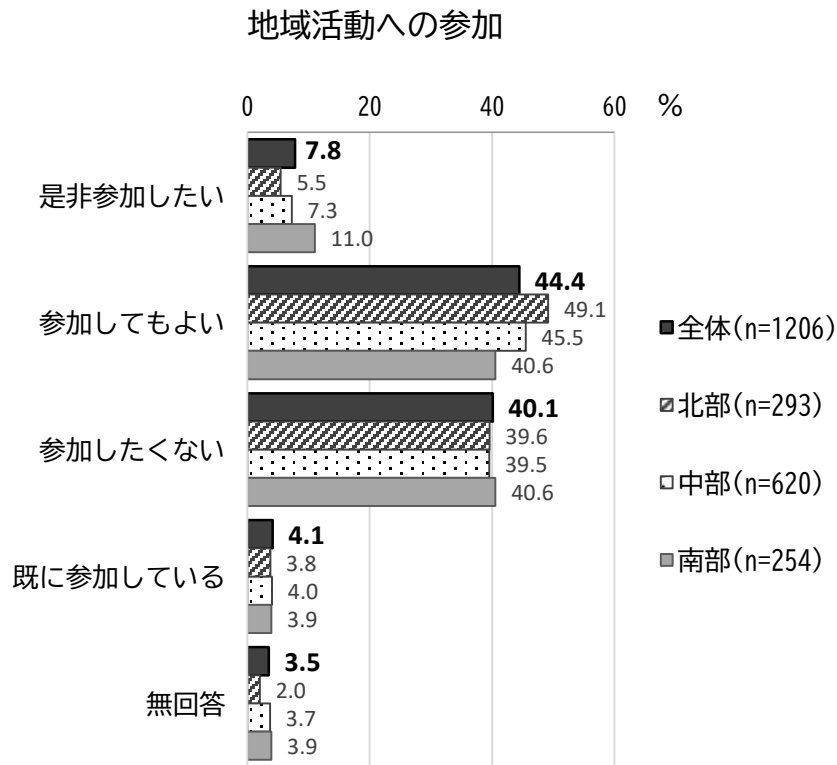
収入のある仕事への参加頻度は、「参加していない」が最も高く 56.2%、次いで「週4回以上」で 14.0%となっています。参加している人は、合わせて 27.9%となっています。

⑧収入のある仕事



問2 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。

「是非参加したい」と「参加してもよい」を合わせると52.2%、「参加したくない」は40.1%となっています。「既に参加している」は4.1%となっています。

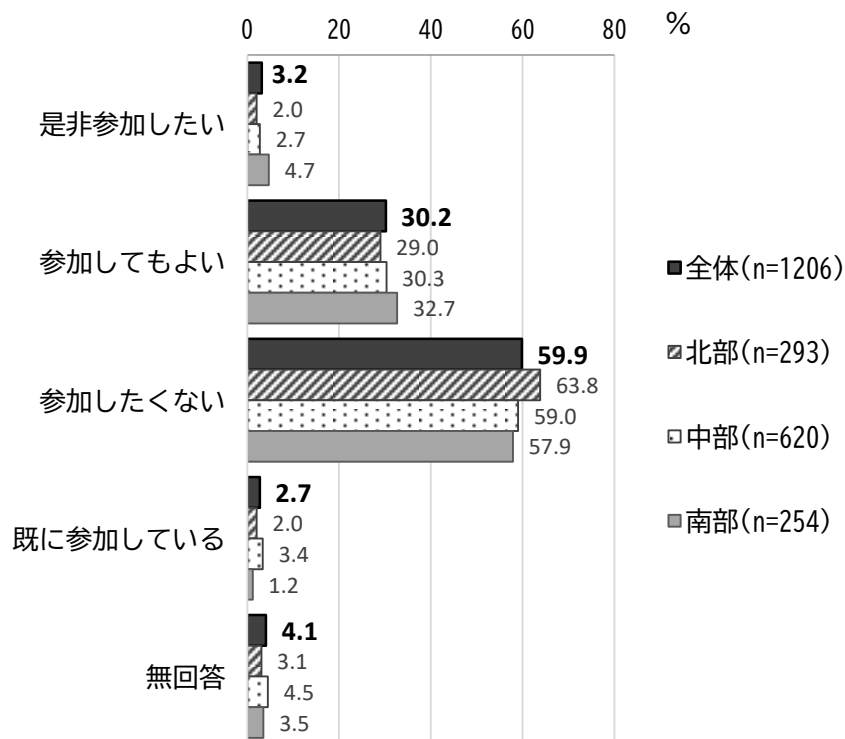


	合計 (人)	是非参加し たい (%)	参加しても よい (%)	参加したく ない (%)	既に参加し ている (%)	無回答 (%)	
全体	1,206	7.8	44.4	40.1	4.1	3.5	
性別	男性	560	5.9	46.4	40.7	4.1	2.9
	女性	621	9.3	43.2	39.8	3.7	4.0

問3 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。

「是非参加したい」と「参加してもよい」を合わせると33.4%、「参加したくない」は59.9%となっています。「既に参加している」は2.7%となっています。

地域活動での企画・運営



		合計 (人)	是非参加し たい (%)	参加しても よい (%)	参加したく ない (%)	既に参加し ている (%)	無回答 (%)
全体		1,206	3.2	30.2	59.9	2.7	4.1
性別	男性	560	3.2	32.9	58.6	2.3	3.0
	女性	621	3.1	27.7	61.7	2.7	4.8

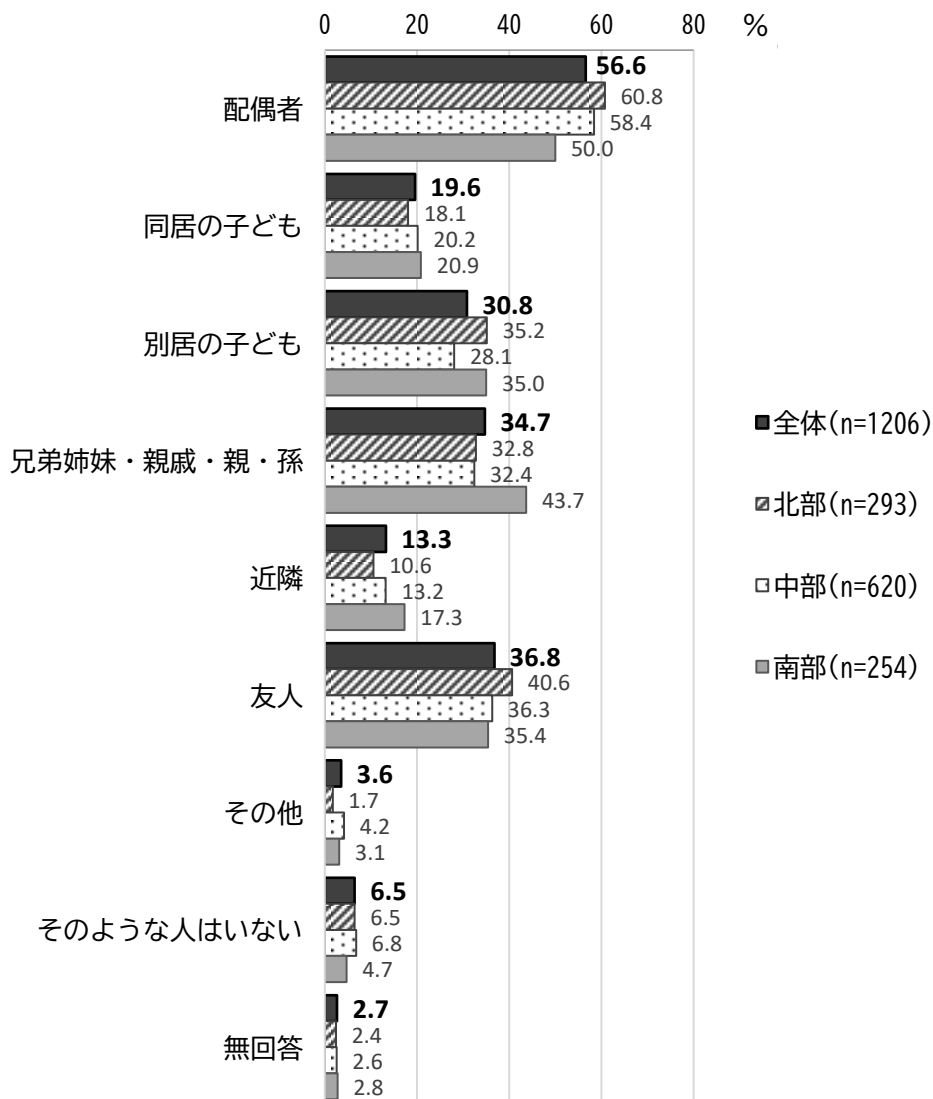
たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

問1 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）

「配偶者」が最も高く56.6%、次いで「友人」36.8%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」34.7%と続きます。

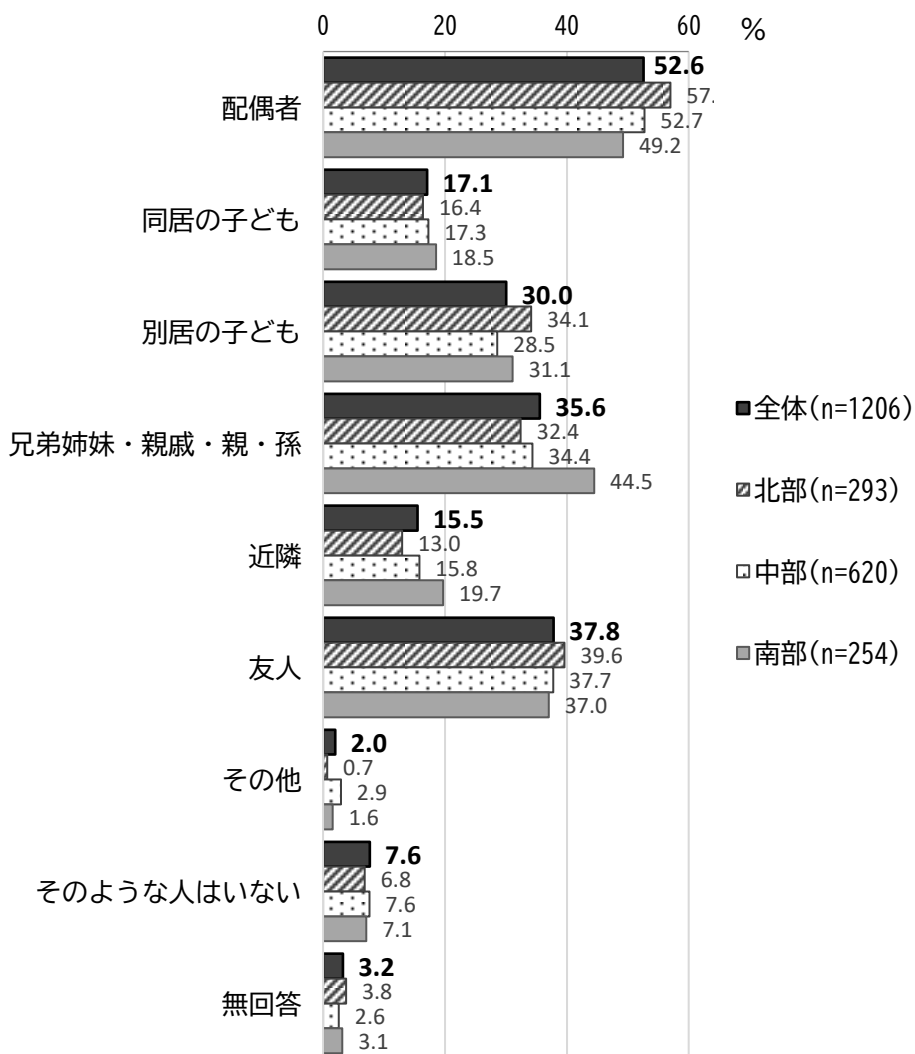
心配事を聞いてくれる人



問2 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）

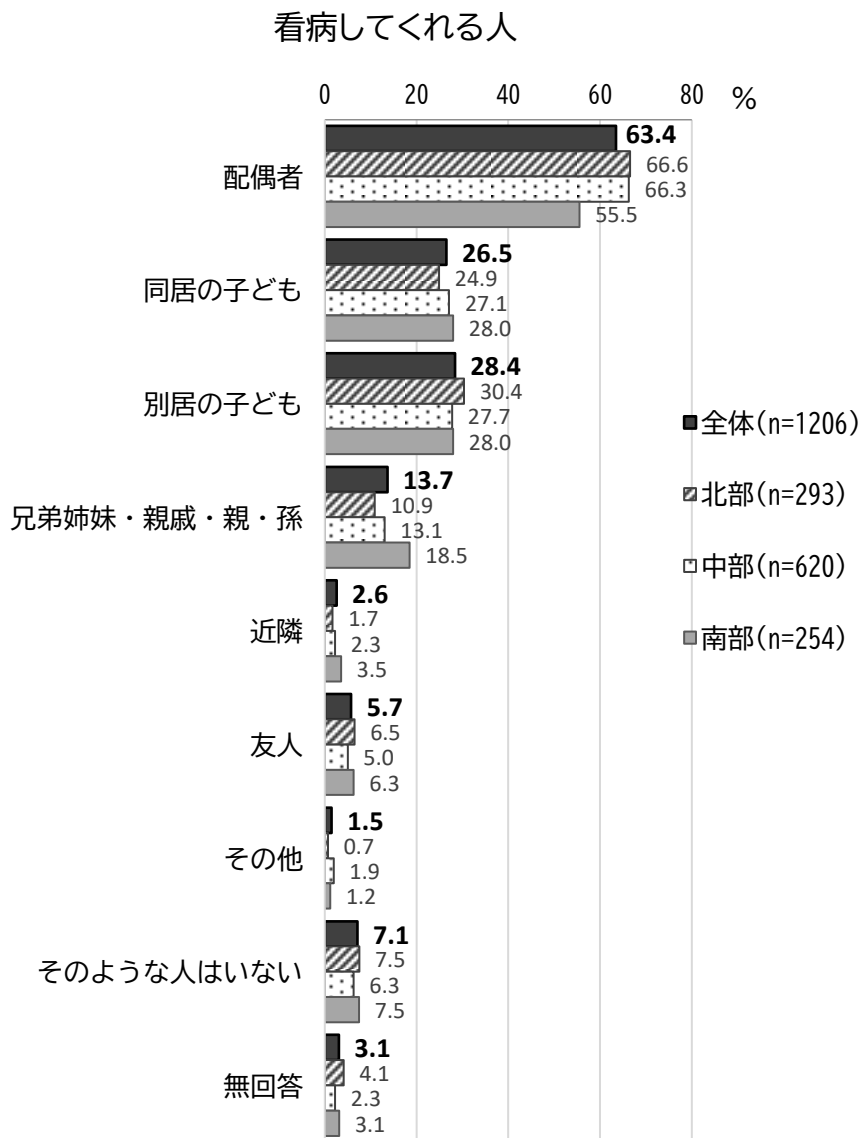
「配偶者」が最も高く 52.6%、次いで「友人」37.8%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」35.6%と続きます。

心配事を聞いてあげる人



問3 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

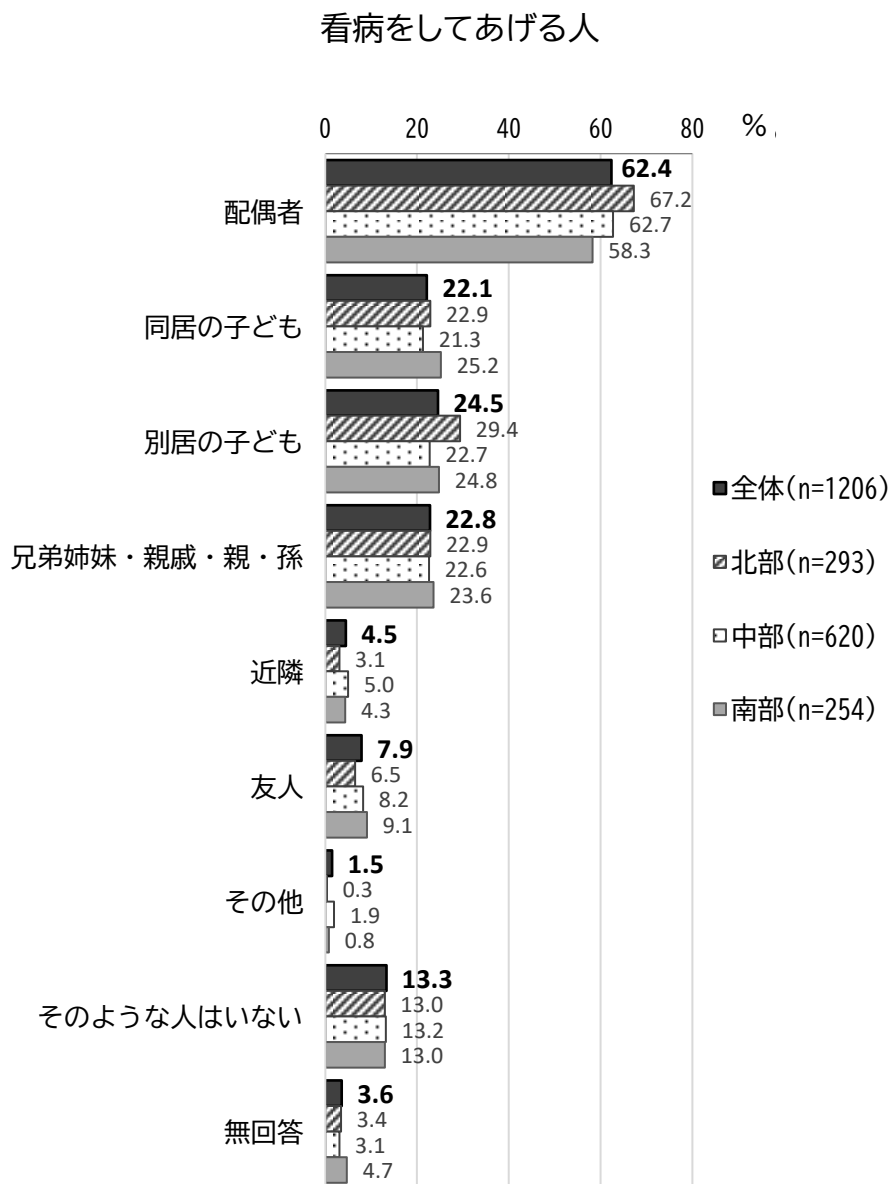
「配偶者」が最も高く 63.4%、次いで「別居の子ども」28.4%、「同居の子ども」26.5%と続きます。



		合計	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
		(人)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)
全体		1,206	63.4	26.5	28.4	13.7	2.6	5.7	1.5	7.1	3.1
性別	男性	560	74.3	19.1	20.4	11.4	2.0	3.4	1.6	8.9	3.2
	女性	621	53.6	33.5	35.4	15.9	3.1	8.1	1.4	5.3	2.7

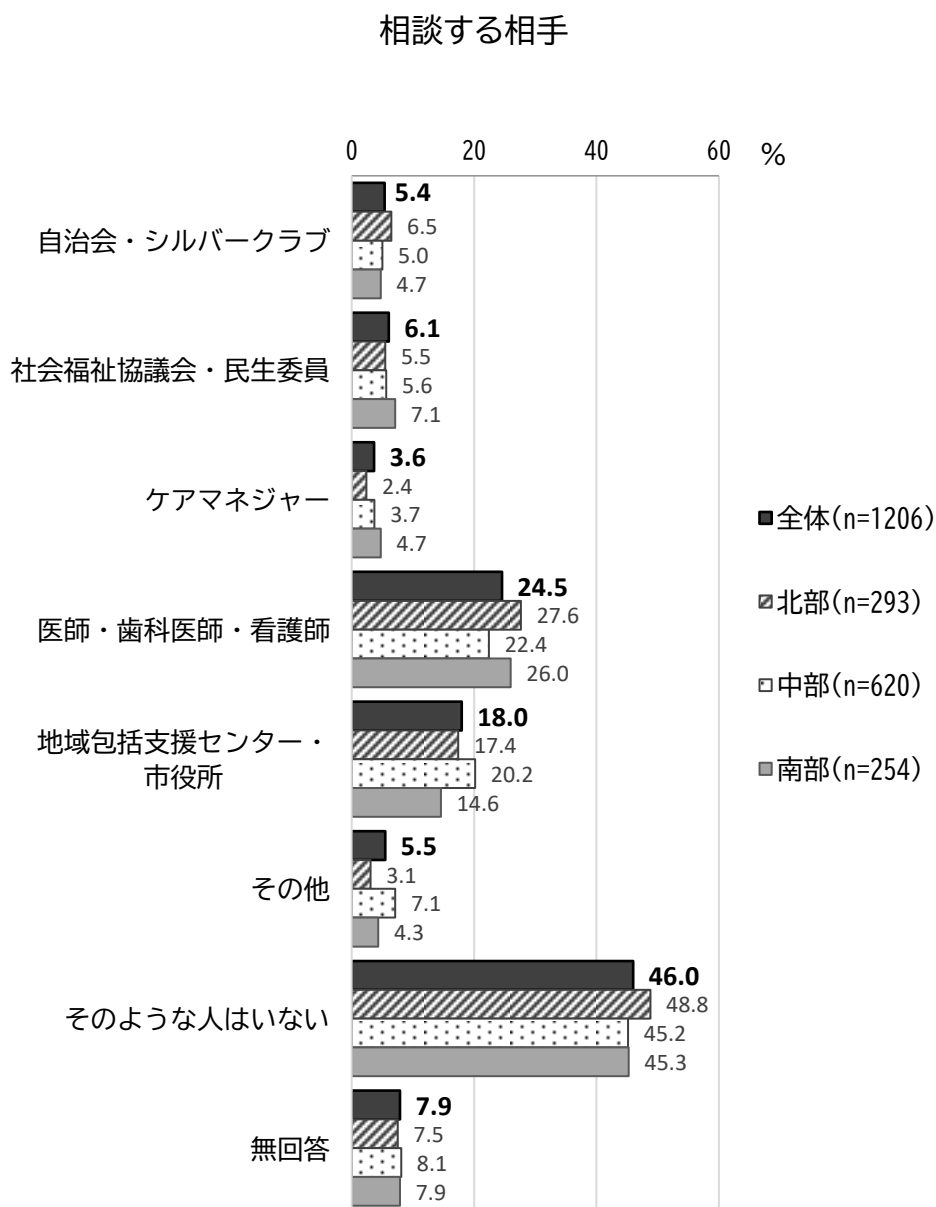
問4 反対に、看病や世話をしあける人（いくつでも）

「配偶者」が最も高く 62.4%、次いで「別居の子ども」24.5%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」22.8%と続きます。



問5 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。(いくつでも)

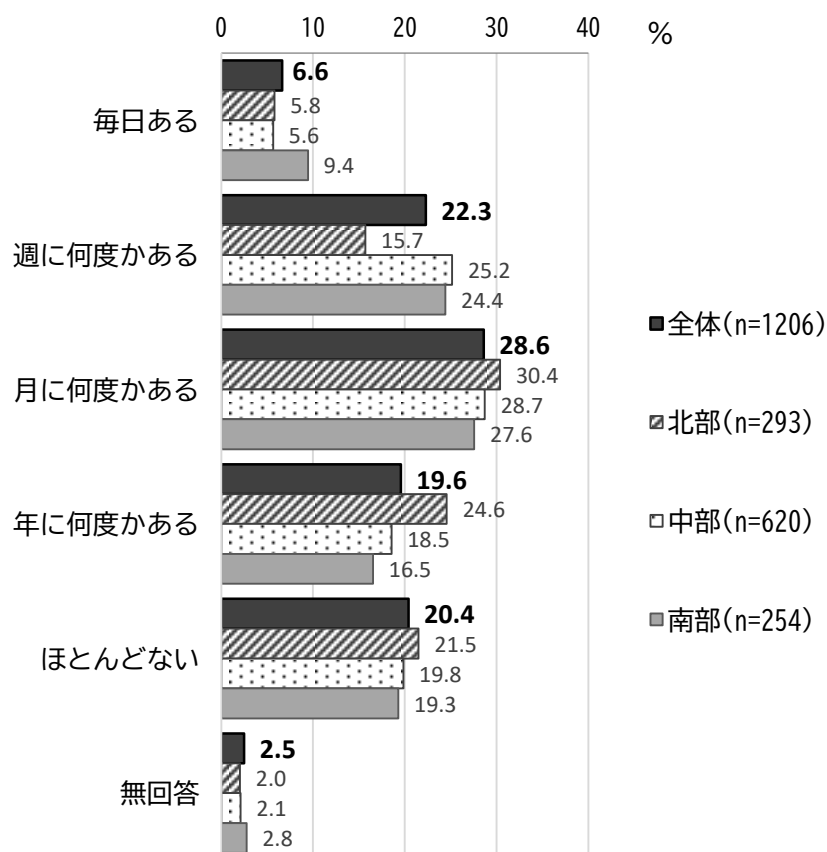
「そのような人はいない」が最も高く46.0%、次いで「医師・歯科医師・看護師」で24.5%、次いで「地域包括支援センター・市役所」18.0%と続きます。



問6 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。

「月に何度かある」が最も高く 28.6%、次いで「週に何度かある」で 22.3%となっています。
「ほとんどない」は 20.4%となっています。

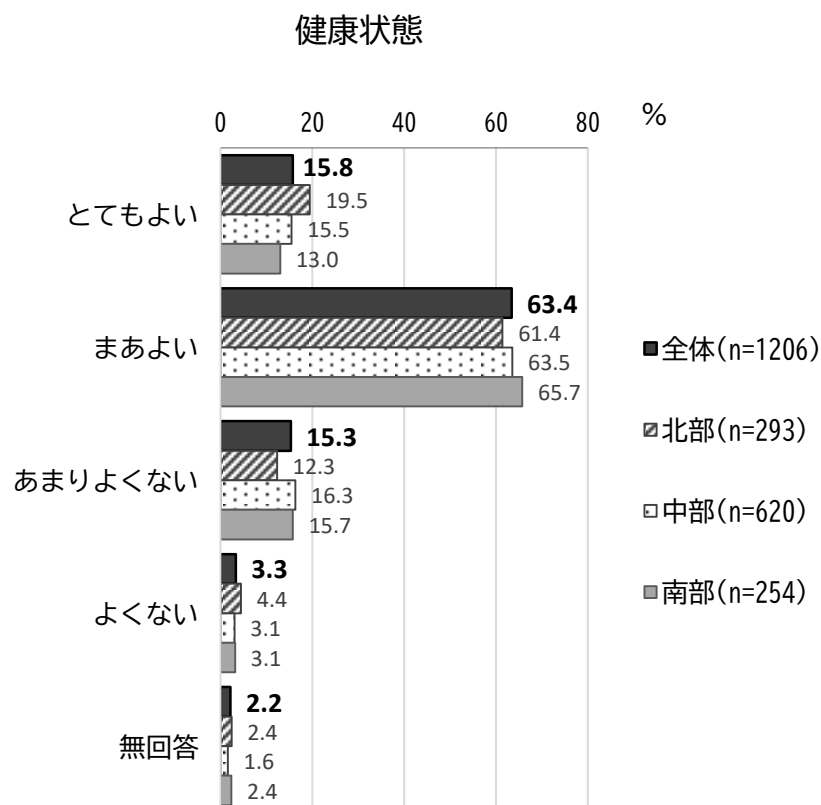
友人・知人との会う頻度



8 健康について

問1 現在のあなたの健康状態はいかがですか。

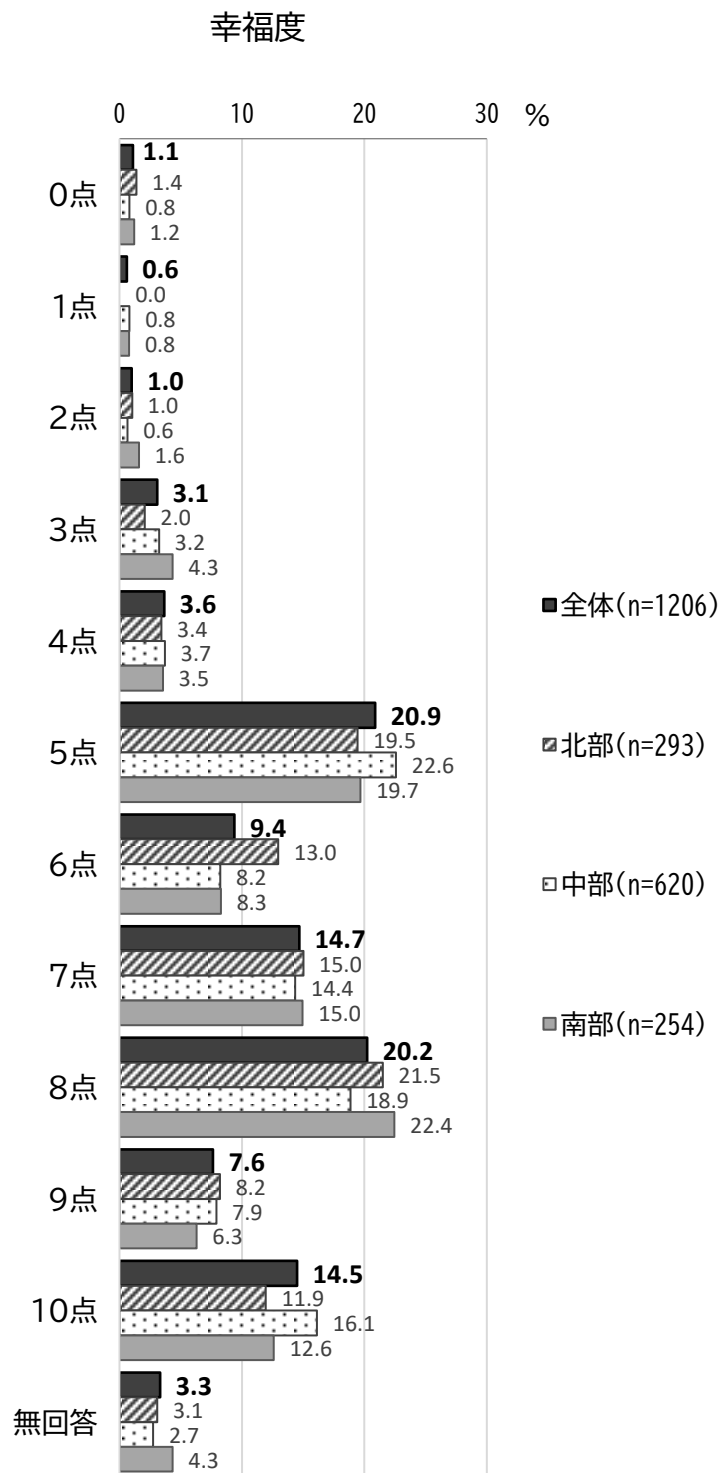
「とてもよい」と「まあよい」を合わせると79.2%、「あまりよくない」「よくない」を合わせると18.6%となり、よいと感じている人が大多数となっています。



問2 あなたは、現在どの程度幸せですか。

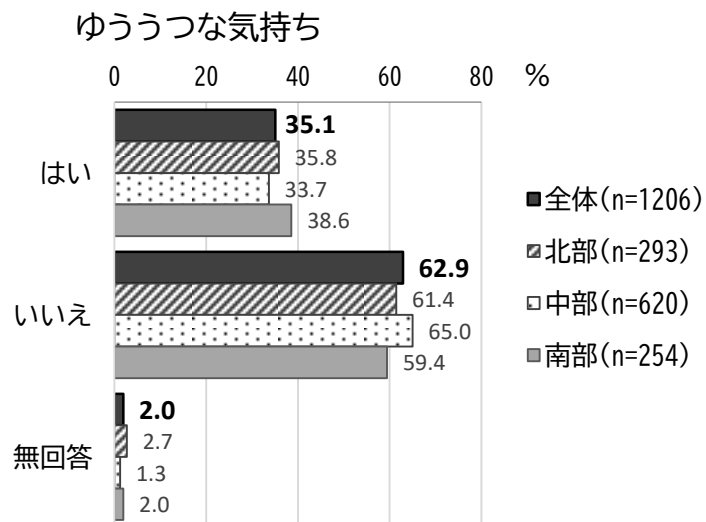
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

「5点」の割合が最も高く20.9%、次いで「8点」20.2%、「10点」14.5%と続きます。



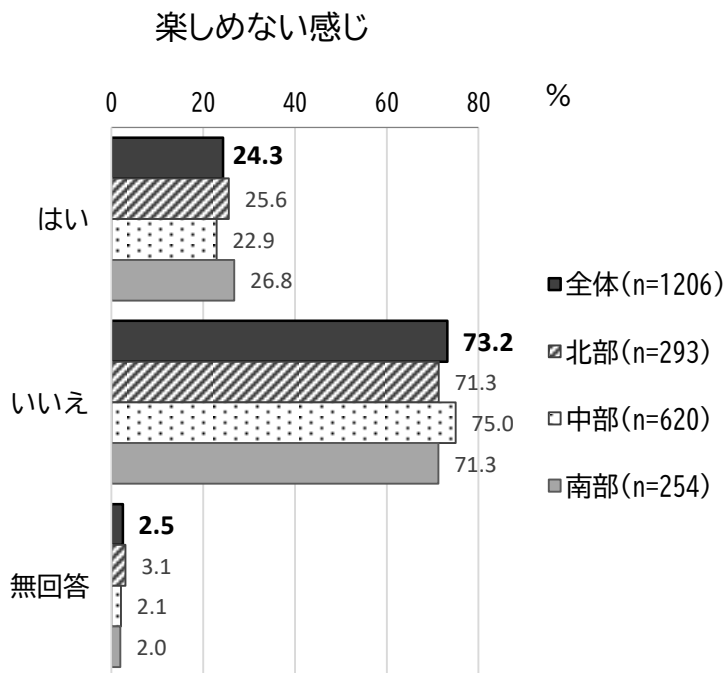
問3 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。

「はい」の回答者は35.1%となっており、全体の約3割半の人がこの1か月で気分が沈んだ、またはゆううつになったことがあるとしています。



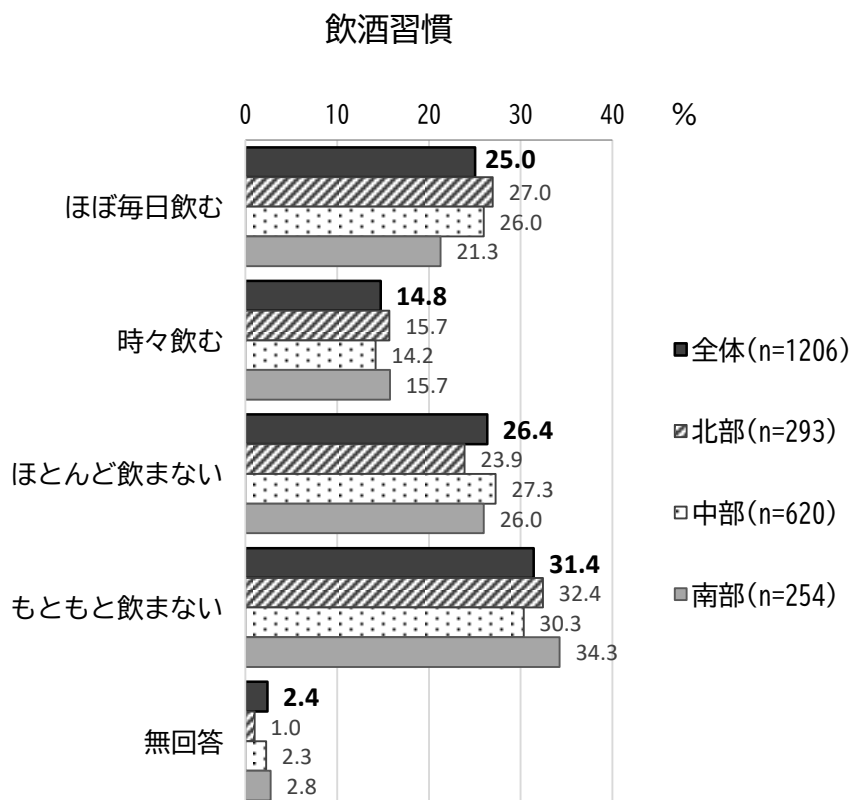
問4 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。

「はい」の回答者は24.3%となっており、全体の約2割半の人が、この1か月間、物事に興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがあるとしています。



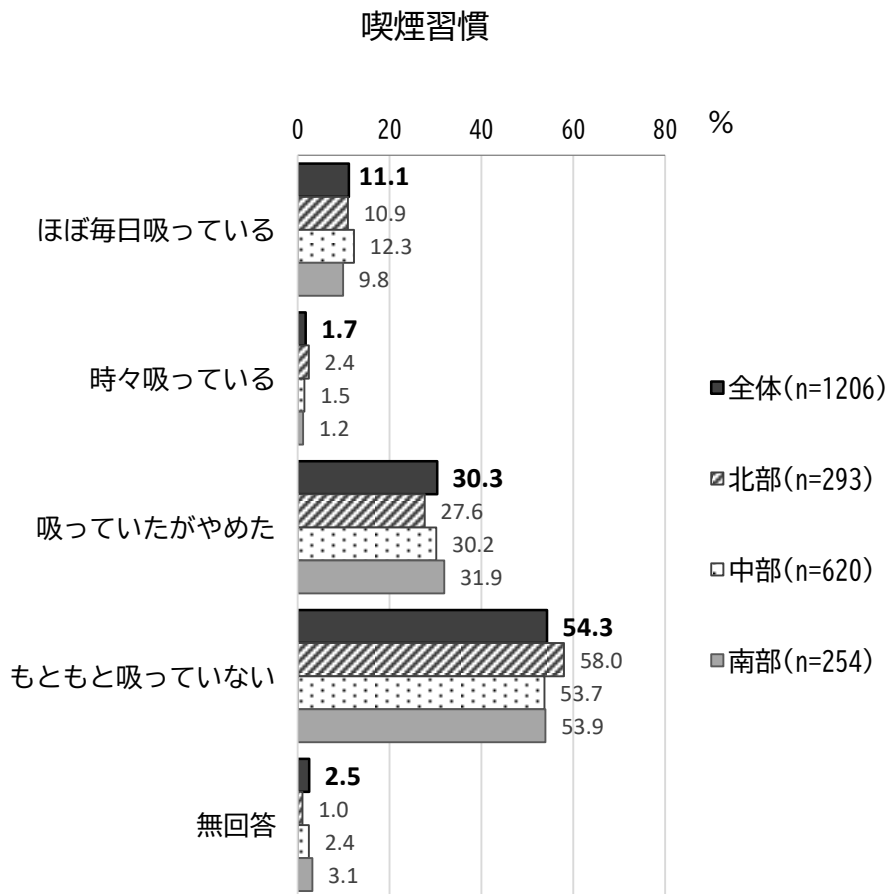
問5 お酒は飲みますか。

「もともと飲まない」が最も高く 31.4%、次いで「ほとんど飲まない」で 26.4%となっています。「ほぼ毎日飲む」と「時々飲む」を合わせると 39.8%となり、飲酒の習慣のある人よりも、無い人の方が多くなっています。



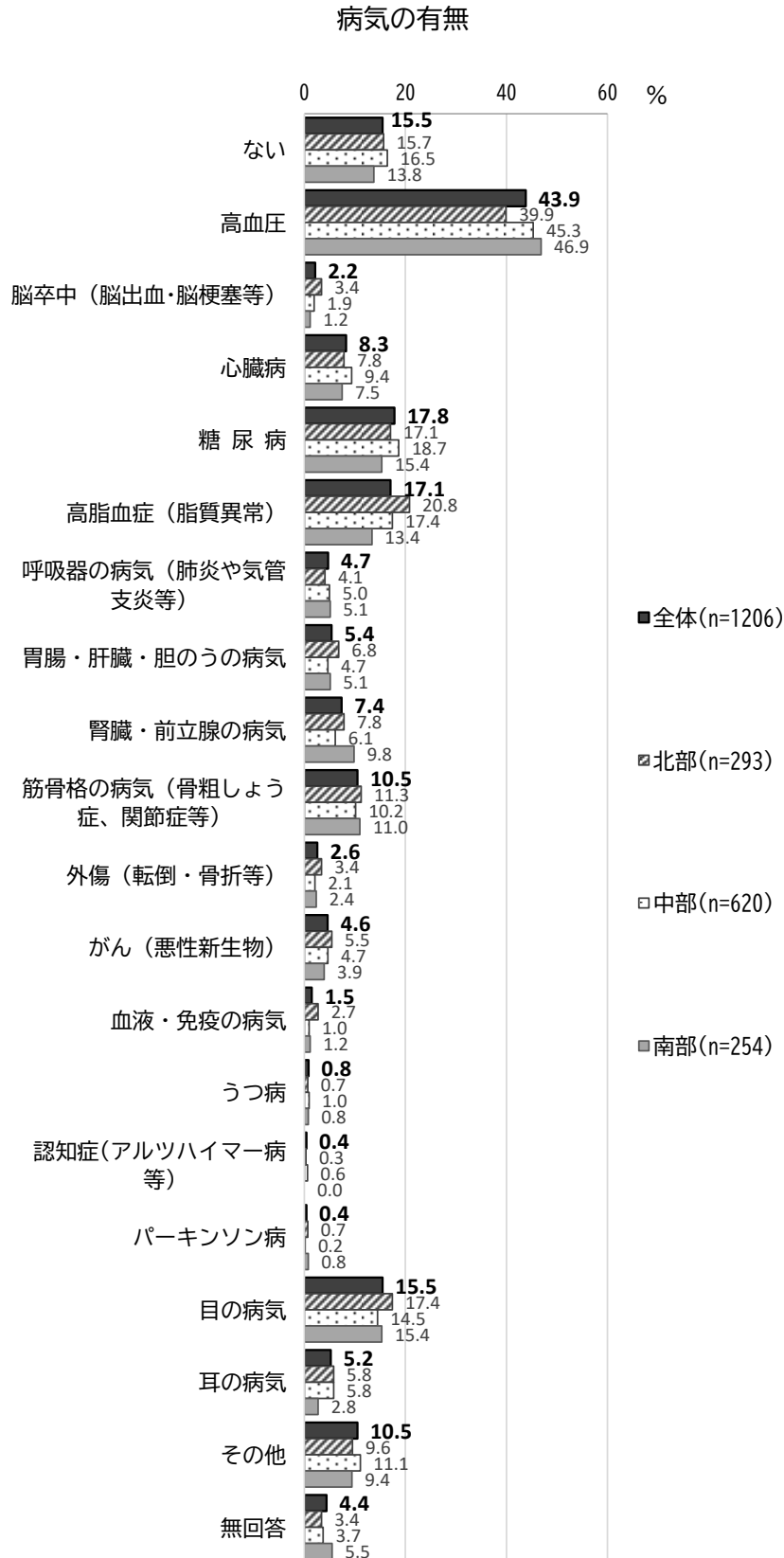
問6 タバコは吸っていますか。

「もともと吸っていない」が最も高く 54.3%、次いで「吸っていたがやめた」で 30.3%となっています。「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」を合わせると 12.8%となり、喫煙習慣のある人は1割強となっています。



問7 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(いくつでも)

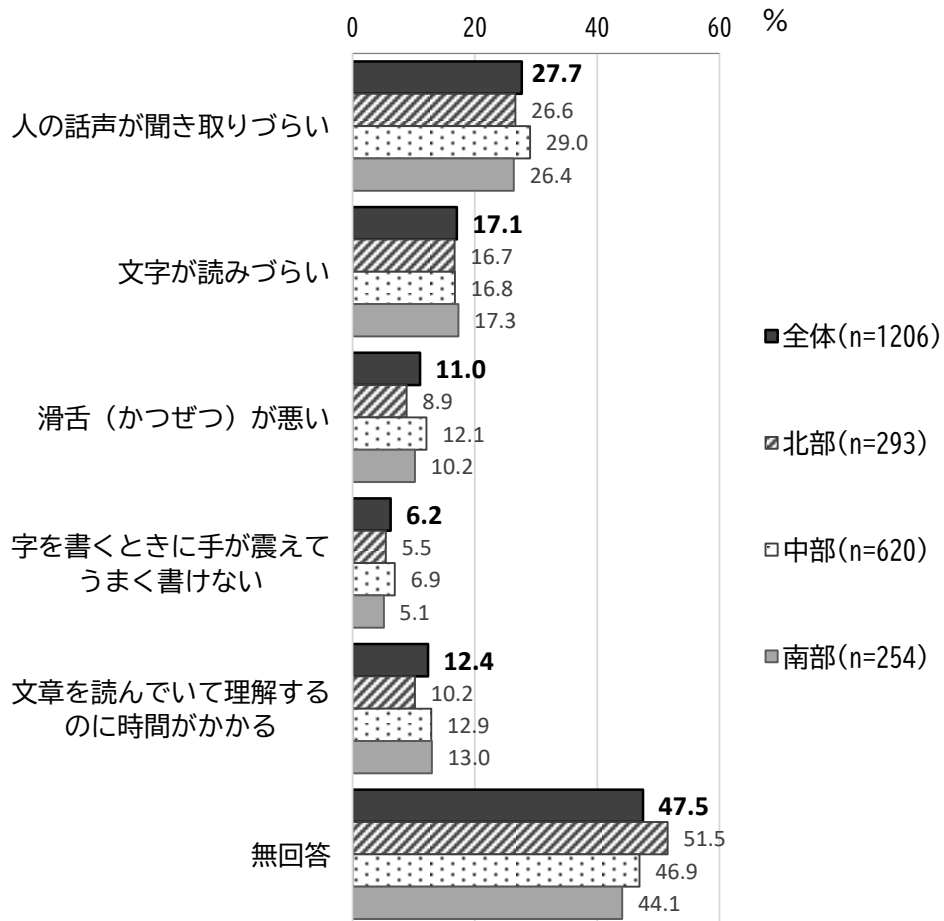
「高血圧」が最も高く43.9%、次いで「糖尿病」が17.8%、「高脂血症(脂質異常)」が17.1%となっています。「ない」は15.5%となっています。



問8 周囲の人とコミュニケーションを取るうえで、困っていることはありますか。(いくつでも)

「人の話声が聞き取りづらい」が最も高く 27.7%、次いで「文字が読みづらい」が 17.1%となっています。

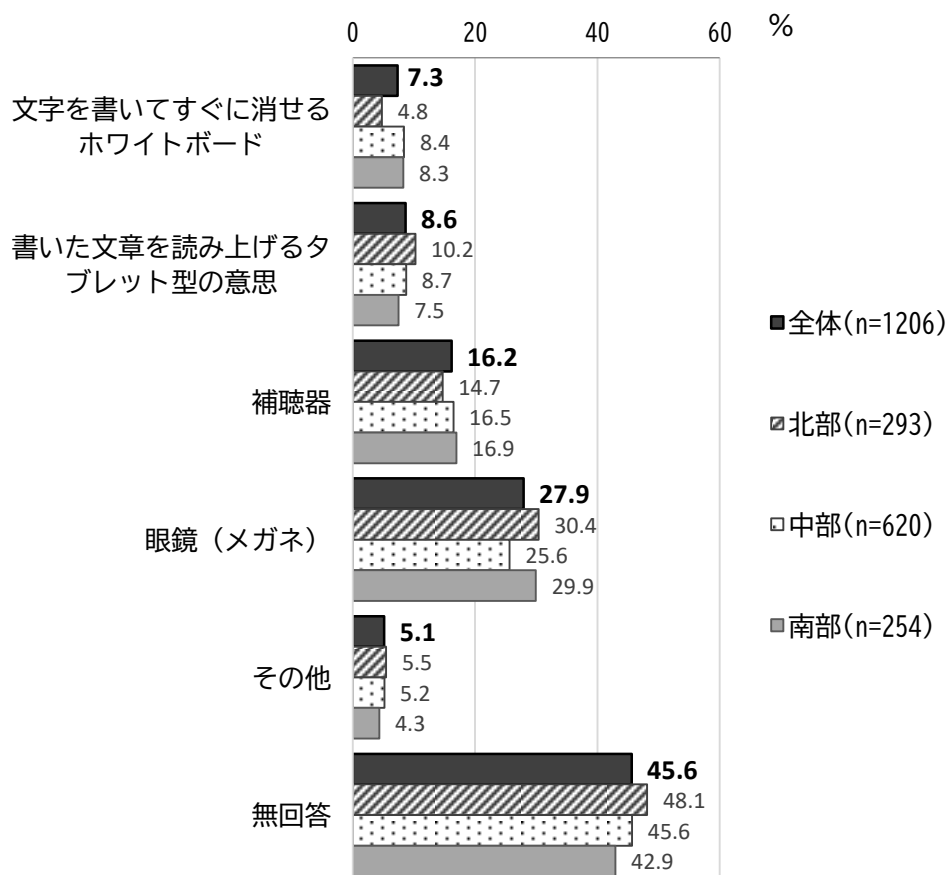
コミュニケーションでの困りごと



問9 周囲の人とコミュニケーションを取るときに、自分に必要な補助機器として、どのようなものがあればいいと思いますか（現在使っていないもの）。（いくつでも）

「眼鏡（メガネ）」が最も高く27.9%、次いで「補聴器」が16.2%となっています。

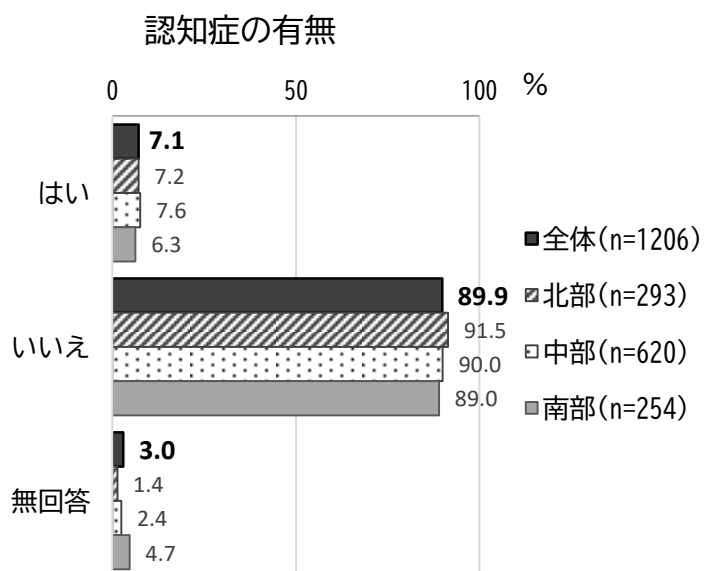
コミュニケーションの補助機器



9 認知症にかかる相談窓口の把握について

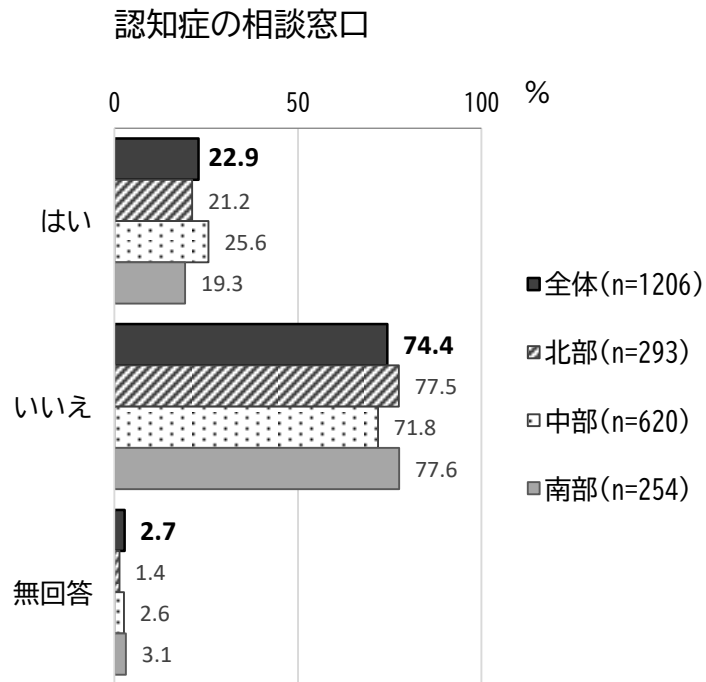
問1 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。

「はい」は7.1%となっており、認知症の症状があるまたは家族に認知症の症状がある人は1割弱となっています。



(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。

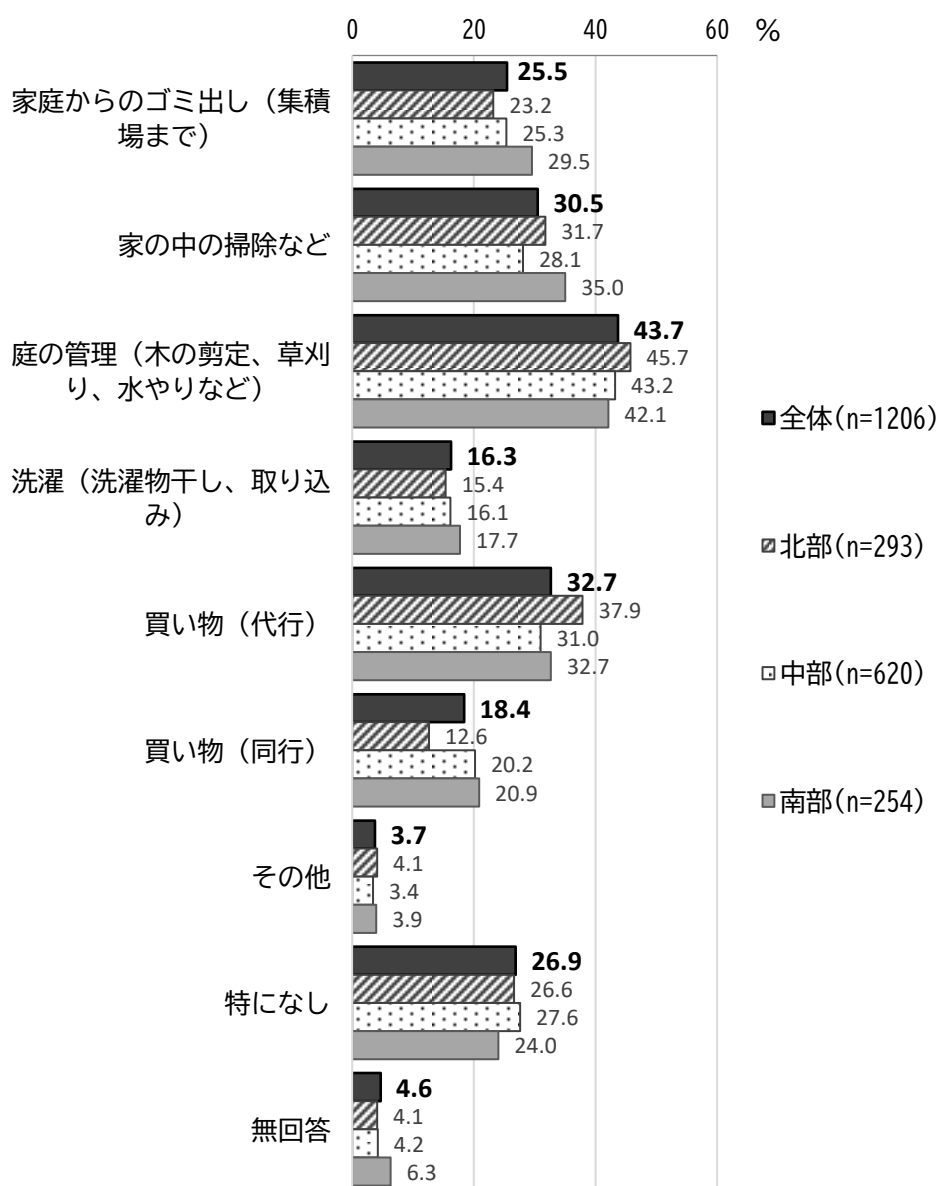
「はい」は22.9%で、相談窓口を知っている人は2割強となっています。



問1 病気やケガ、加齢による体力低下などで、体が思うように動けなくなったときに、利用してみたいサービスはありますか。(いくつでも)

「庭の管理(木の剪定、草刈り、水やりなど)」が最も高く43.7%、次いで「買い物(代行)」32.7%、「家の中の掃除など」30.5%となっています。

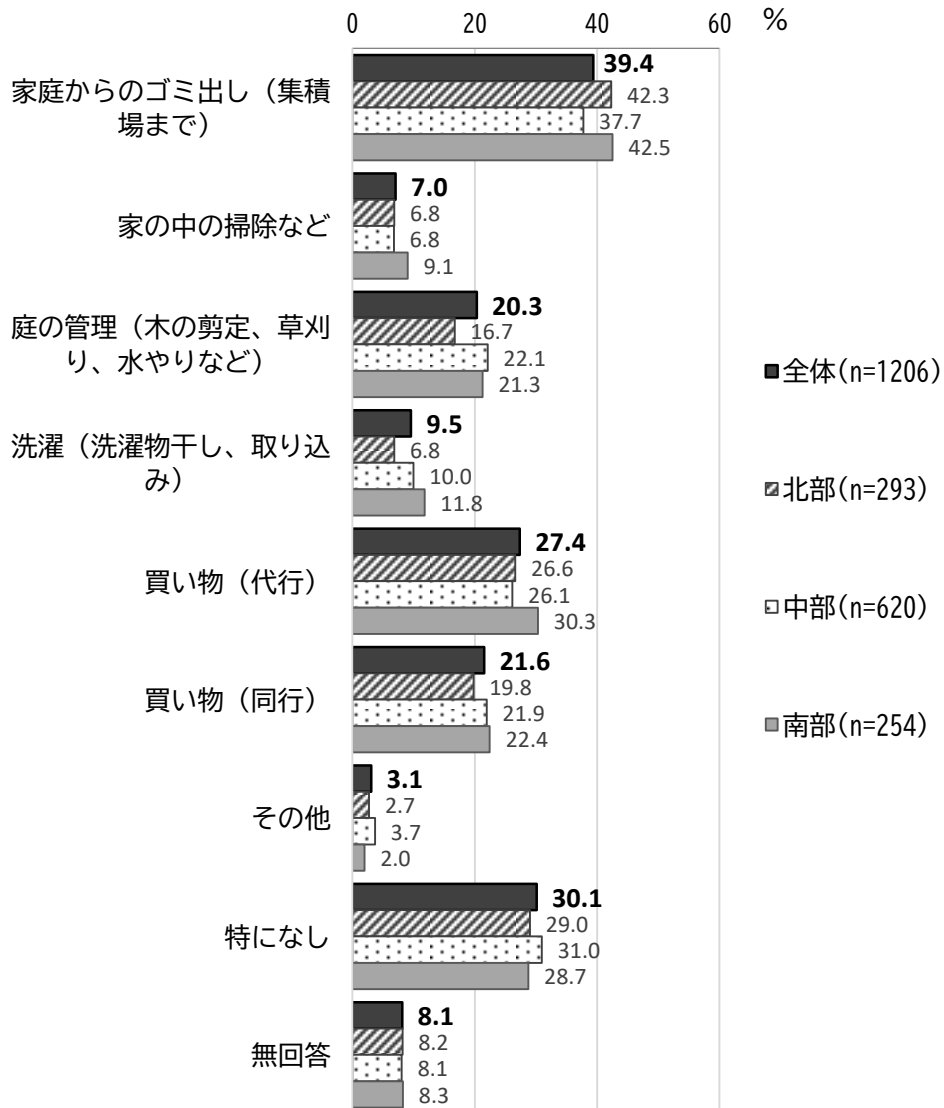
利用したいサービス



問2 近所で困っている人がいたら、あなたが手伝っても良いと思うことはありますか。(いくつでも)

「家庭からのゴミ出し」が最も高く39.4%、次いで「買い物(代行)」で27.4%となっています。「特になし」は30.1%となっています。

近所での手伝い

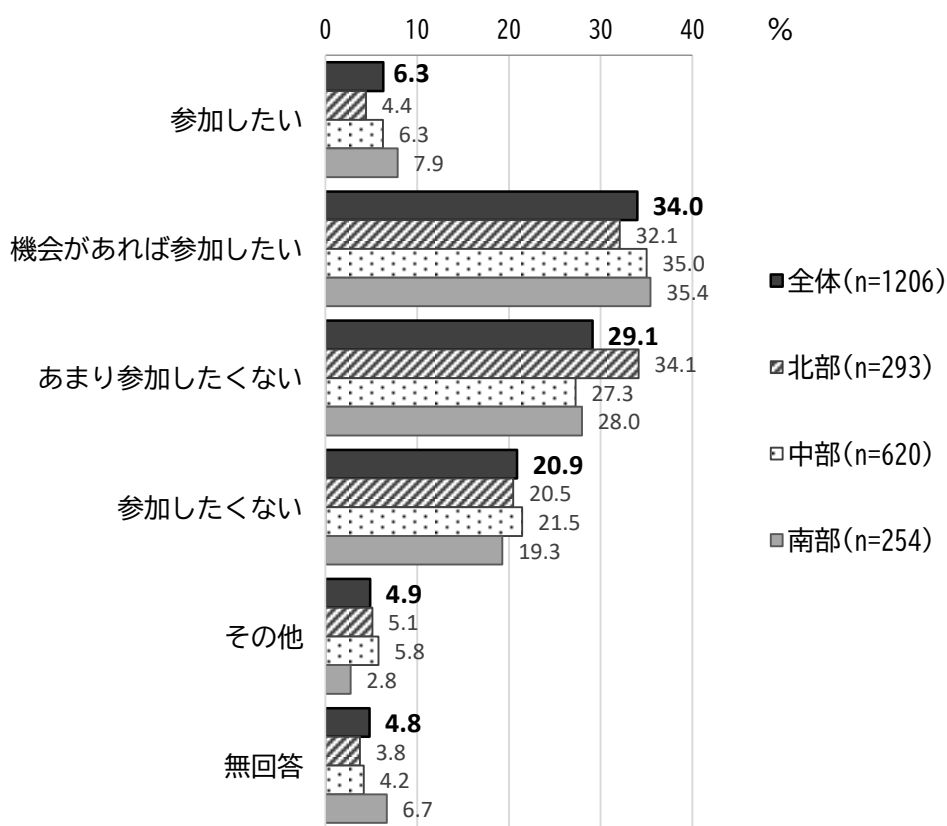


11 地域での通いの場について

問1 寝たきりや認知症を予防するために開催している地域での通いの場（サロンやカフェ等）に参加したいと思いますか。

「参加したい」と「機会があれば参加したい」を合わせると40.3%、「あまり参加したくない」と「参加したくない」を合わせると50%となり、約半数の人は参加したいと考えています。

サロンやカフェへの参加



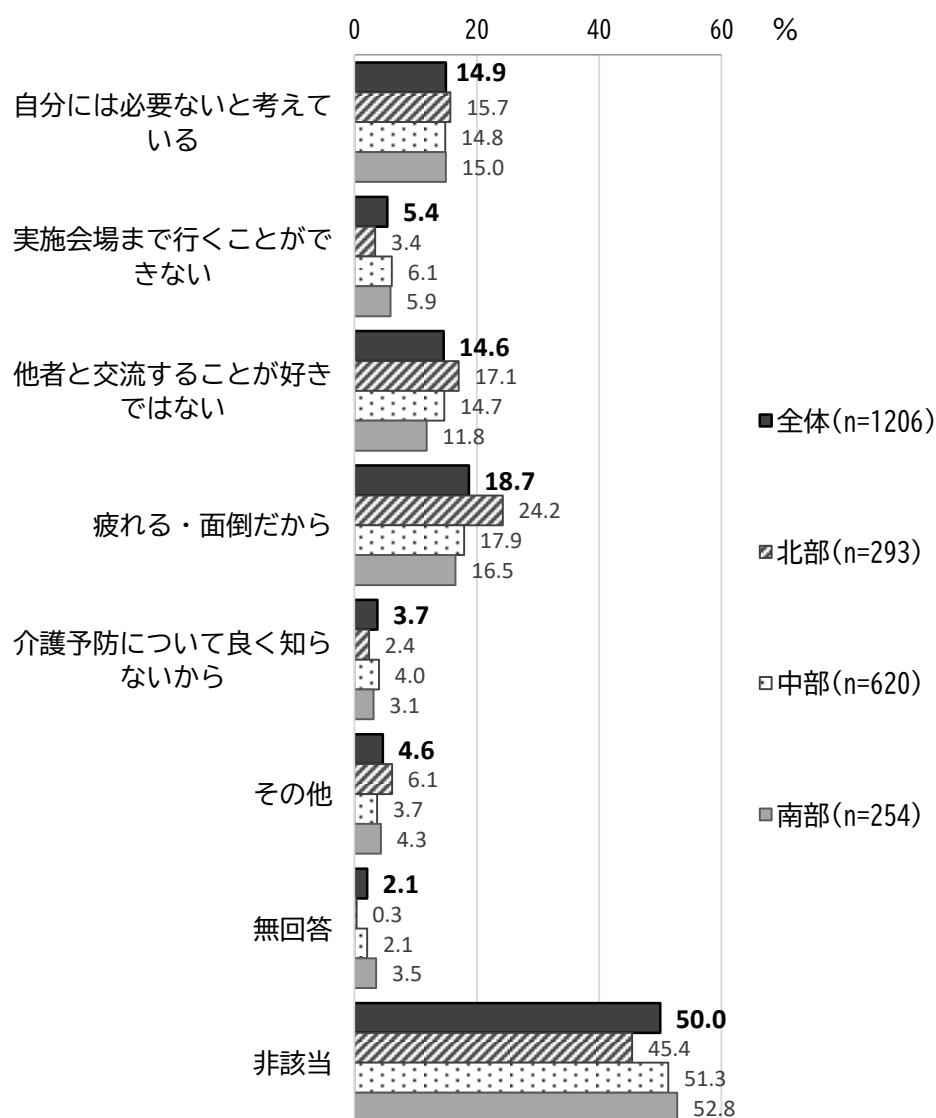
		合計 (人)	参加したい (%)	機会があれば 参加したい (%)	あまり参加し たくない (%)	参加したくな い (%)	その他 (%)	無回答 (%)
全体		1,206	6.3	34.0	29.1	20.9	4.9	4.8
性別	男性	560	4.6	29.3	32.3	23.9	4.8	5.0
	女性	621	7.6	37.8	26.4	18.2	5.2	4.8

問1-1 【問1で「3. あまり参加したくない」「4. 参加したくない」の方のみ】

参加したくない理由を教えてください。(いくつでも)

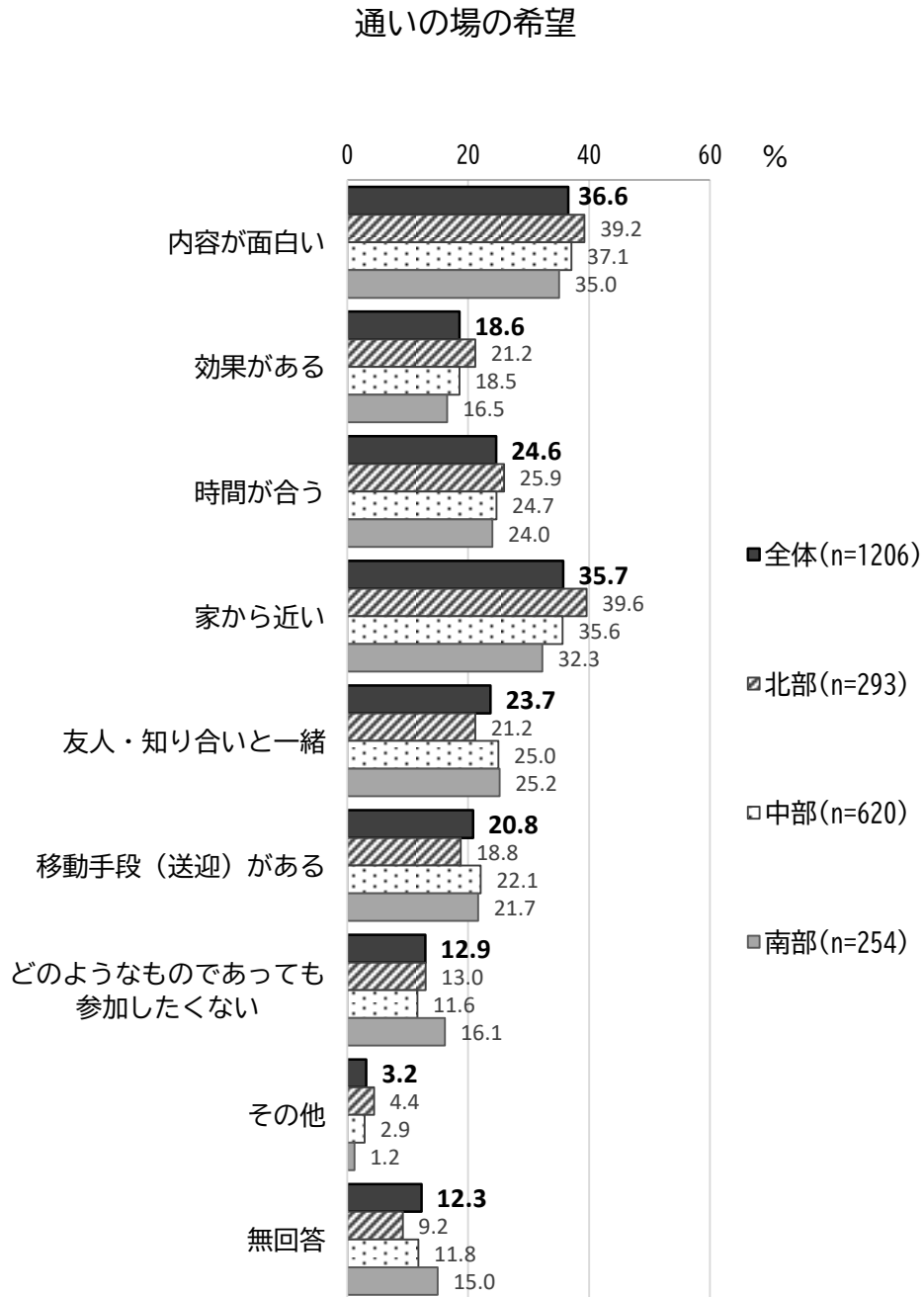
「疲れる・面倒だから」が最も高く18.7%、次いで「自分には必要ないと考えている」が14.9%、「他者と交流することが好きではない」が14.6%と続きます。

参加したくない理由



問2 地域の通いの場がどのようなものなら参加したいと思いますか。(いくつでも)

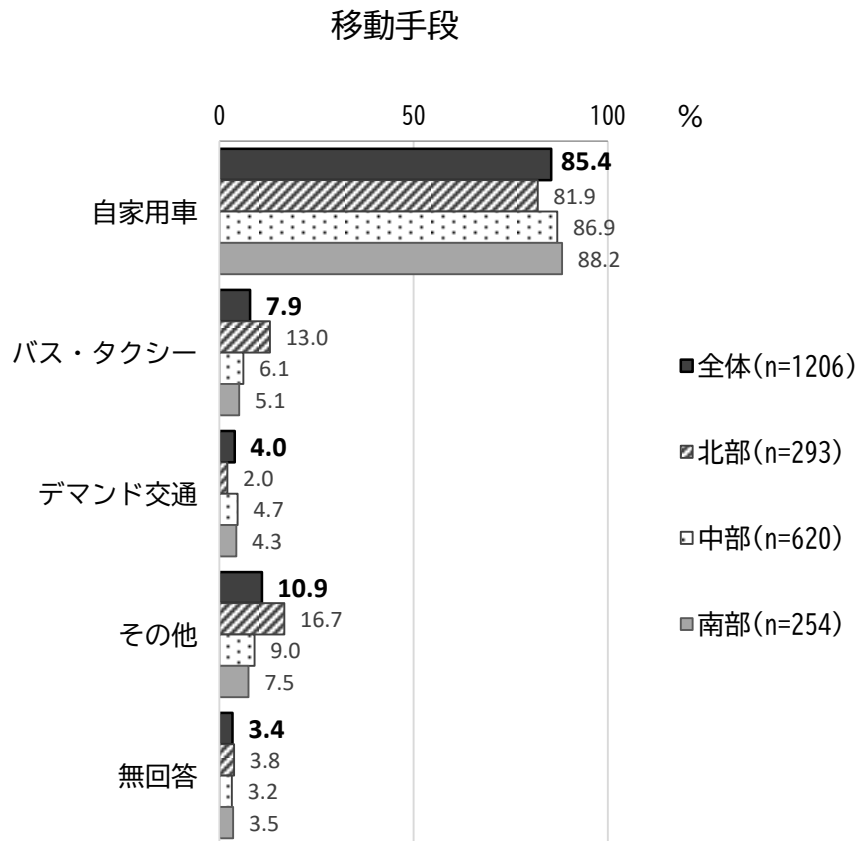
「内容が面白い」が最も高く 36.6%、次いで「家から近い」が 35.7%、「時間が合う」が 24.6%と続いています。



12 移動手段について

問1 現在、どのような手段で買い物や病院に行っていますか。(いくつでも)

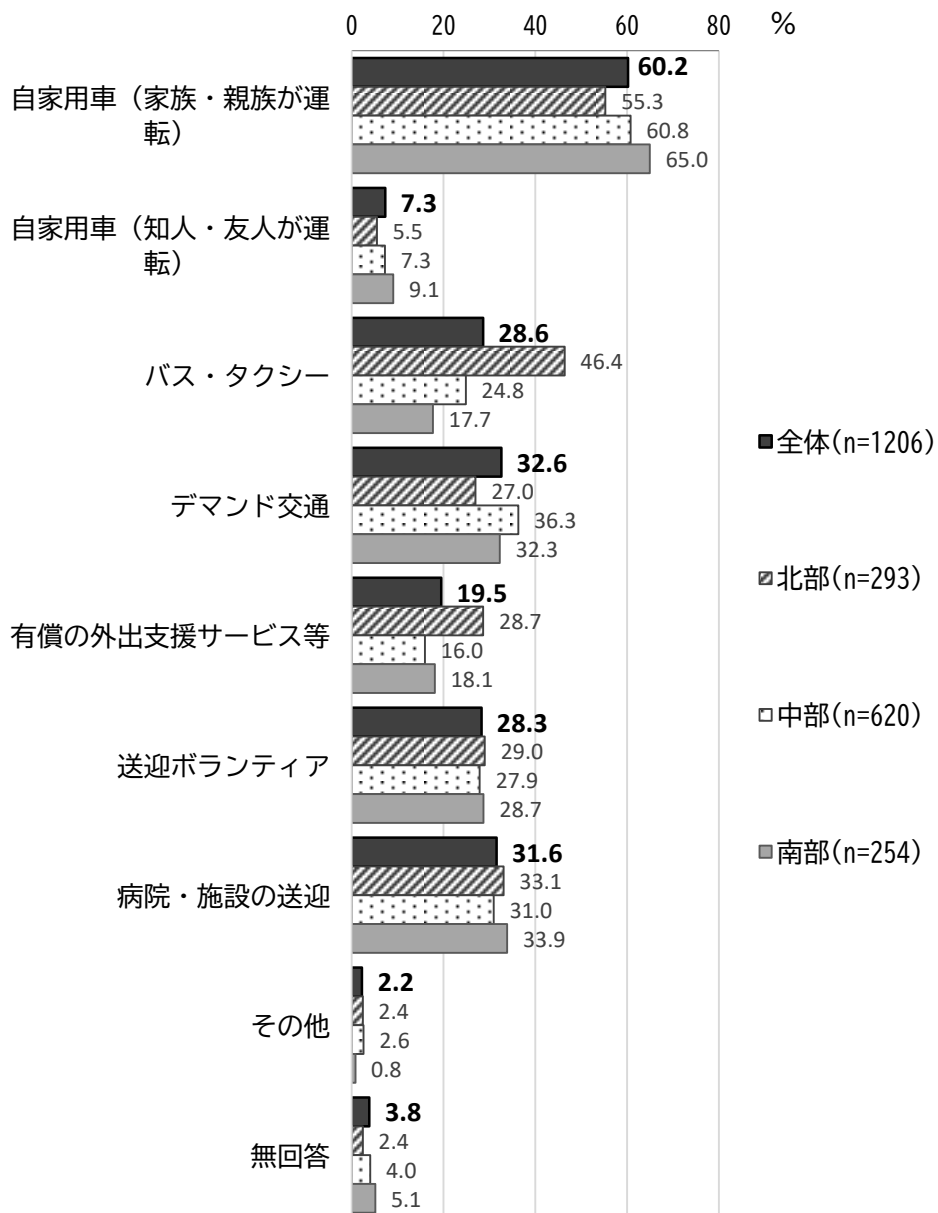
「自家用車」が最も高く85.4%、次いで「その他」10.9%、「バス・タクシー」7.9%、「デマ
ンド交通」が4.0%と続いています。



問2 介護が必要になったときの外出方法について、どんな移動手段を利用したいと思いますか。(いくつでも)

「自家用車（家族・親族が運転）」が最も高く 60.2%、次いで「デマンド交通」が 32.6%、「病院・施設の送迎」が 31.6%となっています。

介護必要時の移動手段

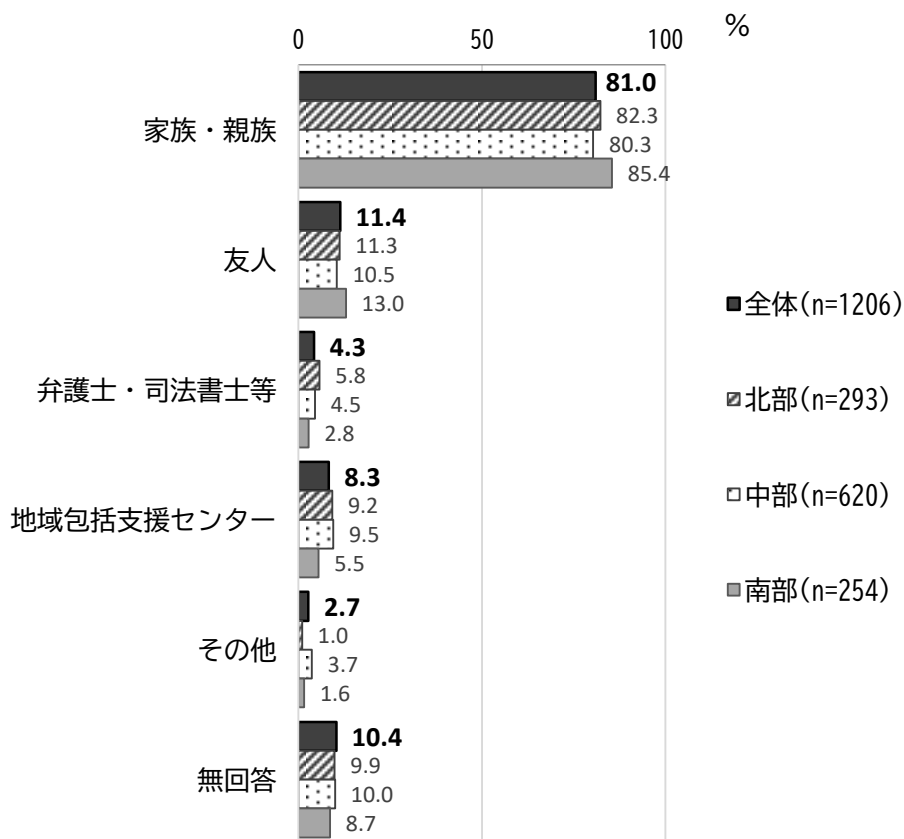


13 終活について

問1 終活について相談できる（している）人がある方は、誰と相談していますか。
相談できる（している）人がいない方は、誰に相談したいと思いますか。（いくつでも）

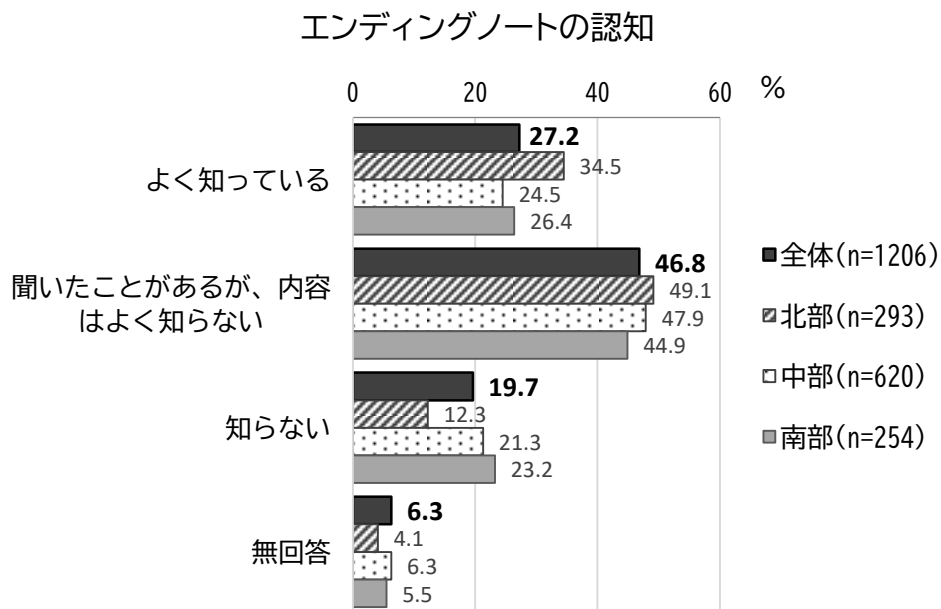
「家族・親族」が最も高く 81.0%、次いで「友人」11.4%、「地域包括支援センター」が 8.3%と続いています。

終活についての相談相手



問2 エンディングノートについて知っていますか。(いくつでも)

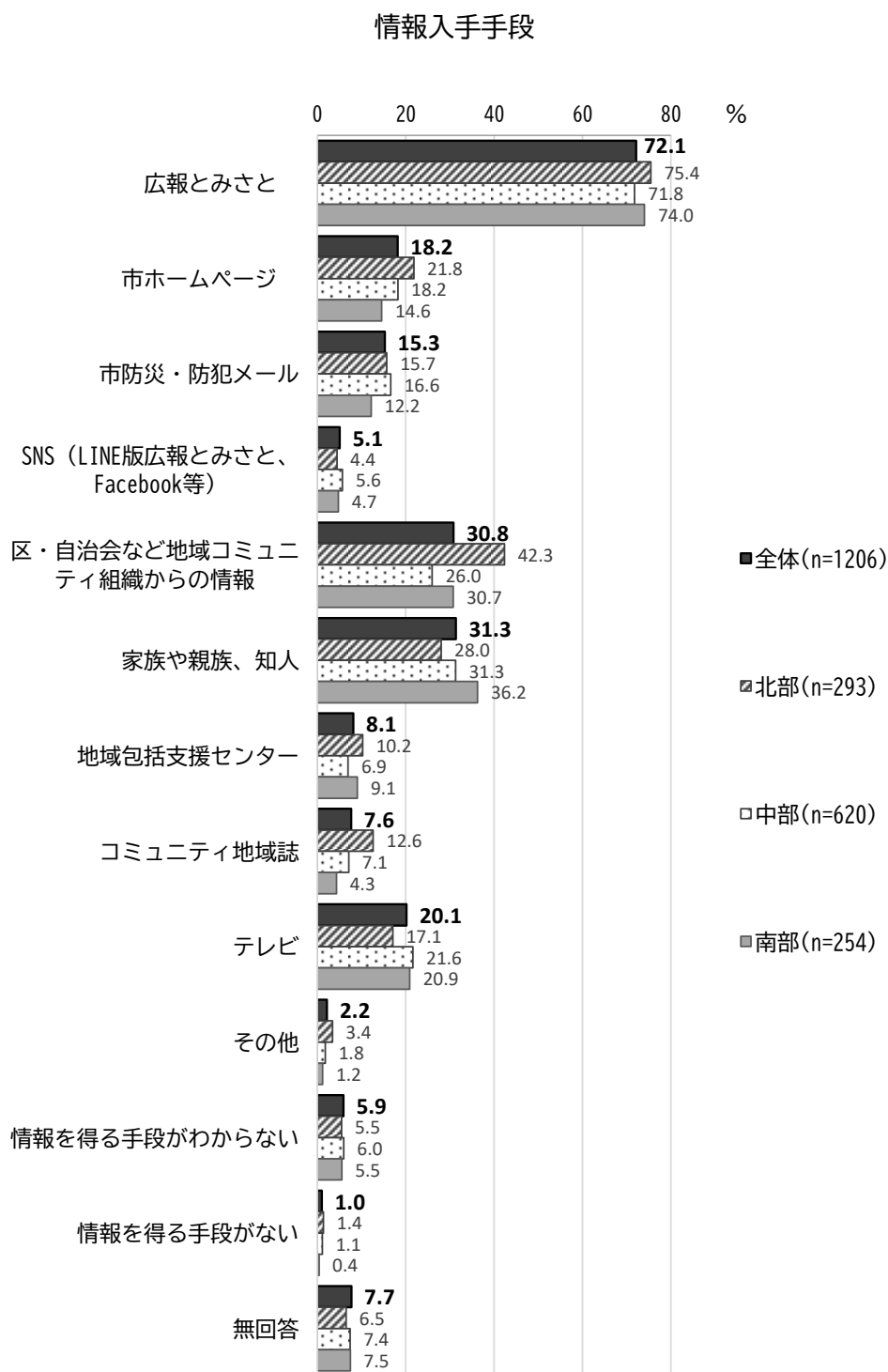
「聞いたことがあるが、内容をよく知らない」が最も高く46.8%、次いで「よく知っている」27.2%、「知らない」が19.7%と続いています。



14 情報の入手方法について

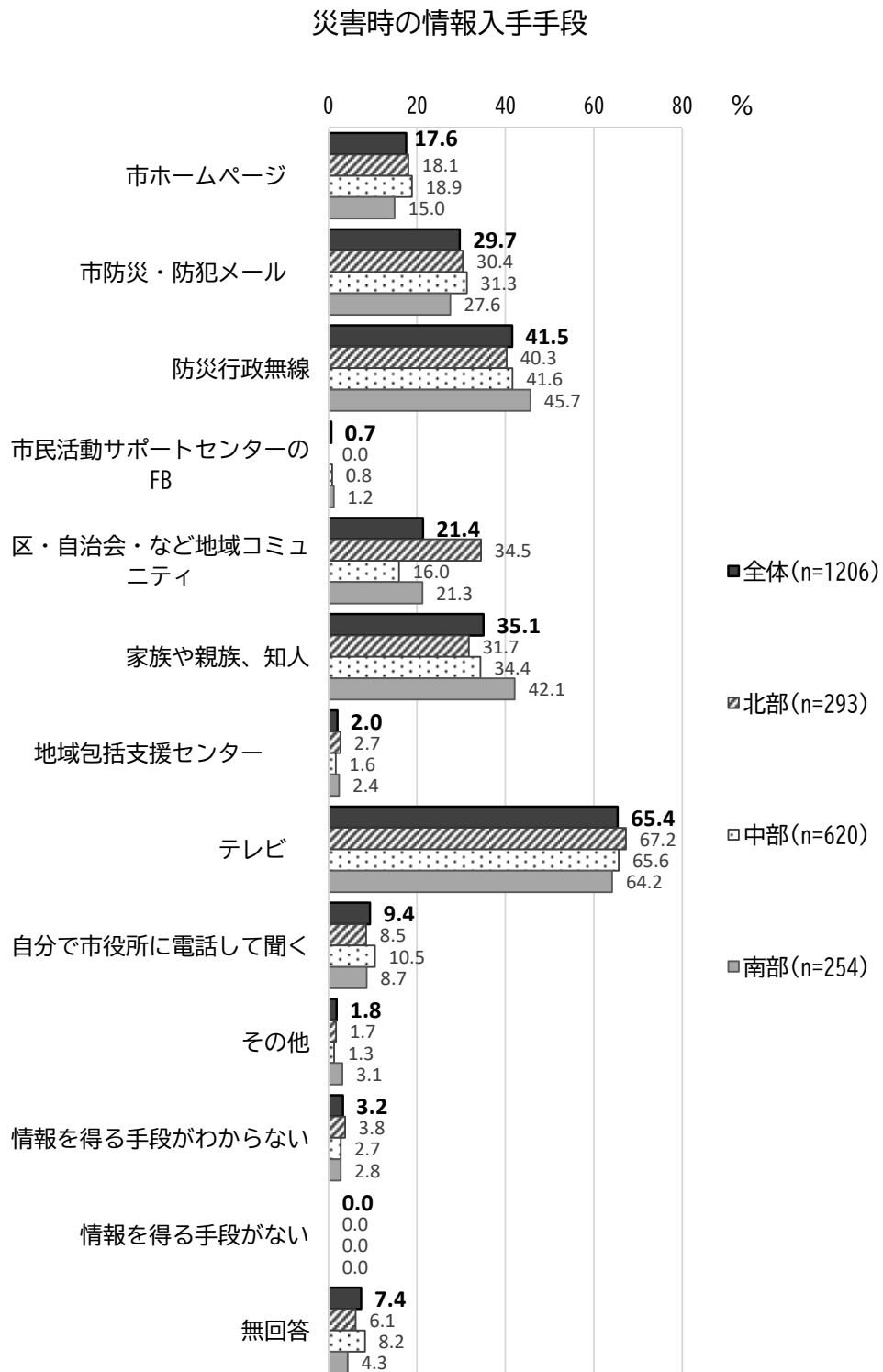
問1 市から行政サービス情報や介護等の情報を得る手段は何ですか。(いくつでも)

「広報とみさと」が最も高く72.1%、次いで「家族や親族、知人」で31.3%、「区・自治会など地域コミュニティ組織からの情報」で30.8%、となっています。



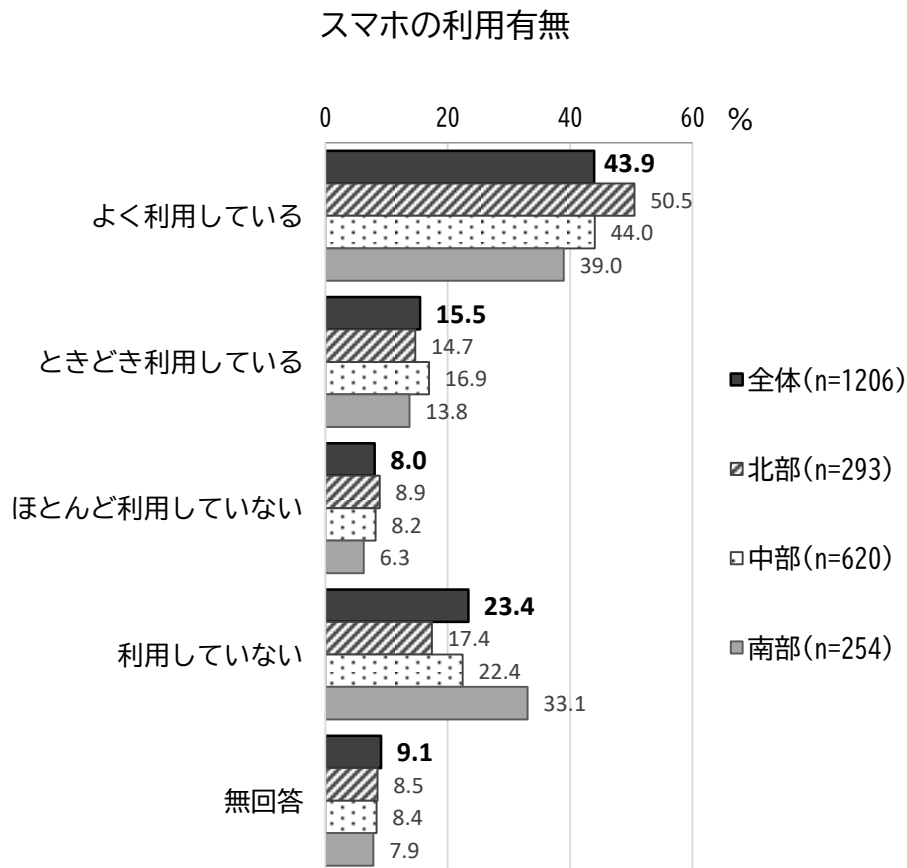
問2 台風等の災害情報や支援情報を得る手段は何ですか。(いくつでも)

最も多いのは「テレビ」で 65.4%、次いで「防災行政無線」で 41.5%、「家族や親族、知人」で 35.1%と続いています。



問3 あなたは普段スマートフォンやタブレットを利用していますか。

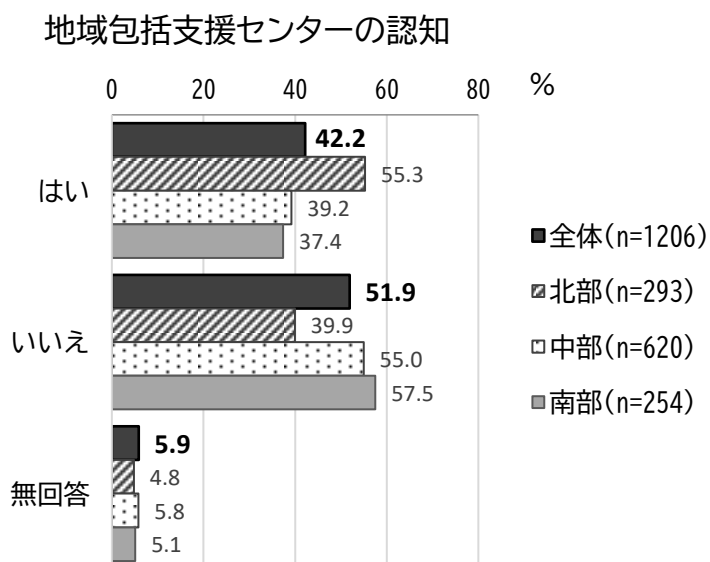
「よく利用している」が最も高く 43.9%、「利用していない」23.4%、「ときどき利用している」15.5%と続きます。



15 その他

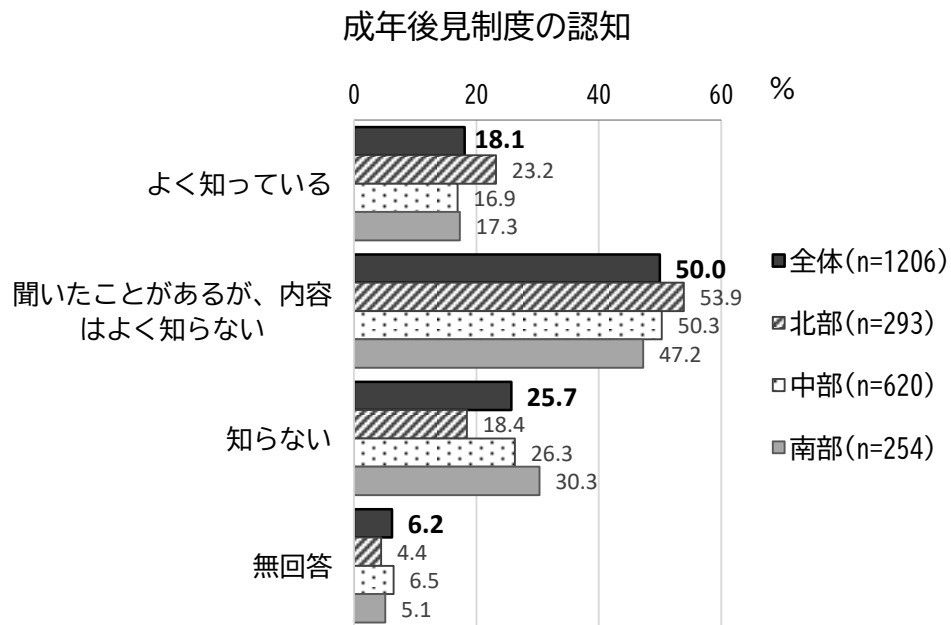
問1 地域に設置された、高齢者の身近な総合相談窓口である「地域包括支援センター」を知っていますか。

「はい」が42.2%、「いいえ」が51.9%、となっています。



問2 成年後見制度を知っていますか。

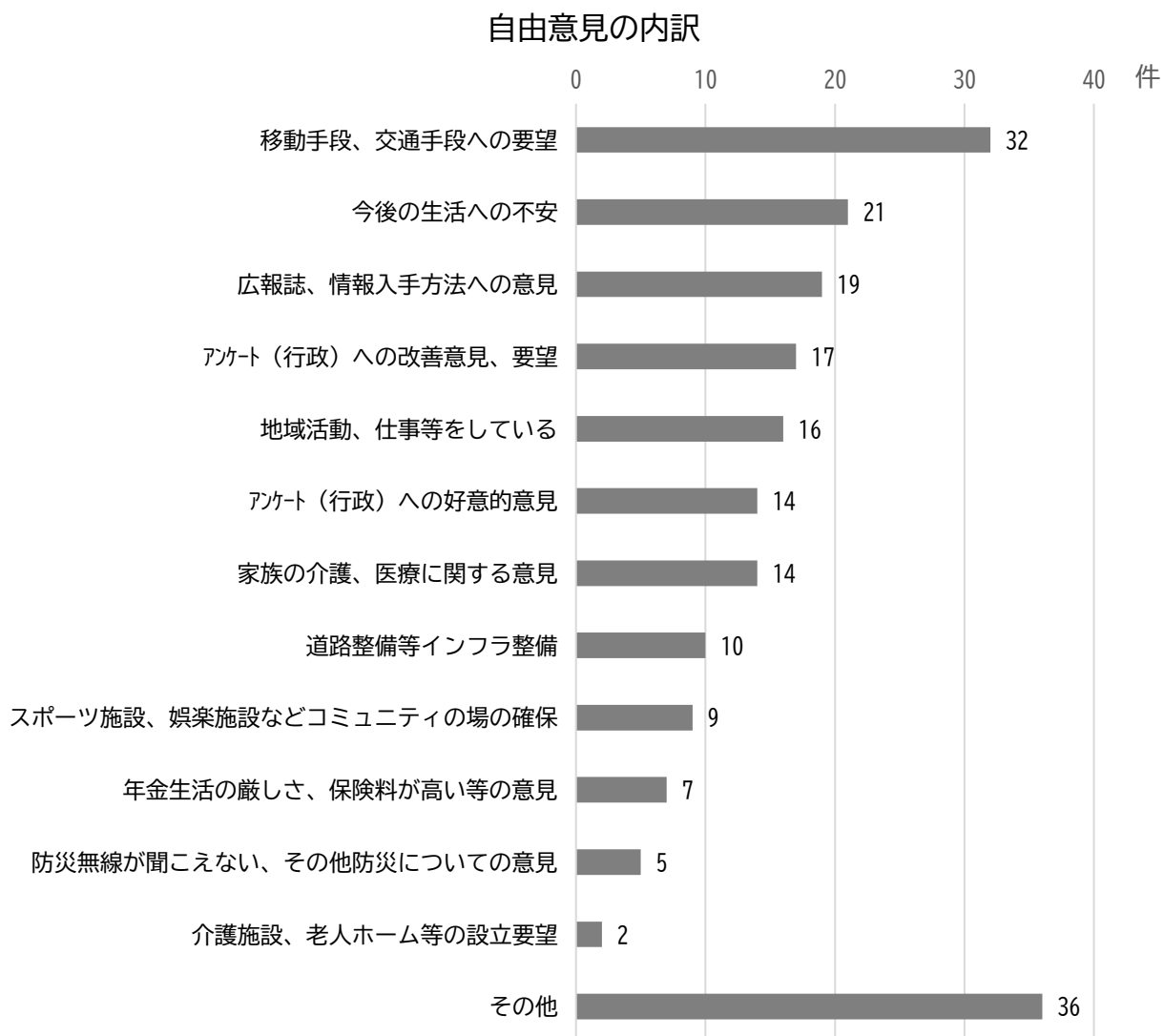
「よく知っている」が18.1%で、「聞いたことがあるが、内容は知らない」が50.0%で、「知らない」が25.7%となっています。



16 自由回答

ご意見等ございましたら、ご記入ください。

自由回答への意見としては、「移動手段、交通手段への要望」が最も多く 32 件、次いで「今後の生活への不安」が 21 件、「広報誌、情報入手方法への意見」が 19 人などと続いています。



介護予防・日常生活圏域ニーズ調査項目による高齢者のリスク判定分析

1 運動器機能低下リスク

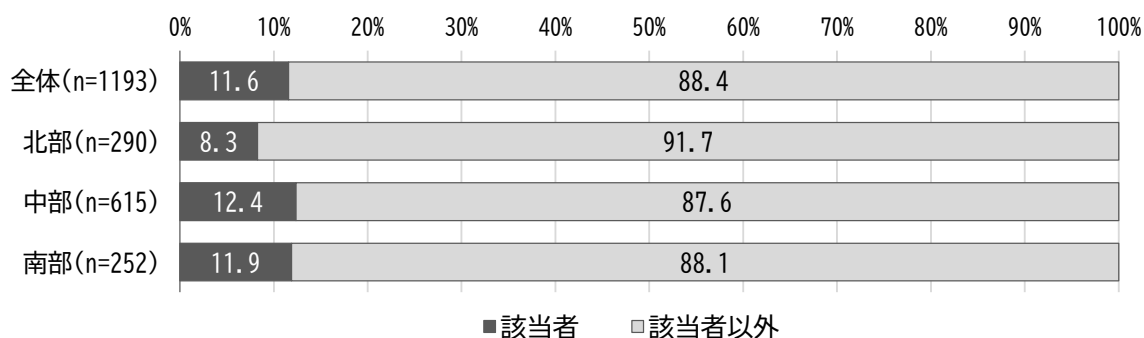
【評価方法】

以下の設問は、運動器機能低下リスクを問う設問です。3－問1～問3については「3. できない」が該当、3－問4については「1. 何度もある」が該当、3－問5については「1. とても不安である」「2. やや不安である」が該当とし、5問のうち3問以上で該当する選択肢が回答された場合は、運動機能低下リスクの該当者となりました。

運動器機能低下リスク評価方法	
項目	選択肢
3－問1 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1. できるし、している 2. できるけれどしていない 3. できない
3－問2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1. できるし、している 2. できるけれどしていない 3. できない
3－問3 15分位続けて歩いていますか	1. できるし、している 2. できるけれどしていない 3. できない
3－問4 過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない
3－問5 転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない

【判定概要】

運動機能の低下リスクについては、全体では11.6%が該当者となっています。地域別では北部が8.3%であるのに対し、中部と南部ではそれぞれ12.4%、11.9%となっています。



2 閉じこもりリスク

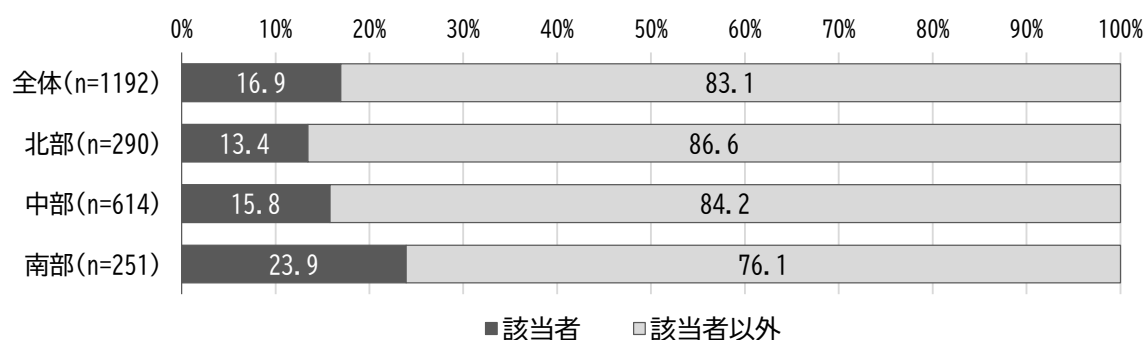
【評価方法】

以下の設問は、閉じこもりリスクを問う設問です。3－問6で「1. ほとんど外出しない」「2. 週1回」に該当する選択肢が回答された場合は、閉じこもり傾向の該当者としてしました。

閉じこもりリスク評価方法	
項目	選択肢
3－問6 週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2～4回 4. 週5回以上

【判定概要】

閉じこもりリスクについては、全体では16.9%が該当者となっています。地域別では北部13.4%、中部15.8%、南部23.9%となっています。



3 転倒リスク

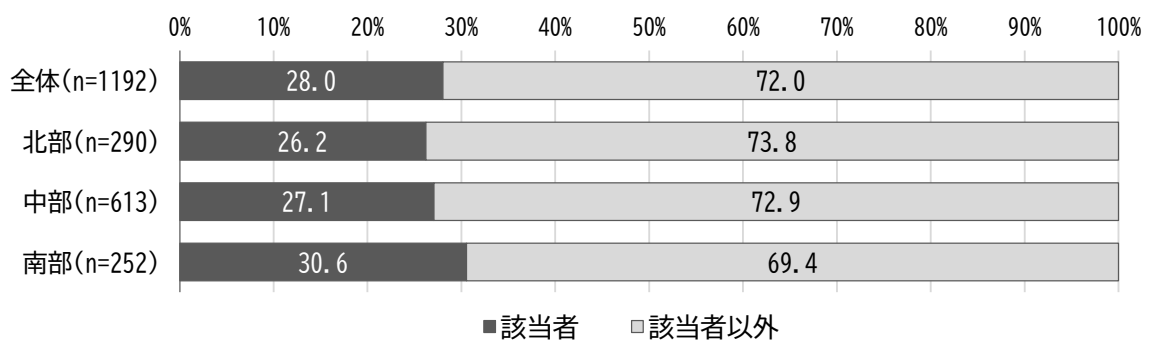
【評価方法】

以下の設問は、転倒リスクを問う設問です。3－問4で「1. 何度もある」「2. 1度ある」に該当する選択肢が回答された場合は、転倒リスクのある該当者としました。

転倒リスク評価方法	
項目	選択肢
3－問4 過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない

【判定概要】

転倒リスクについては、全体では28.0%が該当者となっています。地域別では北部26.2%、中部27.1%、南部30.6%となっています。



4 低栄養リスク

< 1 低栄養の傾向について >

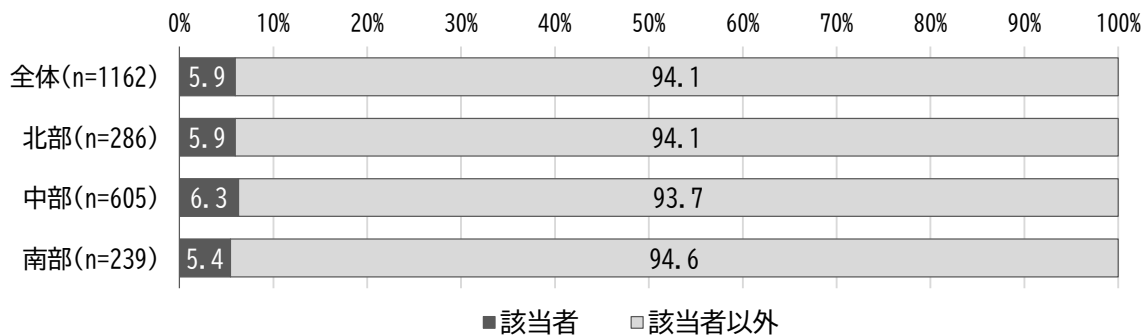
【評価方法】

以下の設問は、低栄養リスク（低栄養傾向）を問う設問です。4－問1での身長・体重から算出されるBMI（体重（kg）÷ {身長（m）×身長（m）}）が18.5以下の場合、低栄養傾向の該当者としてしました。

低栄養リスク（低栄養傾向）評価方法	
項目	選択肢
4－問1 身長・体重	身長()cm 体重()kg

【判定概要】

低栄養傾向については、全体では5.9%が該当者となっています。地域別では北部5.9%、中部6.3%、南部5.4%となっています。



< 2 低栄養状態について >

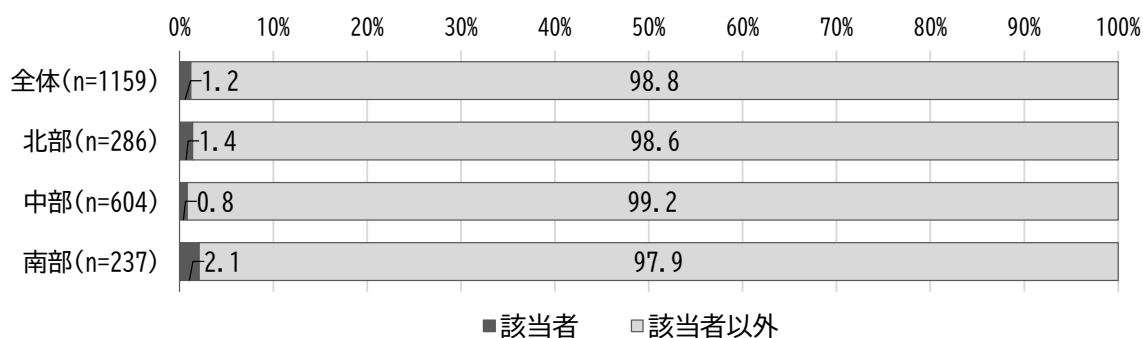
【評価方法】

以下の設問は、低栄養リスク(低栄養状態)を問う設問です。4-問1での身長・体重から算出されるBMI(体重(kg)÷{身長(m)×身長(m)})が18.5以下の場合と、4-問5「6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか」も併せて確認し、以下の2問ともに該当した場合に、低栄養状態の該当者となりました。

低栄養リスク（低栄養状態）評価方法	
項目	選択肢
4-問1 身長・体重	身長()cm 体重()kg
4-問5 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1. はい 2. いいえ

【判定概要】

低栄養状態については、全体では1.2%が該当者となっています。地域別では北部1.4%、中部0.8%、南部2.1%となっています。



5 口腔機能低下リスク

< 1 咀嚼機能の低下 >

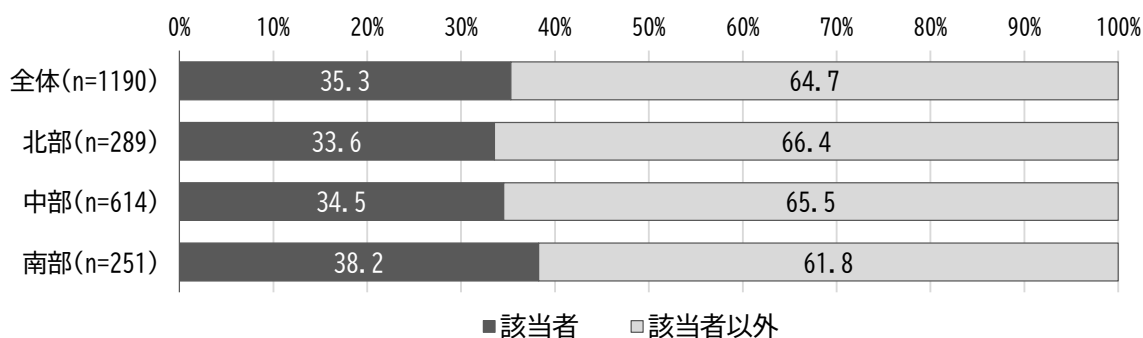
【評価方法】

以下の設問は、口腔機能低下（咀嚼機能の低下）を問う設問です。4－問2で「1. はい」に該当する選択肢が回答された場合は、咀嚼機能の低下の該当者としました。

口腔機能低下リスク（咀嚼機能の低下）評価方法	
項目	選択肢
4－問2 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい 2. いいえ

【判定概要】

咀嚼機能の低下については、全体では 35.3%が該当者となっています。地域別では、北部 33.6%、中部 34.5%、南部 38.2%となっています。



< 2 口腔機能の低下 >

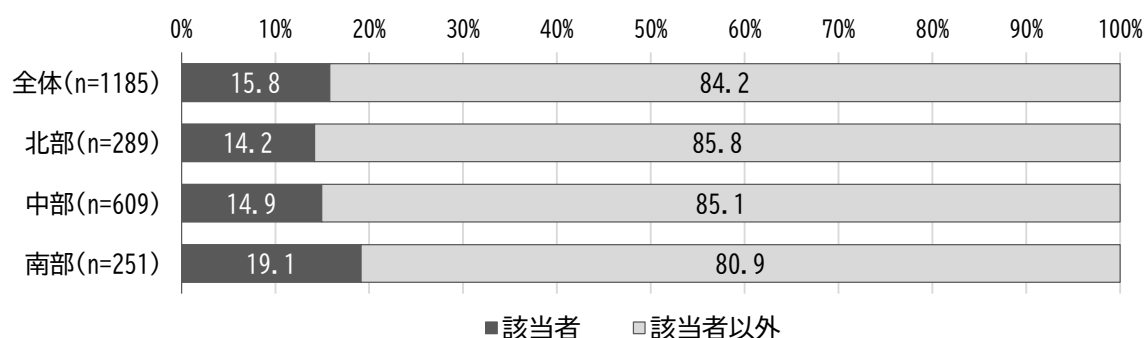
【評価方法】

4－問2で「1. はい」に該当する選択肢が回答された場合は、咀嚼機能の低下が疑われる高齢者になります。口腔機能の低下を確認するために、嚥下機能の低下を把握する「お茶や汁物等でむせることがありますか」も併せて確認し、2問のうち両方に該当した場合は、口腔機能の低下の該当者としました。

口腔機能低下リスク（咀嚼機能の低下）評価方法	
項目	選択肢
4－問2 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい 2. いいえ
4－問3 お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい 2. いいえ

【判定概要】

口腔機能の低下については、全体では15.8%が該当者となっています。地域別では、北部14.2%、中部14.9%、南部19.1%となっています。



6 認知リスク

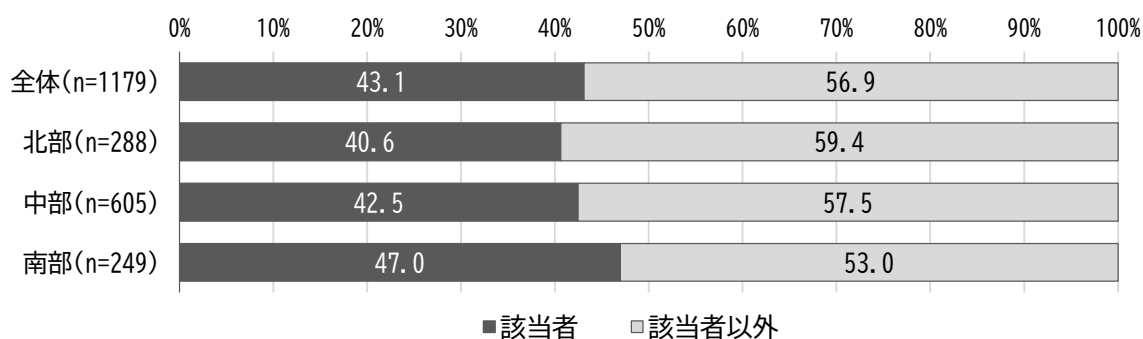
【評価方法】

以下の設問は、認知リスクを問う設問です。5－問1で「1. はい」に該当する選択肢が回答された場合は、認知機能の低下の該当者としました。

認知機能低下の評価方法	
項目	選択肢
5－問1 物忘れが多いと感じますか	1. はい 2. いいえ

【判定概要】

認知機能の低下については、全体では43.1%が該当者となっています。地域別では、北部40.6%、中部42.5%、南部47.0%となっています。



7 うつリスク

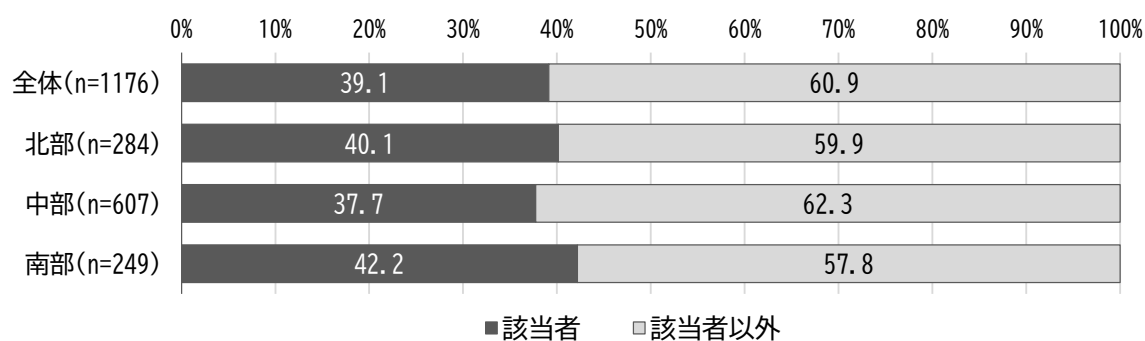
【評価方法】

以下の設問は、うつリスクを問う設問です。8－問3及び問4のいずれか1つでも「1. はい」に該当する選択肢が回答された場合は、うつ傾向の該当者としてしました。

うつ傾向の評価方法	
項目	選択肢
8－問3 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい 2. いいえ
8－問4 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1. はい 2. いいえ

【判定概要】

うつ傾向については、全体では39.1%が該当者となっています。地域別では、北部40.1%、中部37.7%、南部42.2%となっています。



8 手段的自立度（IADL）の低下リスク

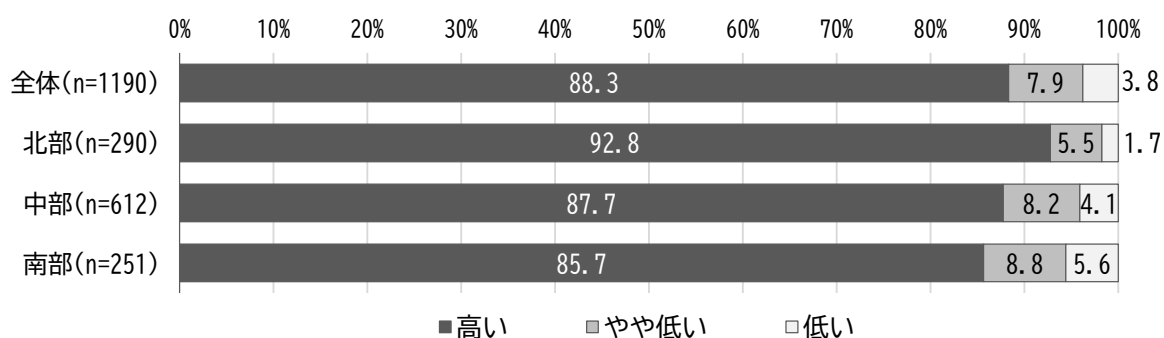
【評価方法】

以下の設問は、手段的自立度（IADL）の低下リスクを問う設問です。5－問2～問6について「できるし、している」または「できるけれどしていない」と回答した方を1点として、合計5点満点で評価し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点を「低い」としたうえで、4点以下を手段的自立度（IADL）の“低下者”の該当者としました。

手段的自立度（IADL）の評価方法		
項目	配点	選択肢
5－問2 バスや電車を使って1人で外出していますか。（自家用車でも可）	1: 0:	「できるし、している」「できるけれどしていない」 「できない」
5－問3 自分で食品・日用品の買物をしていますか	1: 0:	「できるし、している」「できるけれどしていない」 「できない」
5－問4 自分で食事の用意をしていますか	1: 0:	「できるし、している」「できるけれどしていない」 「できない」
5－問5 自分で請求書の支払いをしていますか	1: 0:	「できるし、している」「できるけれどしていない」 「できない」
5－問6 自分で預貯金の出し入れをしていますか	1: 0:	「できるし、している」「できるけれどしていない」 「できない」

【判定概要】

手段的自立度（IADL）の低下者については、全体では11.7%が該当者となっています。地域別では、北部7.2%、中部12.3%、南部14.4%となっています。

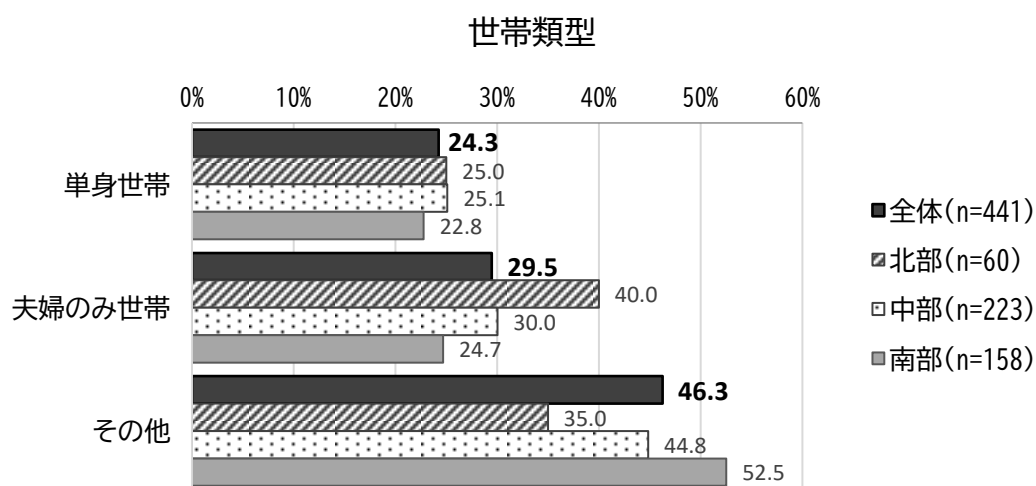


3 在宅介護実態調査

【A票 調査対象者ご本人様について】

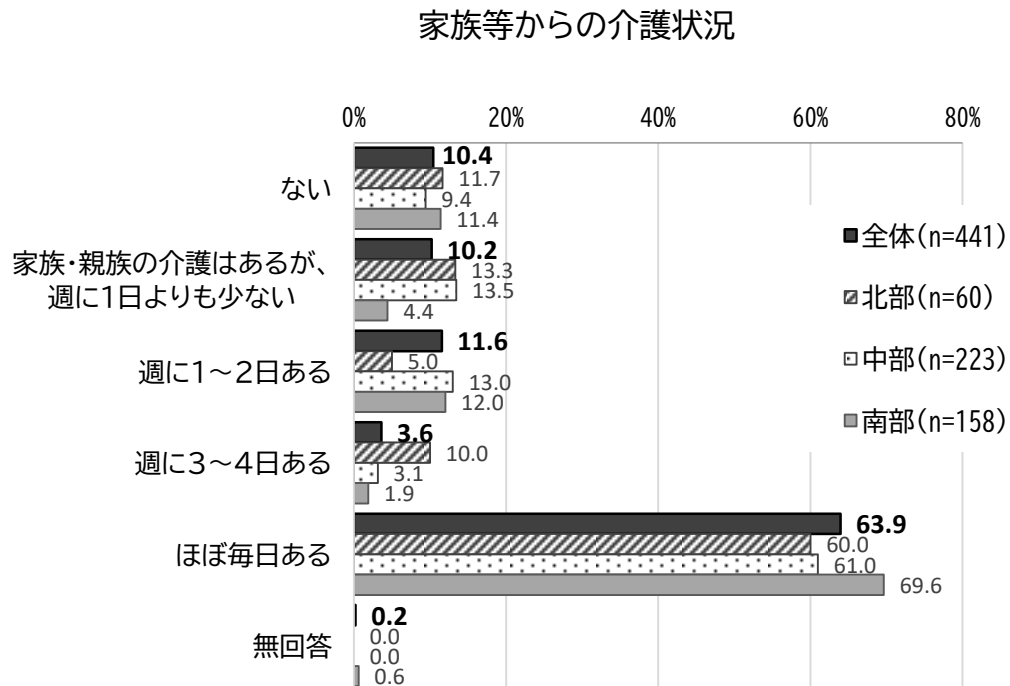
問1 世帯類型について、ご回答ください（1つを選択）

「その他」が最も高く46.3%、次いで「夫婦のみ世帯」29.5%、「単身世帯」24.3%と続いています。



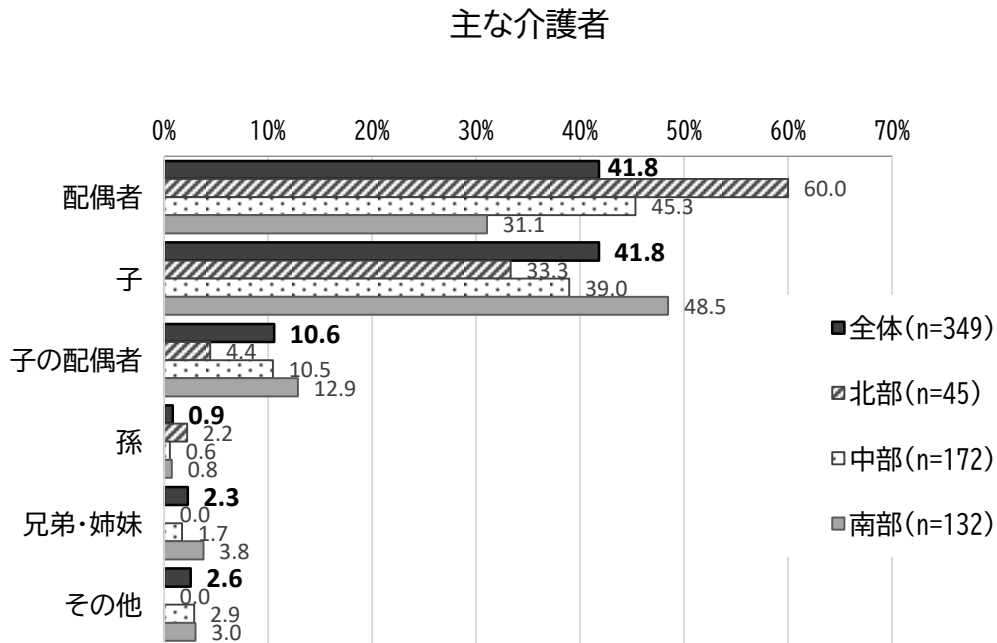
問 2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つを選択）

「ほぼ毎日ある」が最も高く 63.9%、次いで「週に1～2日ある」11.6%、「ない」が10.4%となっています。



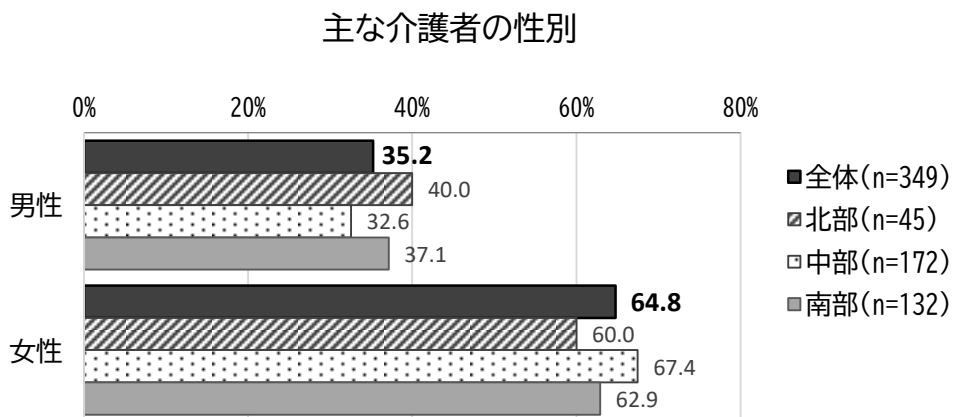
問3 主な介護者の方は、どなたですか（1つを選択）

「配偶者」と「子」が最も高くそれぞれ41.8%、次いで「子の配偶者」10.6%となっています。



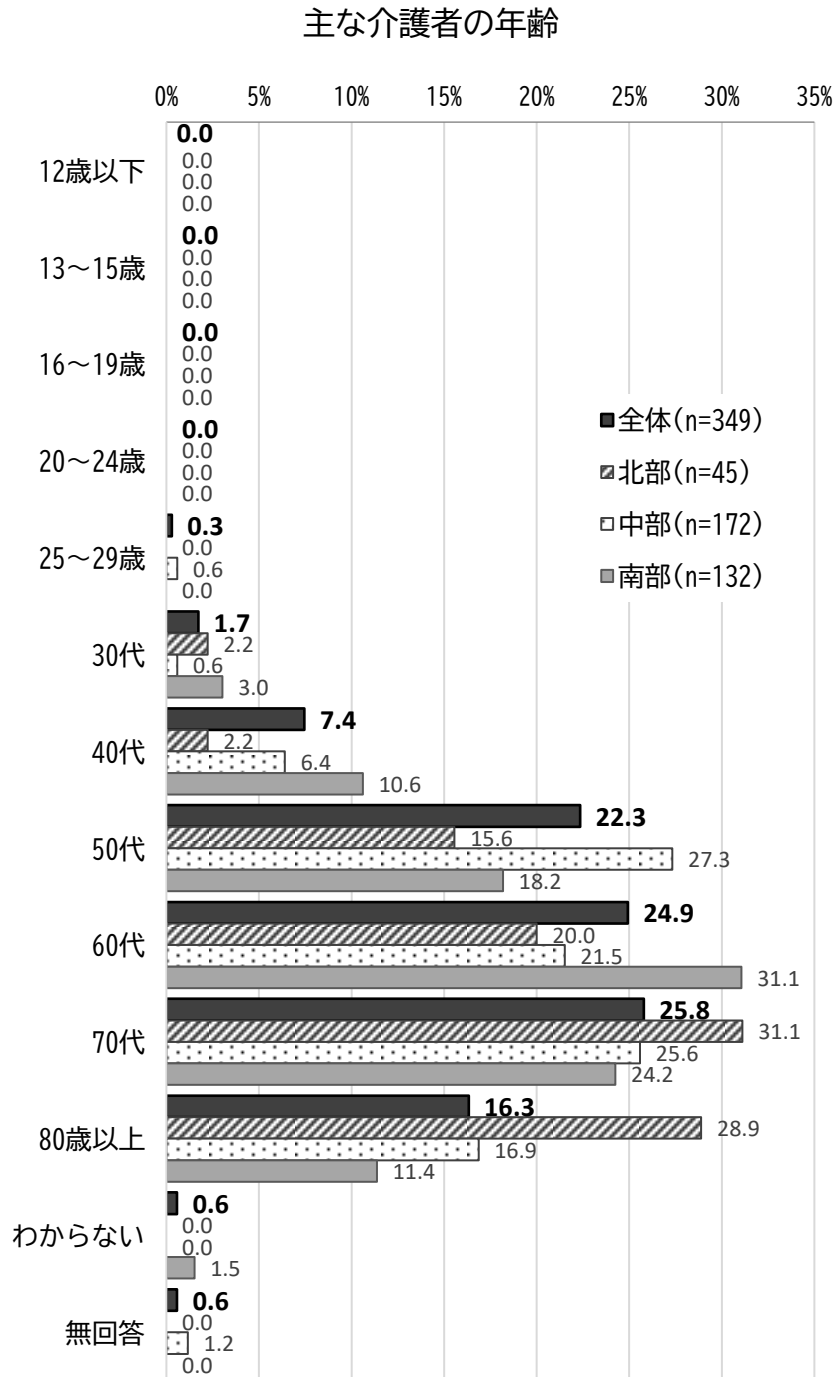
問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（1つを選択）

「女性」が64.8%、「男性」が35.2%となっており、男性より女性の割合が高くなっています。



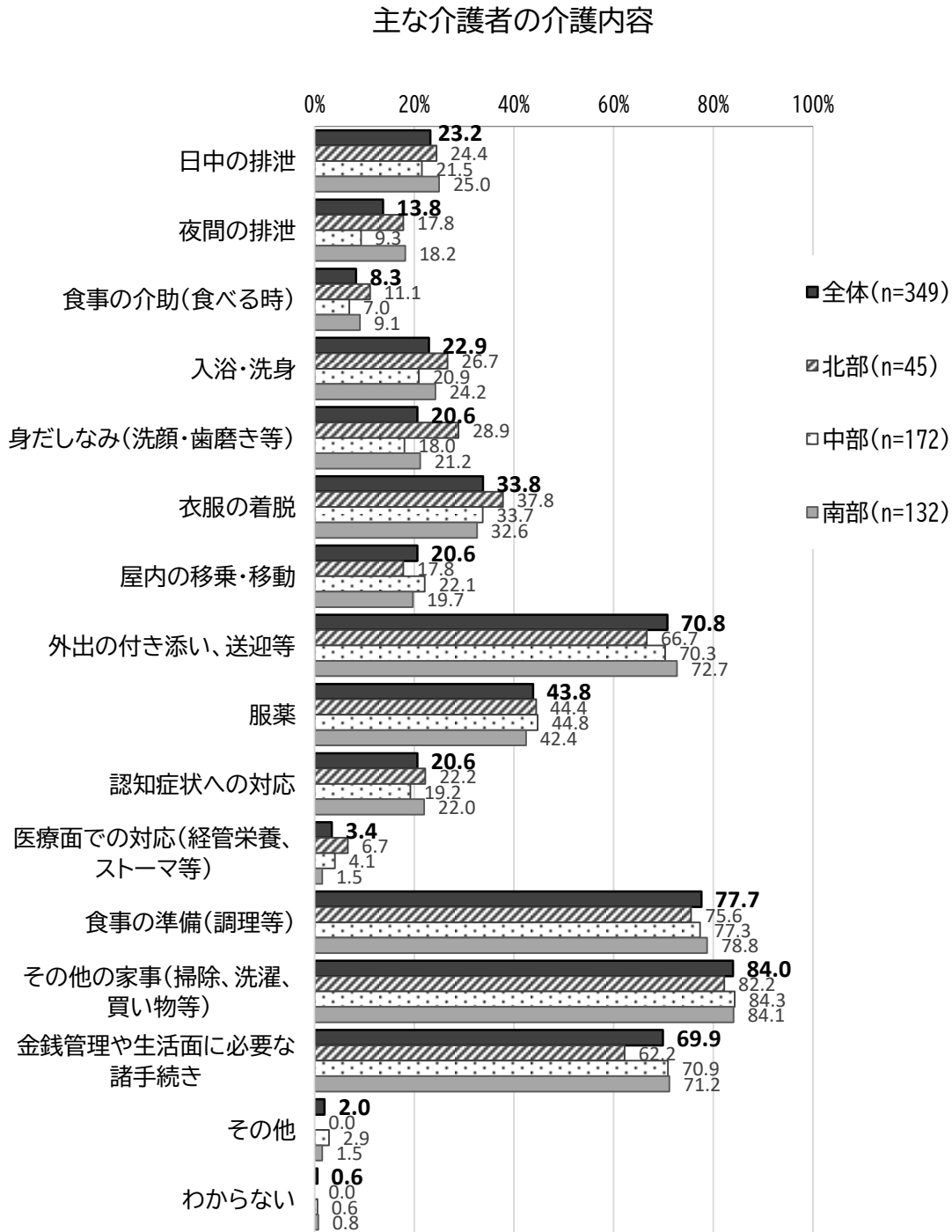
問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つを選択）

「70代」が最も高く25.8%、次いで「60代」24.9%、「50代」22.3%、「80歳以上」16.3%となっています。なお、10代から20代前半については、該当者がいませんでした。



問 6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（複数選択可）

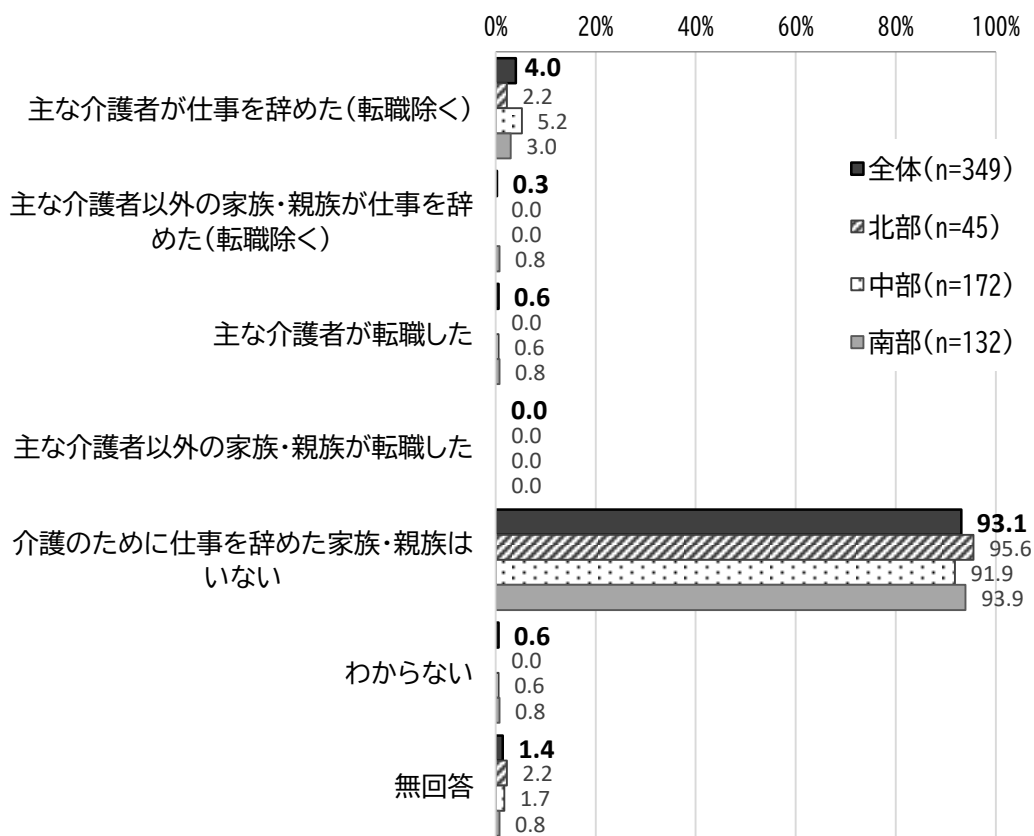
「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」が最も高く 84.0%、次いで「食事の準備（調理等）」77.7%、「外出の付き添い、送迎等」70.8%と続いています。



問 7-1 ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去 1 年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（複数選択可）

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が最も高く 93.1%、次いで「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」が 4.0%となっています。

介護離職の有無

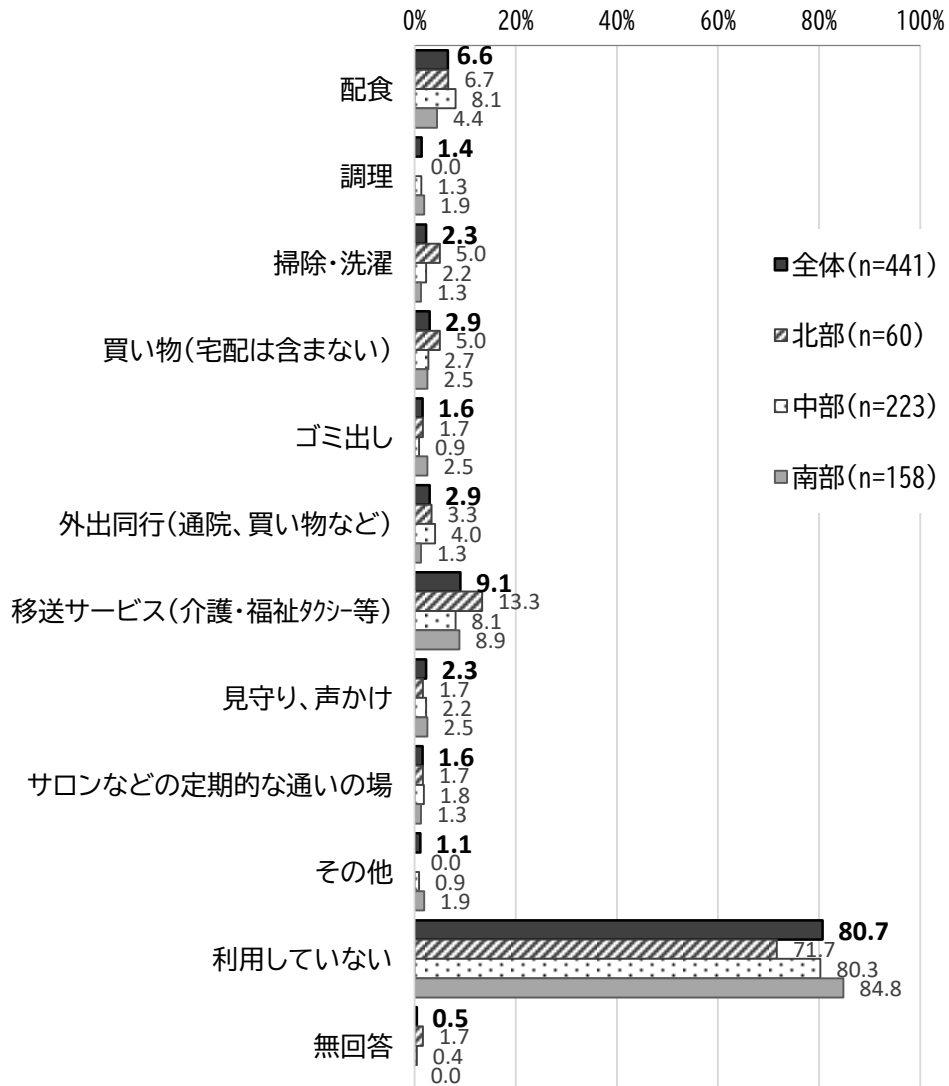


※なお、設問として「問 7-2 10 代の方（問 5 で 1・2・3 を選択した方）が介護をしていて悩みや困りごとはありそうですか。（複数回答可）」という設問が設けられていますが、該当者がいなかったため、記載を省略しています。

問 8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについてご回答
 ください（複数選択可）

「利用していない」が最も高く 80.7%、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」9.1%、
 「配食」6.6%となっています。

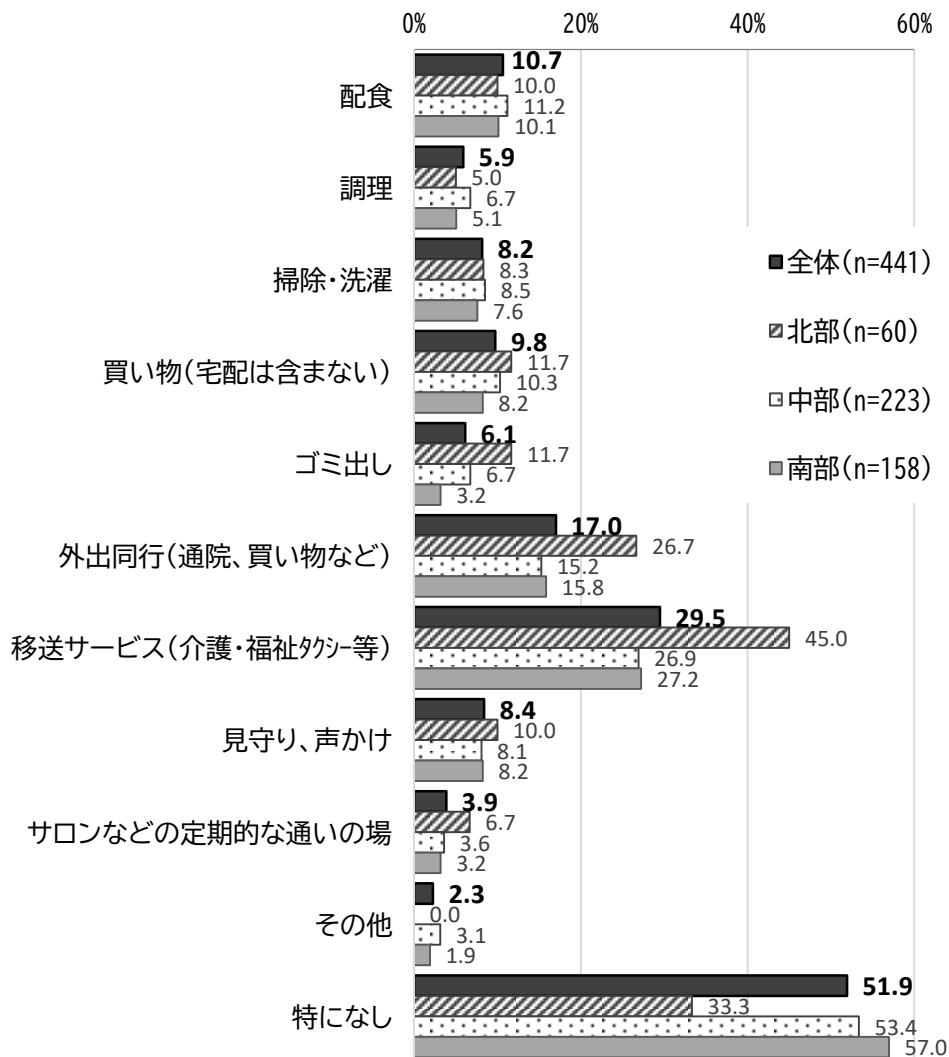
介護保険サービス以外のサービス



問 9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数選択可）

「特になし」が最も高く 51.9%、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」29.5%、「外出同行（通院、買い物など）」17.0%と続いています。

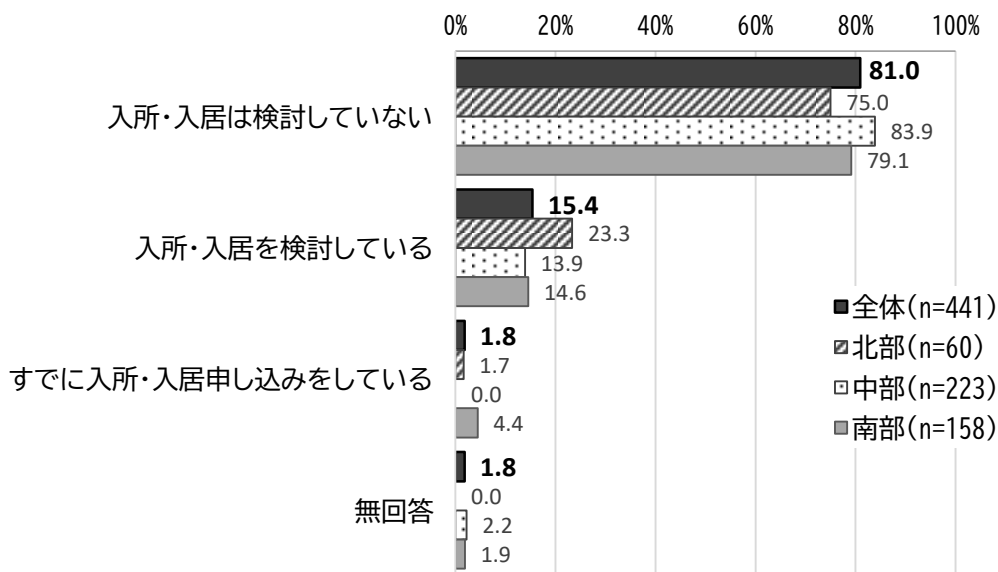
在宅生活の継続に必要な支援・サービス



問 10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について（1つを選択）

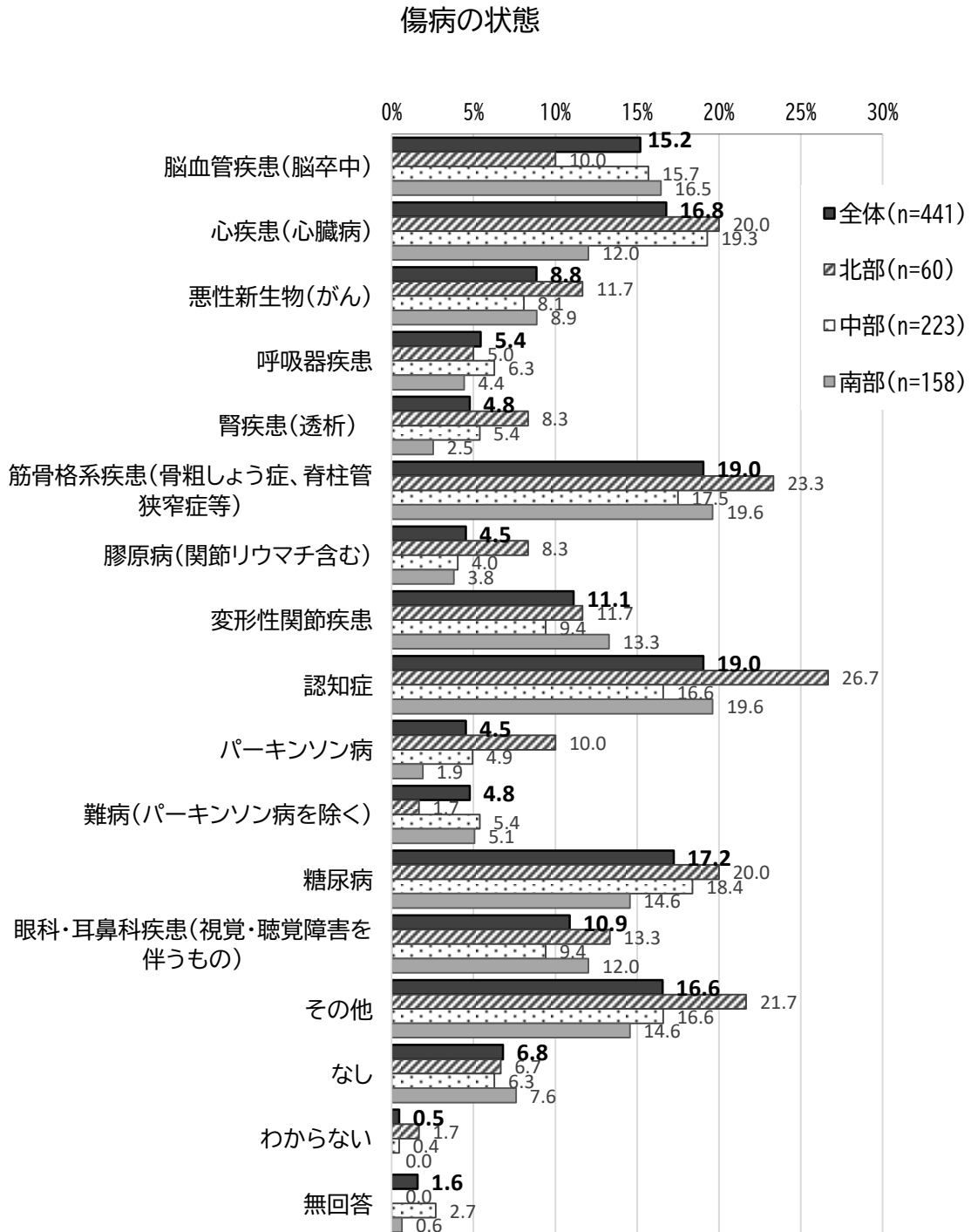
「入所・入居は検討していない」が 81.0%、「入所・入居を検討している」が 15.4%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が 1.8%となっており、入所・入居を希望している人の合計は 17.2%となっています。

施設等への入所・入居検討



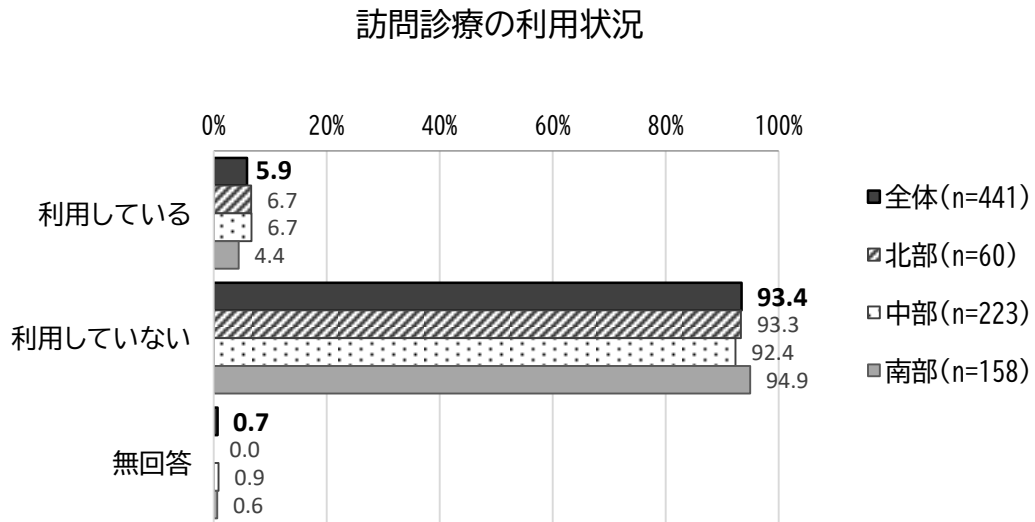
問 11 ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病について（複数選択可）

「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」と「認知症」が最も高くそれぞれ19.0%、次いで「糖尿病」17.2%、「心疾患（心臓病）」16.8%と続いています。



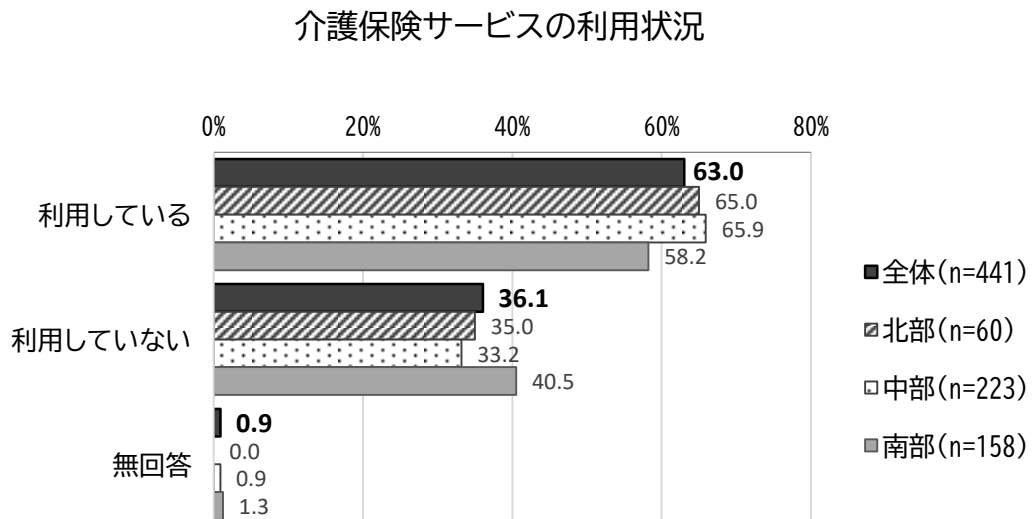
問 12 ご本人（認定調査対象者）は、現在、訪問診療を利用していますか（1つを選択）

「利用している」は5.9%となっており、1割を下回っています。



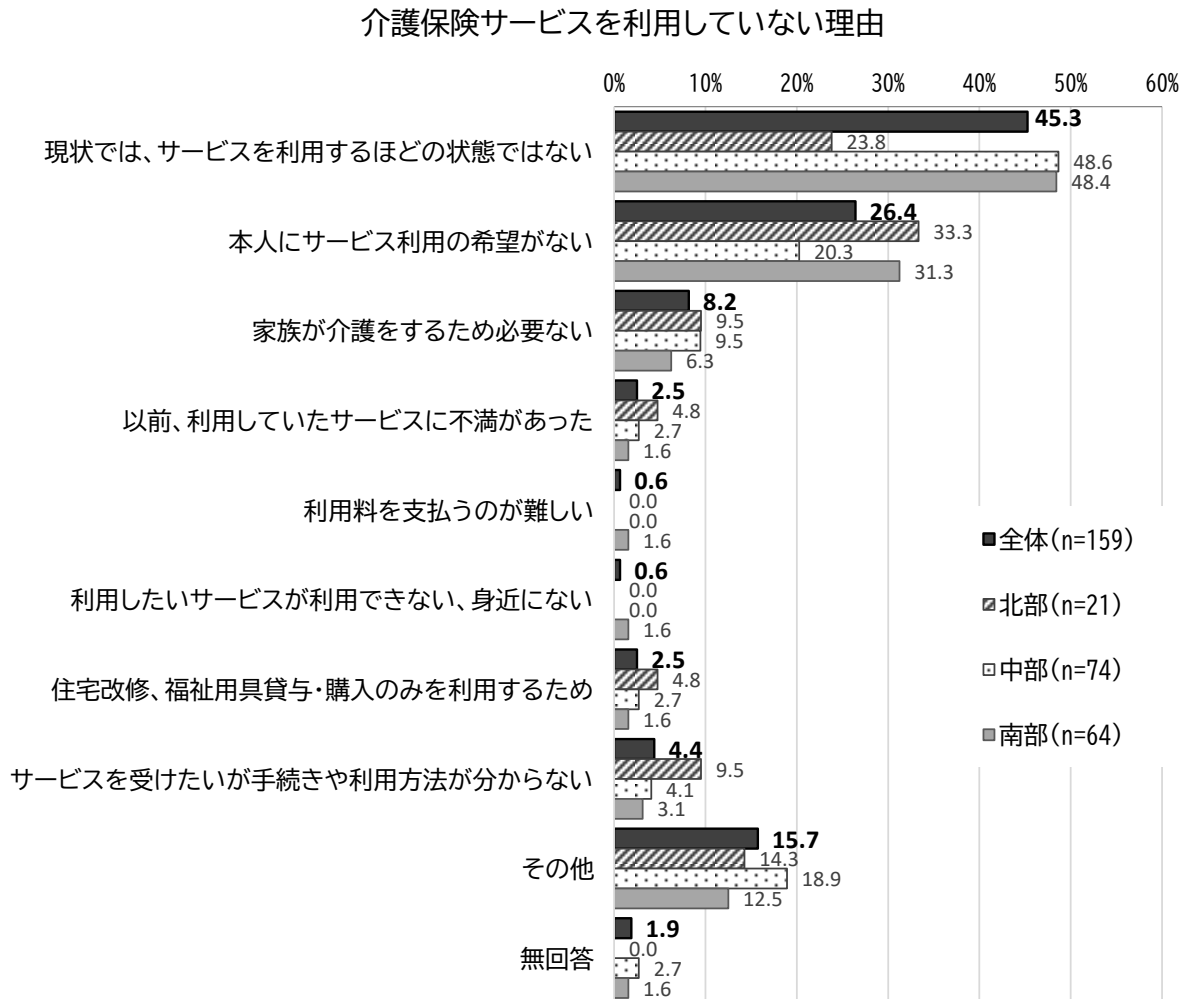
問 13 現在、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用していますか（1つを選択）

「利用している」は63.0%となっており、利用している人が6割を超えています。



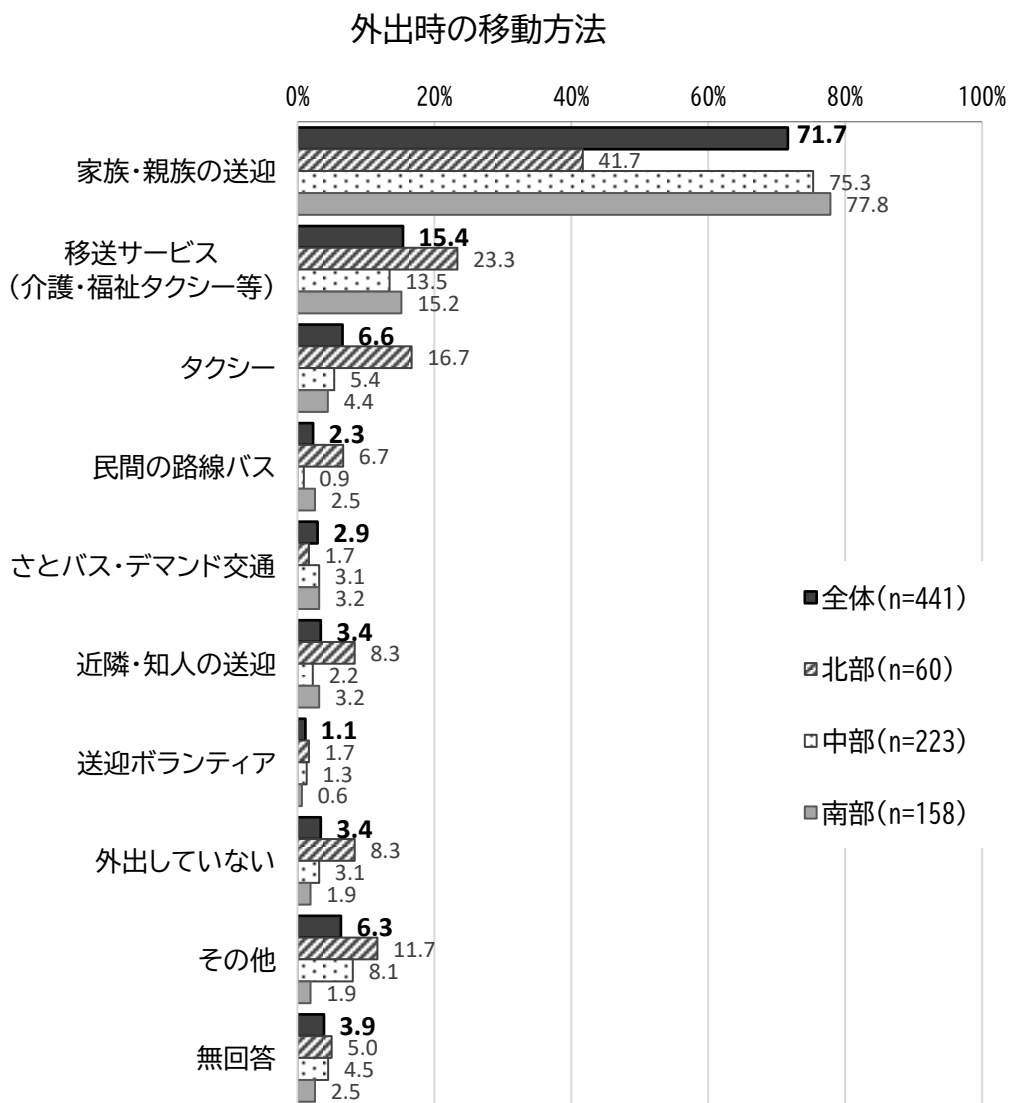
問 14 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（複数選択可）

「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が最も高く 45.3%、次いで「本人にサービス利用の希望がない」26.4%、「その他」15.7%と続いています。



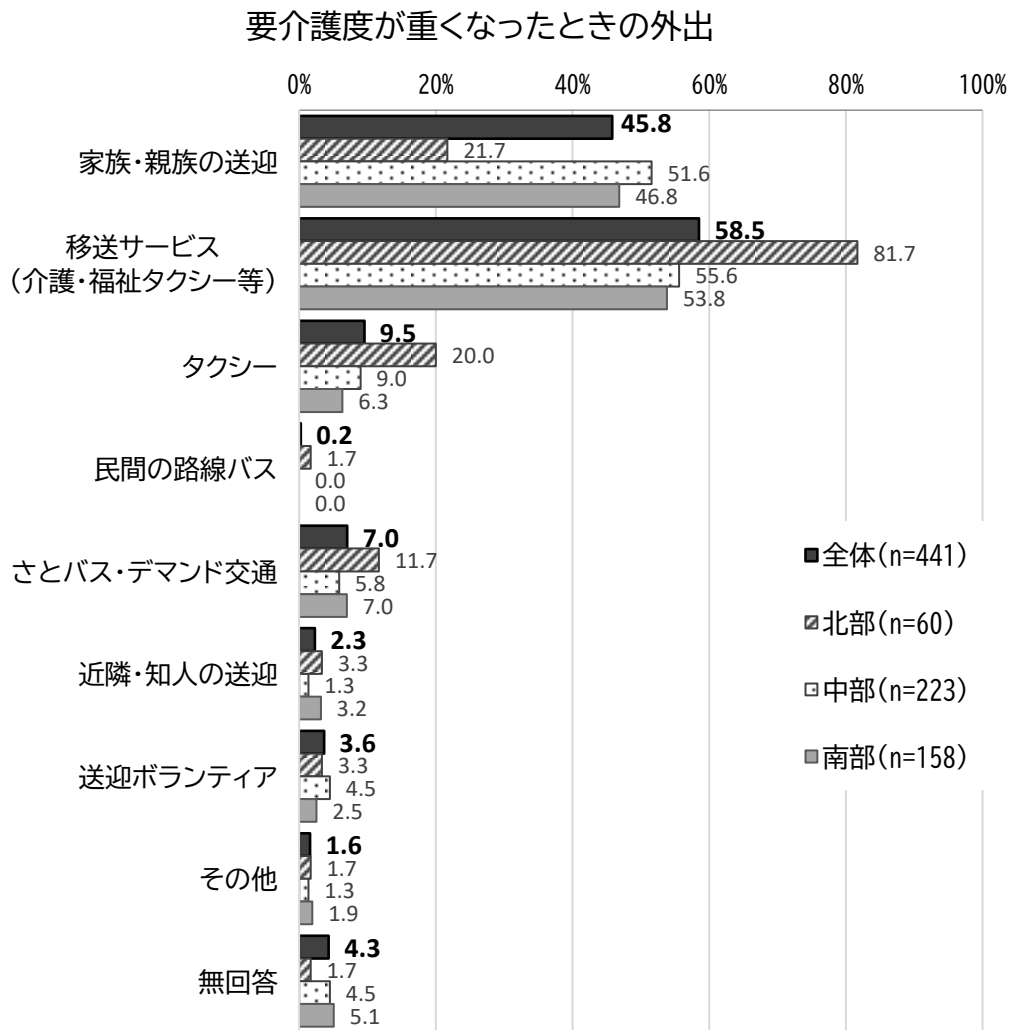
問 15 現在の外出方法についてご回答ください（複数選択可）

「家族・親族の送迎」が最も高く 71.7%、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」15.4%、「タクシー」6.6%と続いています。



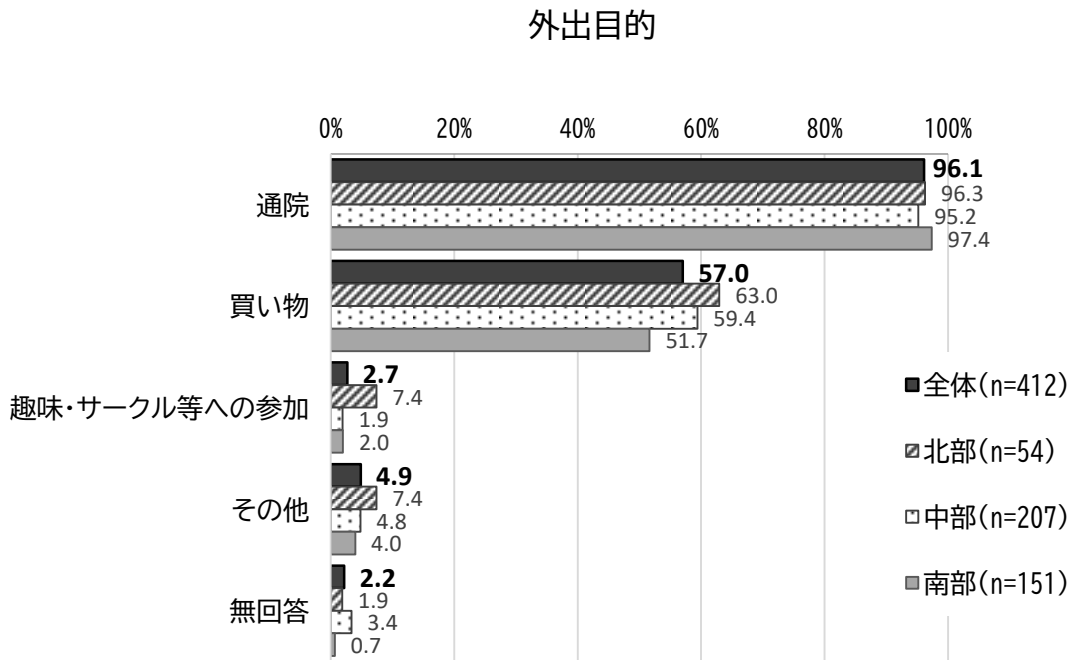
問 16 今後、要介護度が重くなった時の外出方法について、考えられるものを、ご回答ください（複数選択可）

「移送サービス」が最も高く 58.5%、次いで「家族・親族の送迎」45.8%、「タクシー」9.5%となっています。



問 17 (問 15 及び 16 で「8. その他」以外の回答をした方) 外出される目的は次の内
 どちらですか。次の内からご回答ください。(複数選択可)

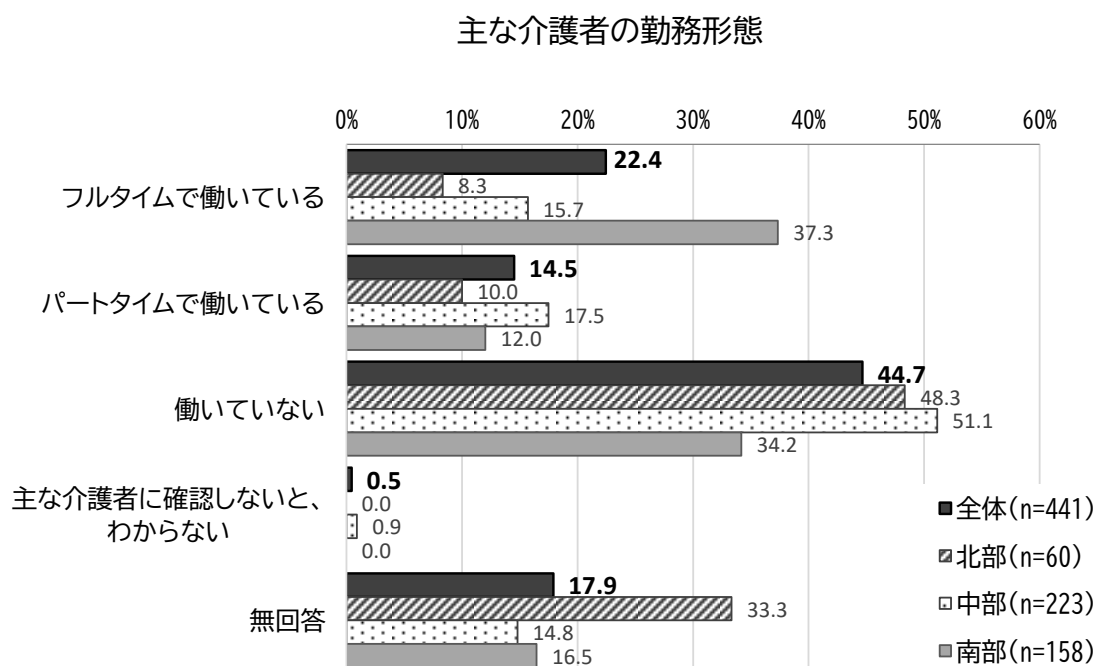
「通院」が 96.1%、「買い物」57.0%となっており、ほとんどはこの2つの目的となっていま
 す。



【B票 主な介護者の方について】

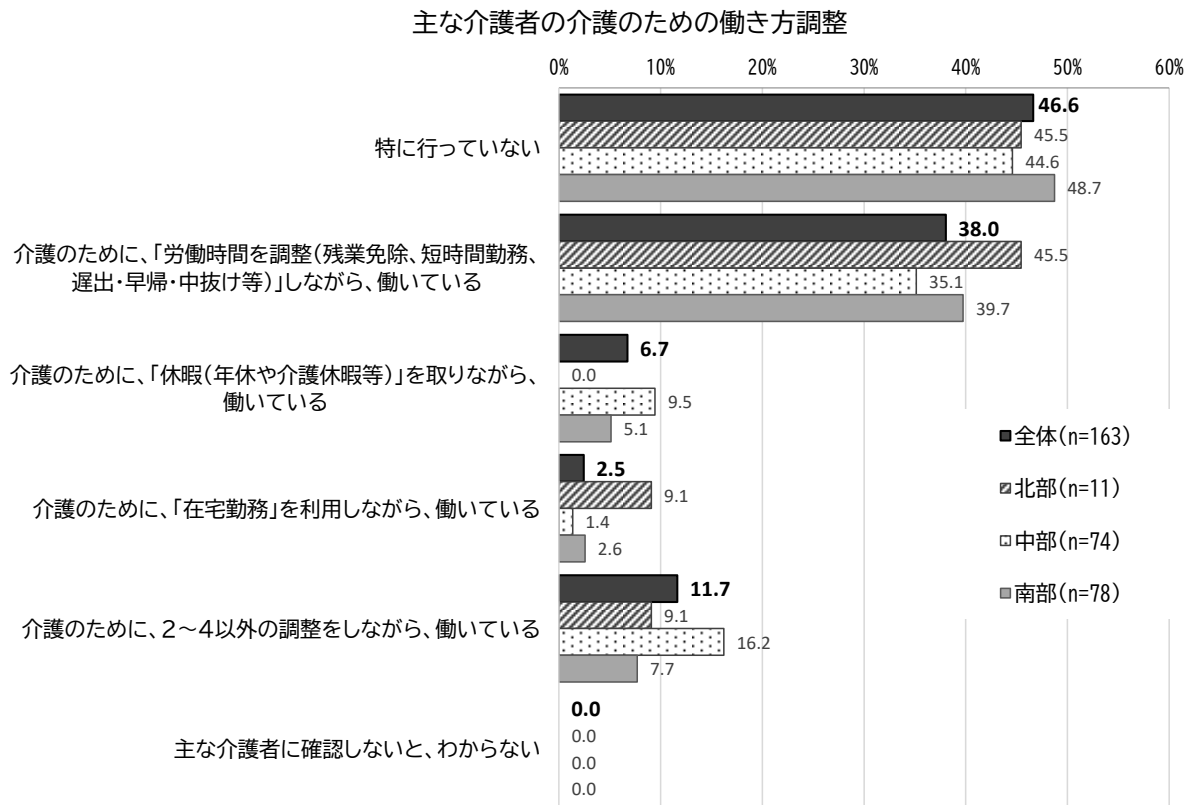
問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（1つを選択）

「働いていない」が最も高く44.7%、次いで「フルタイムで働いている」22.4%、「パートタイムで働いている」14.5%となっています。



問2 問1で「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか（複数選択可）

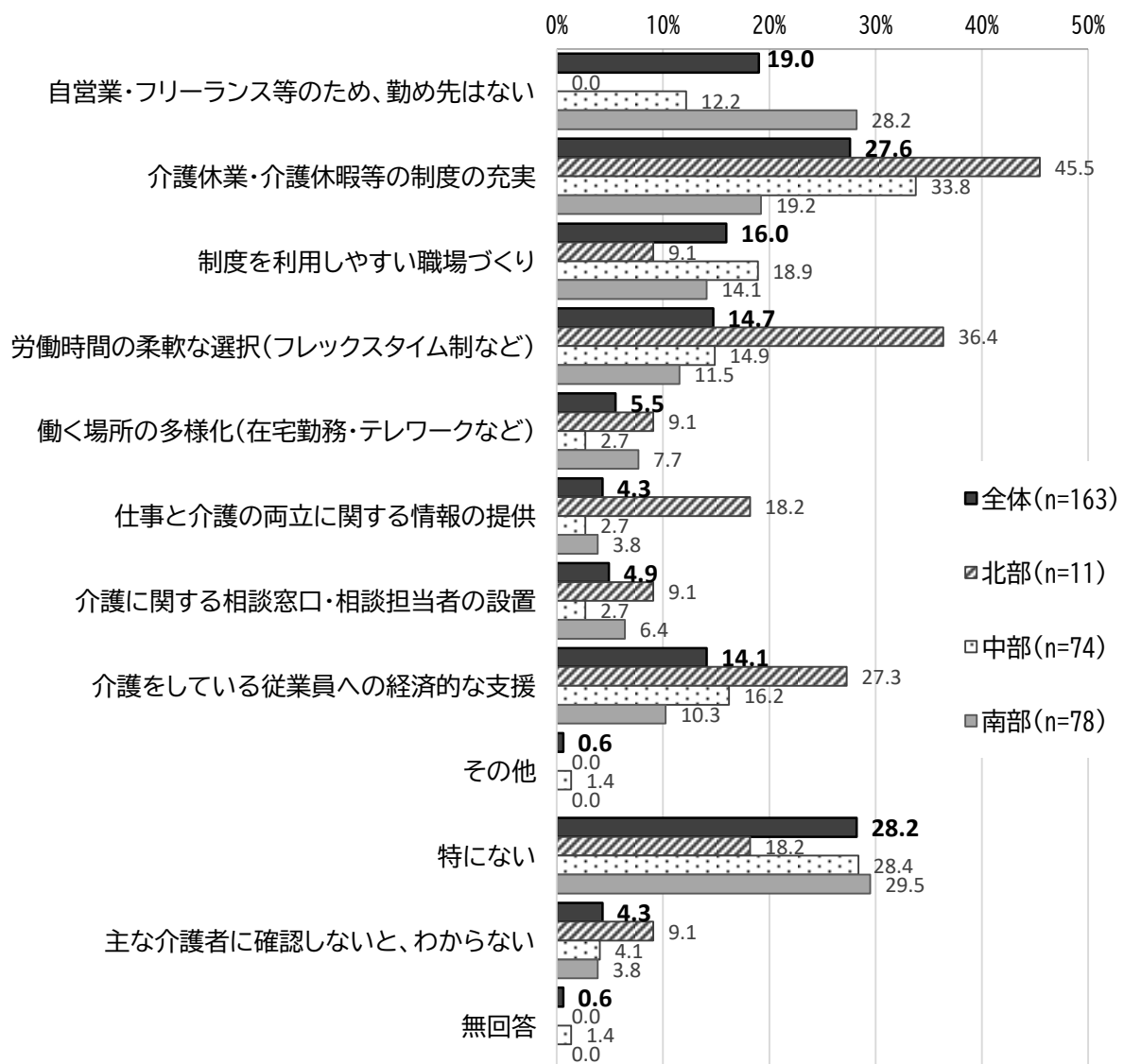
「特に行っていない」が最も高く46.6%、次いで「介護のために、『労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）』しながら、働いている」が38.0%、「介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている」11.7%となっています。



問3 問1で「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば仕事と介護の両立に効果があると思いますか（3つまで）

「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が最も高く27.6%、次いで「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」19.0%、「制度を利用しやすい職場づくり」16.0%となっています。

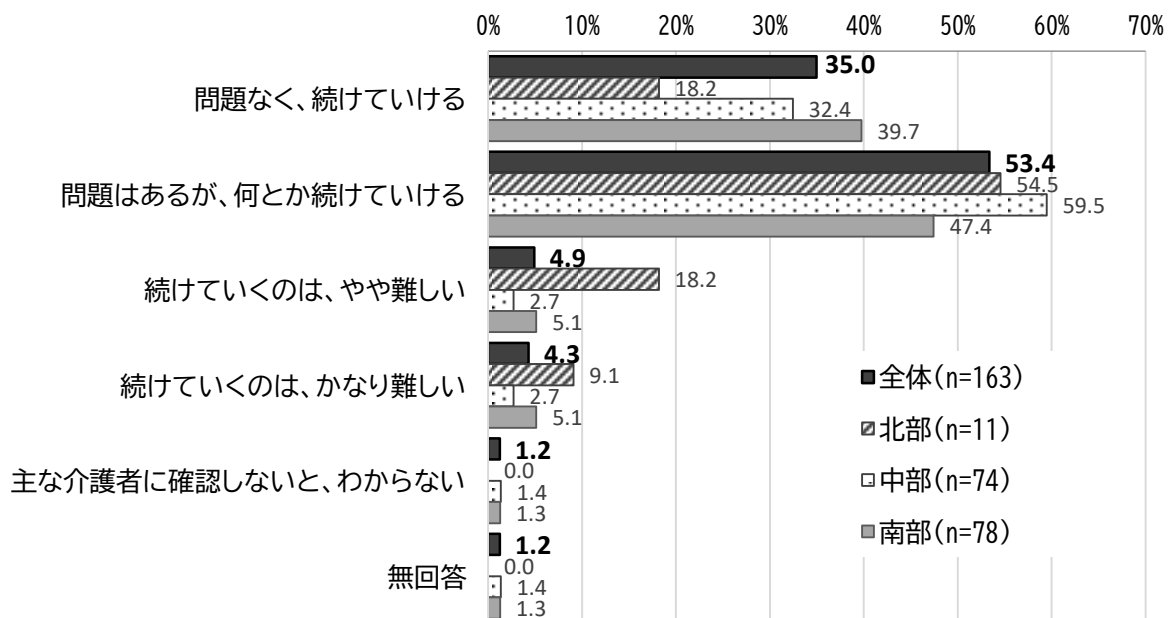
主な介護者が必要とする勤め先からの支援



問4 問1で「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つ回答）

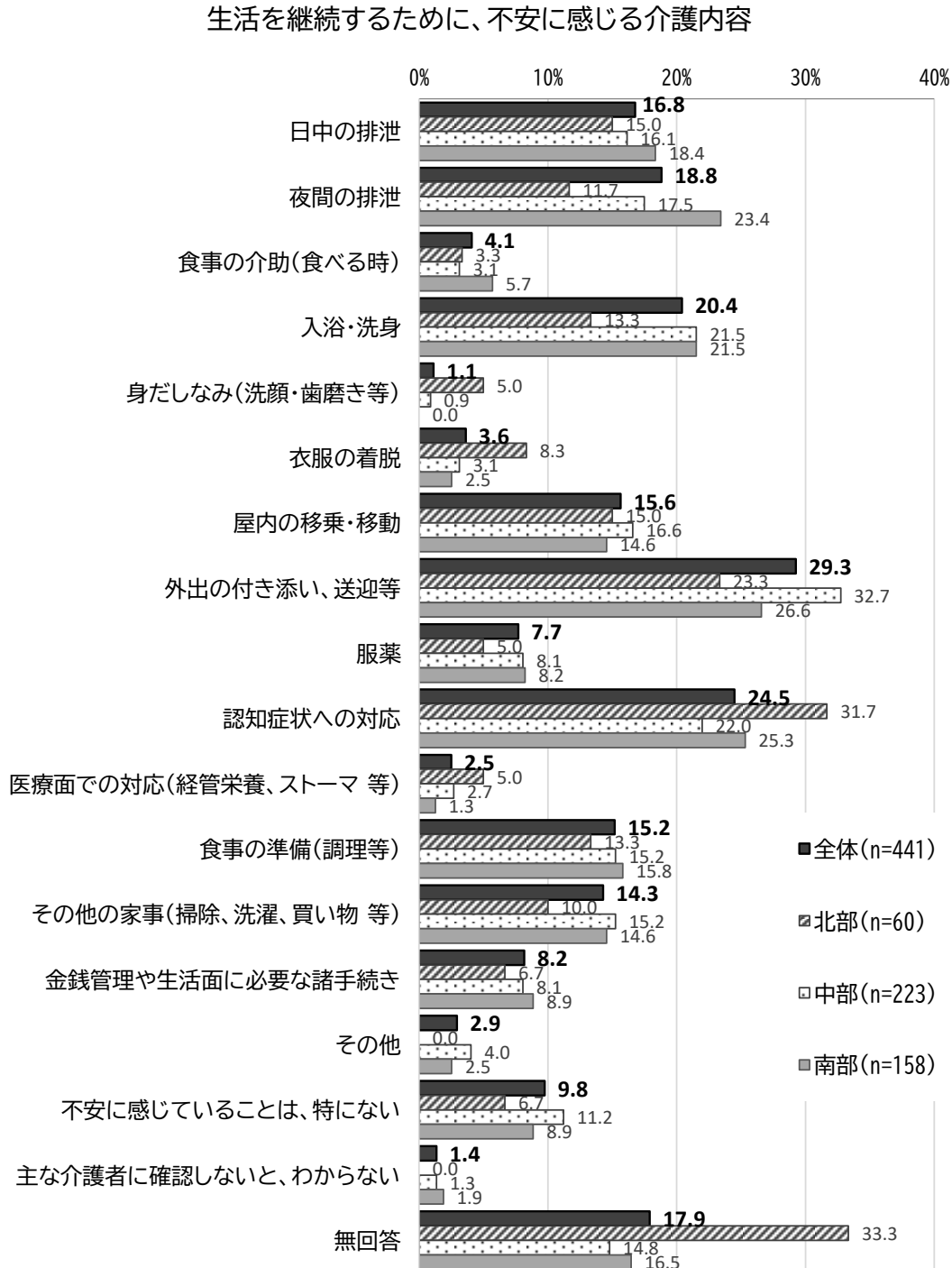
「問題なく、続けていける」と「問題はあるが、何とか続けていける」を合わせると88.4%が続けていけると回答しています。一方、「続けていくのは、やや難しい」と「続けていくのは、かなり難しい」を合わせると9.1%となり、これらの人は働きながらの介護に何らかの問題を抱えていると考えられます。

今後の介護の継続可能性



問 5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等についてご回答ください。(現状で行っているか否かは問いません) (3つまで)

「外出の付き添い、送迎等」が最も高く 29.3%、次いで「認知症状への対応」24.5%、「入浴・洗身」20.4%となっています。



問6 問5で「8. 外出の付き添い、送迎等」と答えた方にお伺いします。 今後外出の付き添い、送迎等を行うことが困難になった時の外出方法について、考えられるものをご回答ください。(複数選択可)

「移送サービス」が最も高く 72.1%、次いで「他の親族の送迎」が 32.6%、「タクシー」11.6%と続いています。

外出の付き添い、送迎等が困難になったときの外出方法について

